

◆ 杉並区 ◆  
中小企業の景況

令和5年度第2四半期  
(令和5年7月~9月)

 杉並区産業振興センター

目 次

都内中小企業の景況（令和5年7月～9月期）…………… 1  
 杉並区内中小企業の景況（令和5年7月～9月期）…………… 2  
 杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測…………… 2  
 業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）…………… 4  
     ・ 製造業…………… 6  
     ・ 卸売業…………… 9  
     ・ 小売業…………… 12  
     ・ サービス業…………… 16  
     ・ 建設業…………… 20  
     ・ 不動産業…………… 23  
 経営者の声…………… 26  
 日銀短観…………… 27  
 杉並区と東京都全体の企業倒産、休廃業・解散動向…………… 28  
 特別調査「中小企業の将来を見据えた事業承継について」…………… 30  
 中小企業景況調査 比較表…………… 33  
 中小企業景況調査 転記表…………… 37

調査方法・対象と回収状況


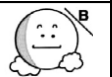





- 1 調査機関 一般社団法人東京都信用金庫協会 業務部業務課  
 2 調査方法 信用金庫営業店から企業へ直接面接調査  
 3 調査時期 令和5年7月～9月期を対象に令和5年9月上旬に実施  
 4 実施状況 208事業所  
 5 未回収事業所数 0事業所  
     (内訳) 倒産・廃業 0 調査拒否 0 事業転換 0 取引解消 0  
           移 転 0 休 業 0 不在が続く 0 その他 0  
 6 有効回答事業所数 208事業所 有効回答率 100.0%

〔回答事業所数の規模別内訳〕

(単位:事業所数・%)

	有効回答 事業所数	4人以下	5～9人	10～ 19人	20～ 29人	30～ 39人	40～ 49人	50～ 99人	100～ 199人	200～ 300人
製 造 業	27	6	7	7	2	1	0	2	2	0
卸 売 業	23	10	3	4	3	1	2	0	0	0
小 売 業	37	16	14	5	0	0	0	2	0	0
サ ー ビ ス 業	46	16	12	4	3	7	0	2	2	0
建 設 業	49	10	15	12	5	2	3	2	0	0
不 動 産 業	26	14	6	3	0	1	1	1	0	0
業 種 計	208	72 (34.6)	57 (27.4)	35 (16.8)	13 (6.3)	12 (5.8)	6 (2.9)	9 (4.3)	4 (1.9)	0 (0.0)

判断表 業種別定点指標値

	大きく上昇	上 昇	やや上昇	横ばい	やや下降	下 降	大きく下降
							
製 造 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
卸 売 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小 売 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
建 設 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
不 動 産 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下

好調 ←

→ 不調

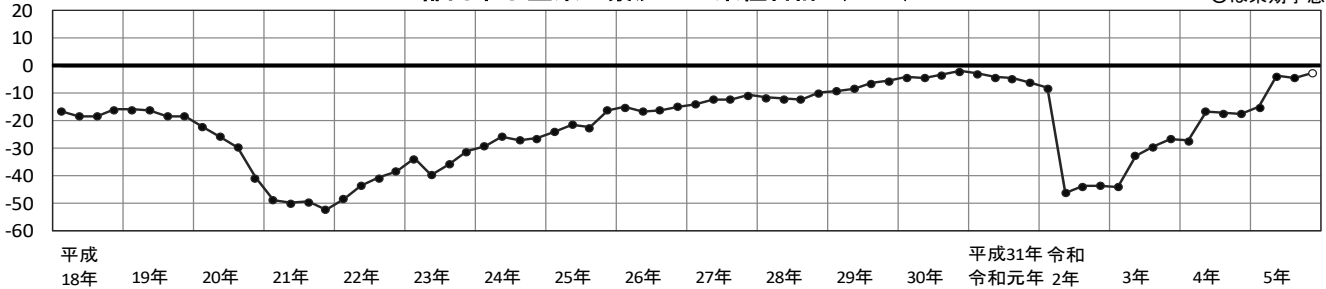
# 都内中小企業の景況（令和5年7月～9月期）

## 業況は前期同様変化なく推移・コロナ前の水準を上回らず

(D.I.)

都内中小企業の景況・6業種合計 (D. I.)

○は来期予想



今期の6業種合計の業況判断DIは、前期の大幅な改善からプラスに転じることが期待されたものの、 $\Delta 4.5$ （前期 $\Delta 3.7$ ）と前期に比べて変化なく推移し、コロナ前の水準を上回らなかった。

業種別で見ると、製造業、小売業、サービス業、建設業では前期同様に推移し、卸売業、不動産業においてはわずかに悪化した。

来期は、不動産業がやや弱含むと予想されるものの、建設業が今期並の良好感で推移し、その他の業種でもわずかな改善が見られると予想している。

	前期	今期	増減	来期予測	今期との増減
製造業	-7.1	-7.5	-0.4	-5.1	2.4
卸売業	-5.5	-8.3	-2.8	-4.0	4.3
小売業	-14.2	-13.9	0.3	-10.9	3.0
サービス業	-2.7	-3.9	-1.2	-1.7	2.2
建設業	11.0	9.7	-1.3	10.3	0.6
不動産業	8.2	5.7	-2.5	3.6	-2.1
総合	-3.7	-4.5	-0.8	-2.7	1.8

※前期(令和5年4月～6月)

※来期(令和5年10月～12月)

※業況判断DI：「良い」企業割合－「悪い」企業割合 季節調整済

### <製造業>

業況は前期同様の厳しさを推移した。売上額・受注残は前期同様の増加が続き、収益も前期並の減少幅で推移した。価格面では原材料価格・販売価格ともに前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「原材料高」、「売上の停滞・減少」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「販路を広げる」、「経費を削減する」の順となっている。

来期の業況はわずかに改善すると予想され、売上額・受注残・収益においては増減なく推移すると見ている。

### <卸売業>

業況はわずかに厳しさを増した。前期増加に転じた売上額はやや増勢が後退し、収益は再び減少を強めた。価格面では仕入価格の上昇がわずかに弱まったことから、販売価格もやや落ち着きを見せた。

経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「利幅の縮小」の順となり、重点経営施策の上位2位は前期同様に「販路を広げる」、「経費を削減する」の順となっている。

来期の業況はわずかに改善すると予想している。売上額は今期並の増加が続き、収益はわずかに増加に転じると見ている。

### <小売業>

業況は前期同様の厳しさを推移した。売上額においても前期同様の水準で変化が見られなかったものの、収益はわずかに改善した。価格面では仕入価格は前期並の上昇が続き、販売価格はわずかに上昇した。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上の停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位は「経費を削減する」、「品揃えを改善する」の順となっている。

来期の業況は水面下ながらわずかに改善すると予想している。売上額は増減なく推移し、収益も今期並の減少が続くと見ている。

### <サービス業>

業況は前期同様の厳しさが続き、プラスに達しなかった。売上額は前期同様の増加が続き、収益はわずかに水面下に落込んだ。価格面では材料価格は前期並の上昇が続いた。料金価格はわずかに上昇幅を縮小させた。

経営上の問題点の上位2位は「売上の停滞・減少」、「人手不足」が同率となり、重点経営施策の上位2位は前期同様に「経費を削減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況はわずかに改善し、売上額は今期同様の増加が続き、収益はやや増加に転じると予想している。

### <建設業>

前期大幅に好調に転じた業況は前期同様の水準で推移した。売上額、受注残・施工高はわずかに増加傾向を強め、収益はわずかに増加に転じた。価格面では材料価格の上昇がやや弱まり、請負価格は前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「材料価格の上昇」、「人手不足」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「経費を削減する」、「人材を確保する」の順となっている。

来期の業況は今期並の良好感で推移すると予想している。売上額・受注残・施工高は増加幅を縮小させ、収益は増減なく推移すると見ている。

### <不動産業>

業況はわずかに悪化した。売上額は前期同様の増加が続いたものの、収益はわずかに増加幅を縮小させた。価格面では仕入価格・販売価格ともにわずかに上昇を弱めた。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「商品物件の高騰」、「商品物件の不足」の順となり、重点経営施策の上位2位は「情報力を強化する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況はやや弱含むと予想している。売上額と収益はともにわずかに増加幅が縮小すると見ている。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

### 【注】

デフュージョン インデックス  
○D. I. (Diffusion Index)の略

D. I. (ディーアイ)は、増加(又は「上昇」「楽」など)したと答えた企業割合から、減少(又は「下降」「苦しい」など)したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○D. I. (季節調整済)

季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD. I.を過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD. I.値です。修正値ともいいます。

○傾向値

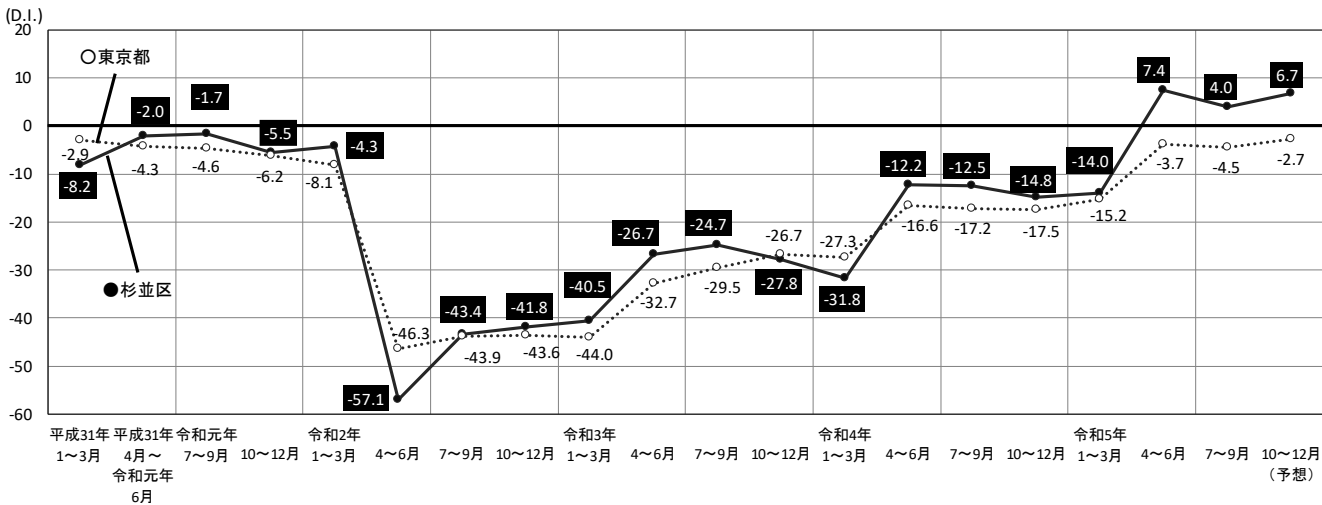
傾向値は、季節変動の大きな業種(例えば小売業)ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方角を見る方法です。

# 杉並区内中小企業の景況（令和5年7月～9月期）

業況判断D.I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は4.0と前期（令和5年4～6月）の7.4に比べ3.4ポイント悪化し、好調感がやや後退した。業種別にみると、サービス業は好転し、製造業は好調感が極端に後退し、建設業、不動産業はともに好調感が大きく後退し、卸売業は厳しさが大きく和らぎ、小売業は悪化に転じた。

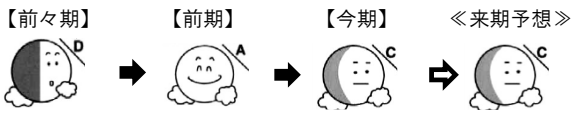
また、業況判断の要因として、中小企業基盤整備機構が発表した第173回中小企業景況調査によれば、全体における前期と比較した今期の業況は3期ぶりに低下した。各業種の原材料・商品仕入価格DI（前年同期比）は過去最高水準で推移しており、収益面で厳しい状況が続いている。また、建設業やサービス業を中心に人手不足が強まり、人件費の増加が課題となっていることがうかがえた。

来期（令和5年10～12月）は今期同様の好調感が続くと思われ。建設業は好調感が大きく強まり、製造業、不動産業はともに好調感がやや強まり、サービス業は好調感がやや後退すると予想される。小売業は今期同様で推移し、卸売業は低調感が大きく強まる見通しである。



# 杉並区内各業種別業況の動きと来期の予測

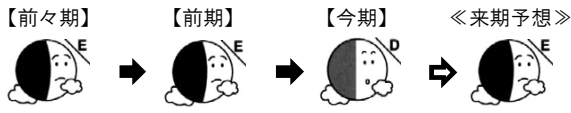
## 製造業



業況は好調感が極端に後退した。売上額は増加幅が極端に縮小し、受注残、収益はともに増加幅が大きく縮小した。販売価格は上昇が大きく強まり、原材料価格は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は好調感がやや強まると予想される。売上額、収益はともに増加幅が大きく拡大すると見込まれる。

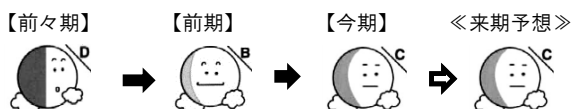
## 卸売業



業況は厳しさが大きく和らいだ。売上額は前期並となり、収益は増加傾向がやや一服した。販売価格は上昇が大きく弱まり、仕入価格は前期並となった。在庫は過剰感が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況は低調感が大きく強まると予想される。売上額は増加幅がやや縮小し、収益は今期同様で推移すると見込まれる。

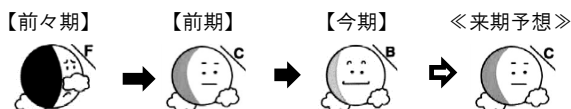
## 小売業



業況は悪化に転じた。売上額は前期並となり、収益は増加傾向がやや一服した。販売価格は上昇が大きく強まり、仕入価格は上昇が大きく弱まった。在庫は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は今期同様で推移すると予想される。売上額は増加幅が大きく縮小し、収益は増加傾向がやや一服すると見込まれる。

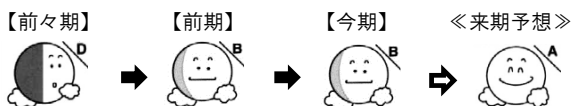
## サービス業



業況は好転した。売上額は前期並となり、収益は増加傾向を大きく強めた。料金価格は上昇が大きく弱まり、材料価格は上昇がやや弱まった。

来期の見通しについて、業況は好調感がやや後退すると予想される。売上額、収益はともに増加幅が大きく縮小すると見込まれる。

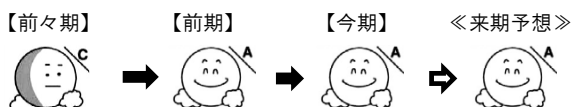
## 建設業



業況は好調感が大きく後退した。売上額、受注残はともに増加幅が大きく縮小し、収益は増加傾向をやや強めた。請負価格は前期並となり、材料価格は上昇が大きく弱まった。

来期の見通しについて、業況は好調感が大きく強まると予想される。売上額は今期同様で推移し、収益は増加傾向がやや一服すると見込まれる。

## 不動産業

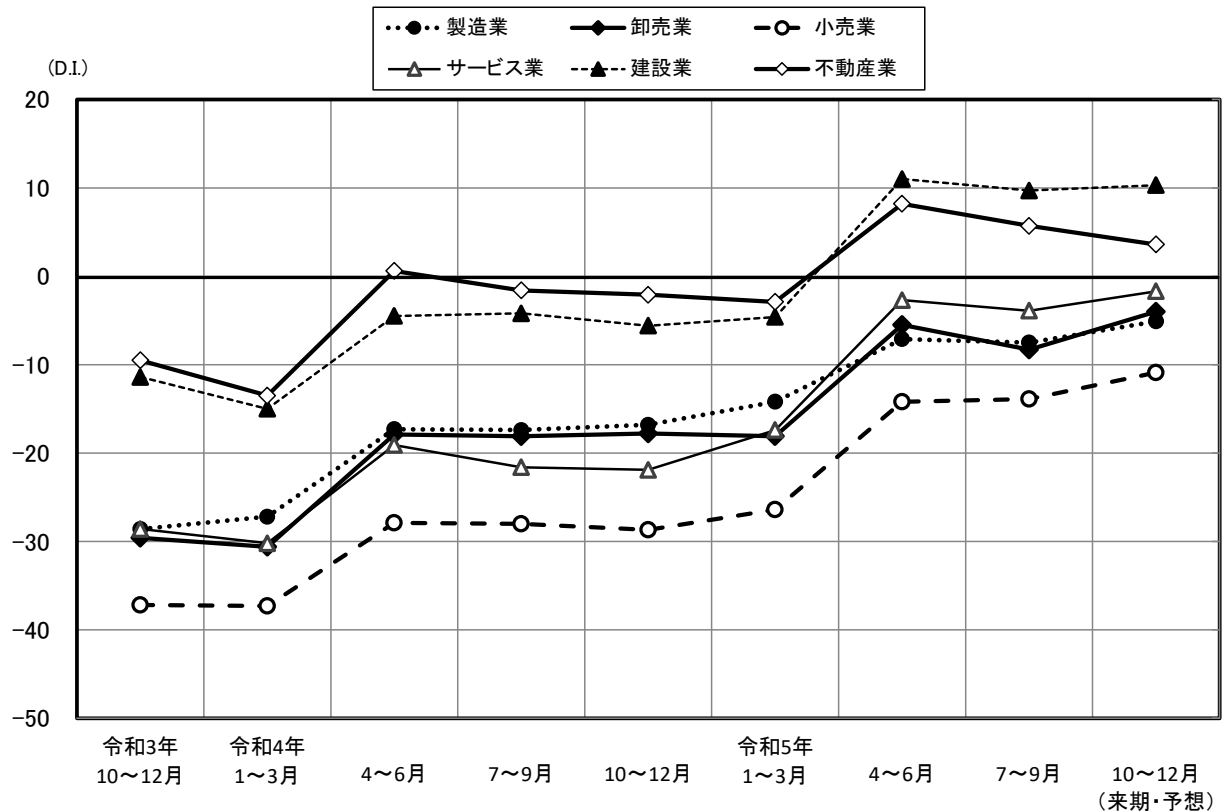


業況は好調感が大きく後退した。売上額、収益はともに増加幅がやや拡大した。販売価格、仕入価格はともに上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況は好調感がやや強まると予想される。売上額は今期同様で推移し、収益は増加幅が大きく縮小すると見込まれる。

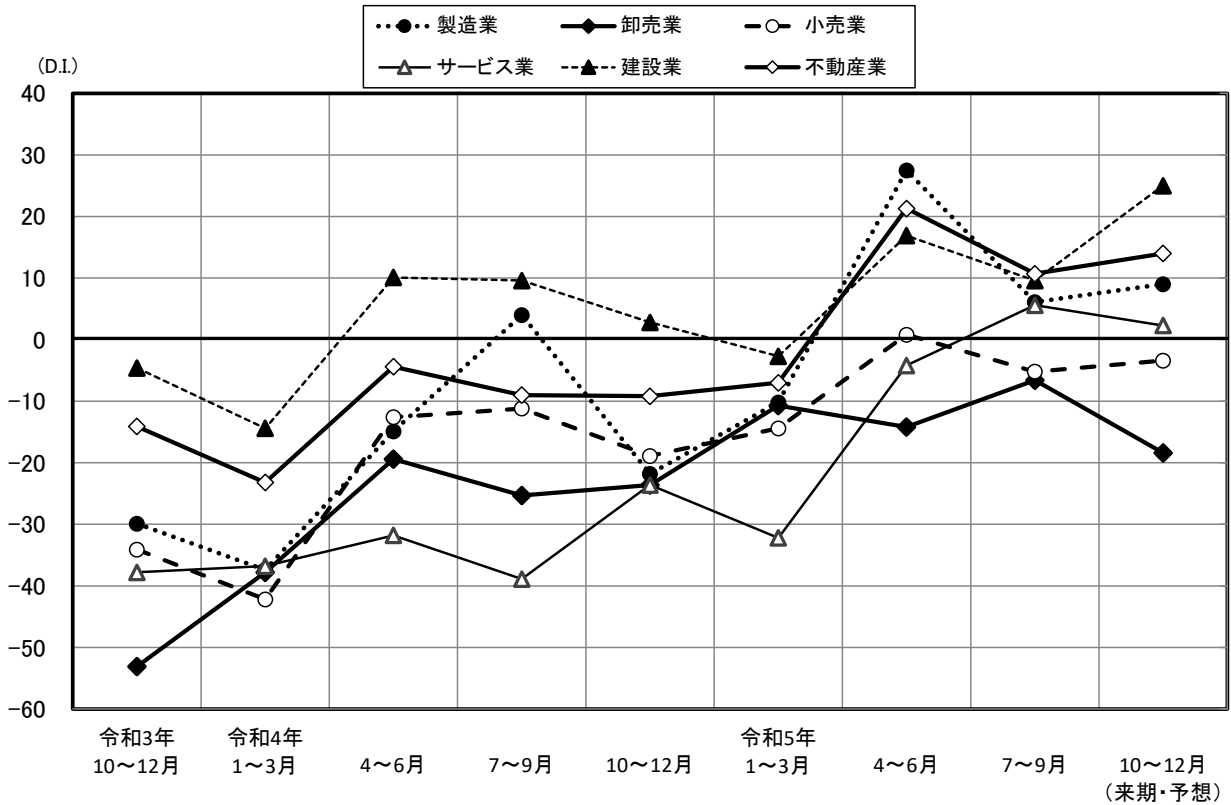
## 業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・杉並区の比較）

### 東京都



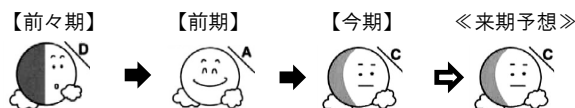
	令和3年 10~12月	令和4年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	令和5年 1~3月	4~6月 (前期)	7~9月 (今期)	増減	10~12月 (来期・予想)	今期との 比較
製 造 業	-28.6	-27.2	-17.3	-17.4	-16.8	-14.2	-7.1	-7.5	-0.4	-5.1	2.4
卸 売 業	-29.6	-30.6	-17.9	-18.1	-17.8	-18.1	-5.5	-8.3	-2.8	-4.0	4.3
小 売 業	-37.2	-37.3	-27.9	-28.0	-28.7	-26.4	-14.2	-13.9	0.3	-10.9	3.0
サ ー ビ ス 業	-28.6	-30.2	-19.1	-21.6	-21.9	-17.4	-2.7	-3.9	-1.2	-1.7	2.2
建 設 業	-11.4	-15.0	-4.5	-4.2	-5.6	-4.6	11.0	9.7	-1.3	10.3	0.6
不 動 産 業	-9.5	-13.5	0.6	-1.6	-2.1	-2.9	8.2	5.7	-2.5	3.6	-2.1
総 合	-26.7	-27.3	-16.6	-17.2	-17.5	-15.2	-3.7	-4.5	-0.8	-2.7	1.8

## 杉並区



	令和3年 10~12月	令和4年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	令和5年 1~3月	4~6月 (前期)	7~9月 (今期)	増減	10~12月 (来期・予想)	今期と の比較
製 造 業	-29.9	-37.4	-14.9	4.0	-21.8	-10.2	27.5	6.1	-21.4	9.0	2.9
卸 売 業	-53.1	-37.8	-19.4	-25.3	-23.6	-10.7	-14.2	-6.6	7.6	-18.4	-11.8
小 売 業	-34.1	-42.2	-12.6	-11.2	-18.9	-14.4	0.8	-5.2	-6.0	-3.4	1.8
サ ー ビ ス 業	-37.8	-36.8	-31.8	-38.9	-23.6	-32.2	-4.2	5.6	9.8	2.3	-3.3
建 設 業	-4.6	-14.4	10.1	9.6	2.8	-2.7	16.9	9.6	-7.3	25.0	15.4
不 動 産 業	-14.1	-23.2	-4.4	-9.0	-9.2	-7.0	21.3	10.7	-10.6	14.0	3.3
総 合	-27.8	-31.8	-12.2	-12.5	-14.8	-14.0	7.4	4.0	-3.4	6.7	2.7

# 製 造 業



## 業 況

業況 (△10.2→27.5→6.1) は好調感が極端に後退した。

## 売上額・収益・受注残

売上額 (△10.7→43.1→19.3) は増加幅が極端に縮小し、受注残 (△0.5→38.5→20.8)、収益 (△15.8→14.6→5.1) はともに増加幅が大きく縮小した。

## 価格・在庫動向

販売価格 (36.1→35.2→47.3) は上昇が大きく強まり、原材料価格 (53.2→65.4→66.9) は前期並となった。

また、在庫 (△3.6→7.2→1.4) は過剰感がやや改善し、適正水準となった。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (△19.0→5.9→△5.0) は厳しい状況に転じ、借入難易度 (△25.0→4.0→12.0) は容易さが大きく増した。

設備投資を「実施した」企業 (0.0%→38.5%→25.9%) は前期より12.6ポイント減となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「原材料高」(51.9%) が今期も最多となり、以下、「仕入先からの値上げ要請」、「人手不足」(各 29.6%)、「売上の停滞・減少」(25.9%)、「利幅の縮小」(22.2%) の順となった。

重点経営施策は、「販路を広げる」(74.1%) が今期も最多となり、以下、「人材を確保する」(37.0%)、「経費を節減する」(25.9%)、「情報力を強化する」(22.2%)、「新製品・技術を開発する」(18.5%) の順となった。

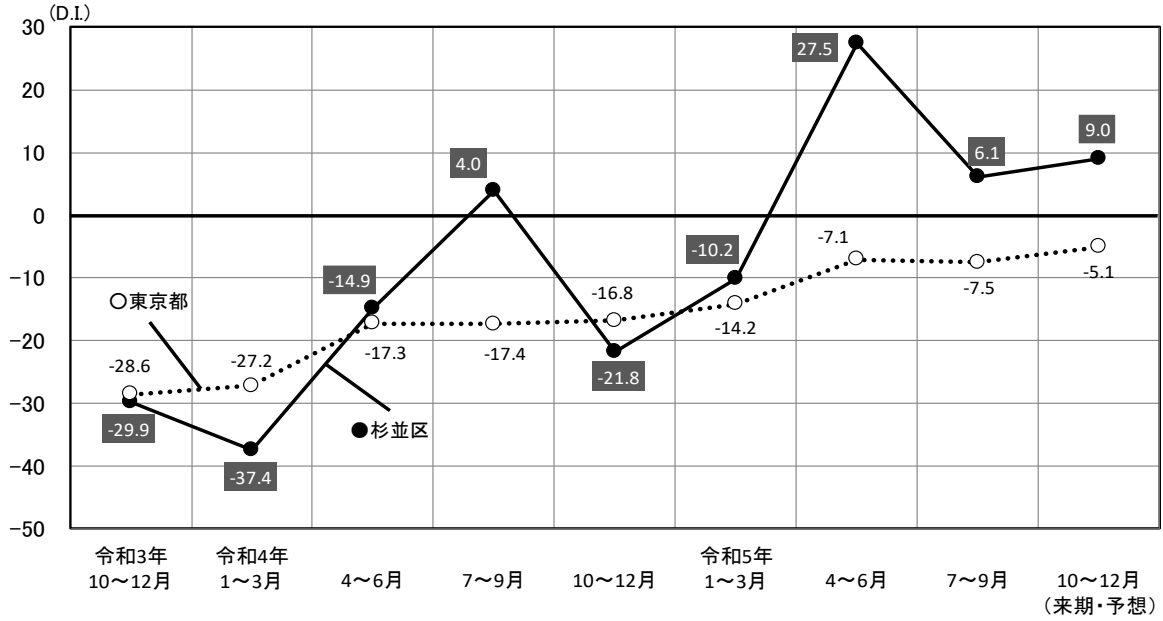
## 来 期 の 見 通 し

来期の見通しについて、業況 (9.0 予想) は好調感がやや強まると予想される。売上額 (30.3 予想)、収益 (18.1 予想) はともに増加幅が大きく拡大すると見込まれる。

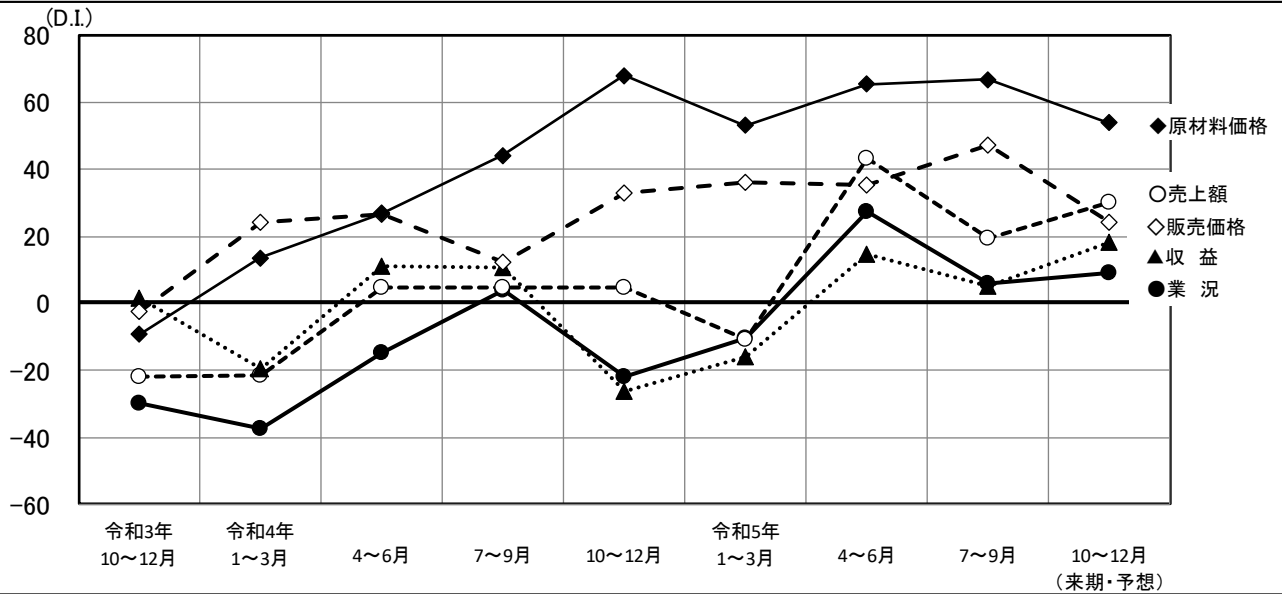
価格面では、販売価格 (24.1 予想) は上昇が極端に弱まり、原材料価格 (54.0 予想) は上昇が大きく弱まる見通しである。



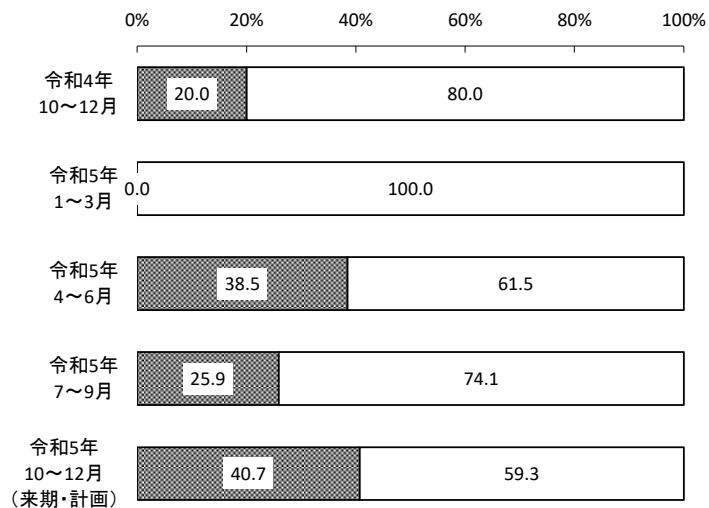
【製造業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測



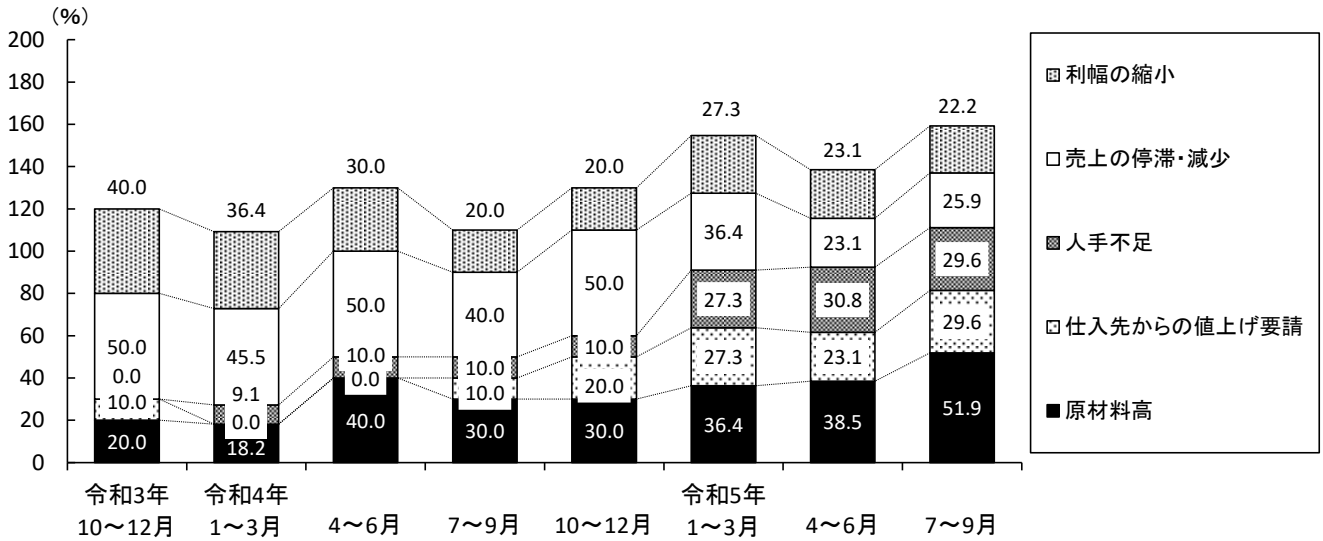
設備投資動向



■実施した・予定あり □実施しない・予定なし

## 経営上の問題点

(複数回答)

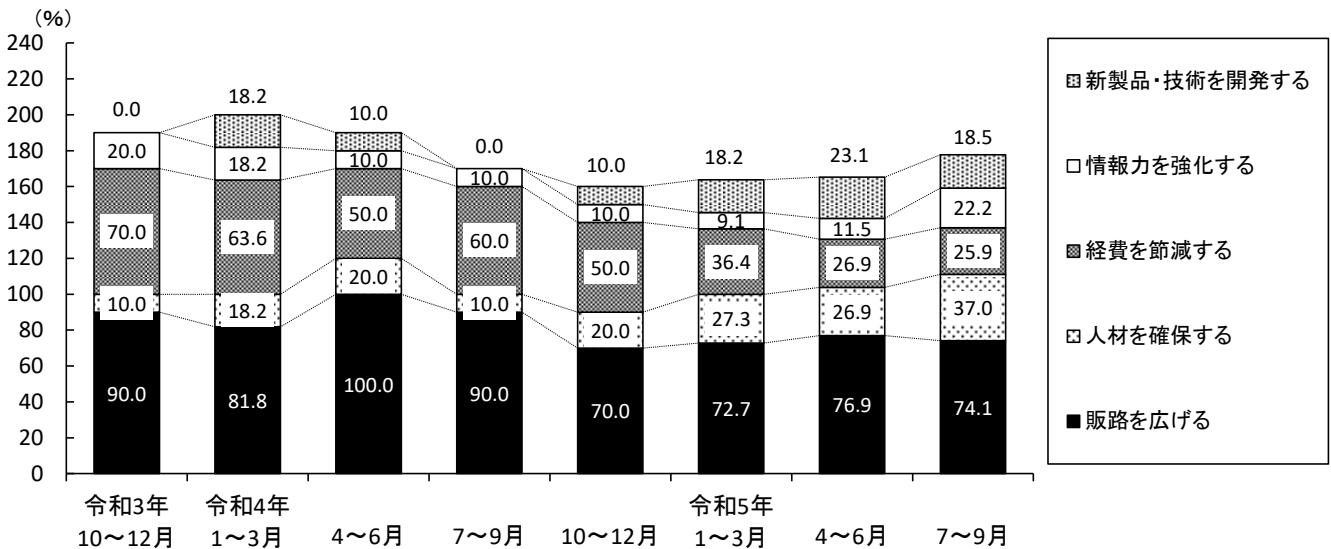


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月	
売上の停滞・減少	50.0 %	原材料高	36.4 %	原材料高	38.5 %	原材料高	51.9 %
原材料高	30.0 %	売上の停滞・減少	36.4 %	人手不足	30.8 %	仕入先からの値上げ要請	29.6 %
仕入先からの値上げ要請	20.0 %	仕入先からの値上げ要請	27.3 %	仕入先からの値上げ要請	23.1 %	人手不足	29.6 %
利幅の縮小	20.0 %	利幅の縮小	27.3 %	利幅の縮小	23.1 %	売上の停滞・減少	25.9 %
同業者間の競争の激化		人手不足		売上の停滞・減少		利幅の縮小	22.2 %

## 重点経営施策

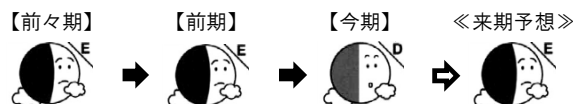
(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月	
販路を広げる	70.0 %	販路を広げる	72.7 %	販路を広げる	76.9 %	販路を広げる	74.1 %
経費を節減する	50.0 %	経費を節減する	36.4 %	人材を確保する	26.9 %	人材を確保する	37.0 %
工場・機械を増設・移転する	30.0 %	人材を確保する	27.3 %	経費を節減する	26.9 %	経費を節減する	25.9 %
人材を確保する	20.0 %	提携先を見つける	27.3 %	新製品・技術を開発する	23.1 %	情報力を強化する	22.2 %
提携先を見つける		新製品・技術を開発する	18.2 %	提携先を見つける	15.4 %	新製品・技術を開発する	18.5 %
情報力を強化する	10.0 %						
新製品・技術を開発する							

# 卸 売 業



## 業 況

業況 ( $\Delta 10.7 \rightarrow \Delta 14.2 \rightarrow \Delta 6.6$ ) は厳しさが大きく和らいだ。

## 売上額 ・ 収益

売上額 ( $9.6 \rightarrow 20.6 \rightarrow 19.9$ ) は前期並となり、収益 ( $\Delta 4.8 \rightarrow 5.4 \rightarrow 1.6$ ) は増加傾向がやや一服した。

## 価格 ・ 在庫動向

販売価格 ( $32.7 \rightarrow 51.7 \rightarrow 40.8$ ) は上昇が大きく弱まり、仕入価格 ( $55.9 \rightarrow 55.2 \rightarrow 56.2$ ) は前期並となった。

また、在庫 ( $11.6 \rightarrow 7.5 \rightarrow 17.0$ ) は過剰感が大きく強まった。

## 資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 44.9 \rightarrow \Delta 29.6 \rightarrow \Delta 23.1$ ) は窮屈感が大きく緩和し、借入難易度 ( $\Delta 8.4 \rightarrow \Delta 18.2 \rightarrow \Delta 8.7$ ) は厳しさが大きく和らいだ。

設備投資を「実施した」企業 ( $7.7\% \rightarrow 24.0\% \rightarrow 17.4\%$ ) は前期より6.6ポイント減となった。

## 経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「仕入先からの値上げ要請」、「利幅の縮小」(各34.8%) が最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」、「人手不足」(各30.4%)、「売上の停滞・減少」(26.1%) の順となった。

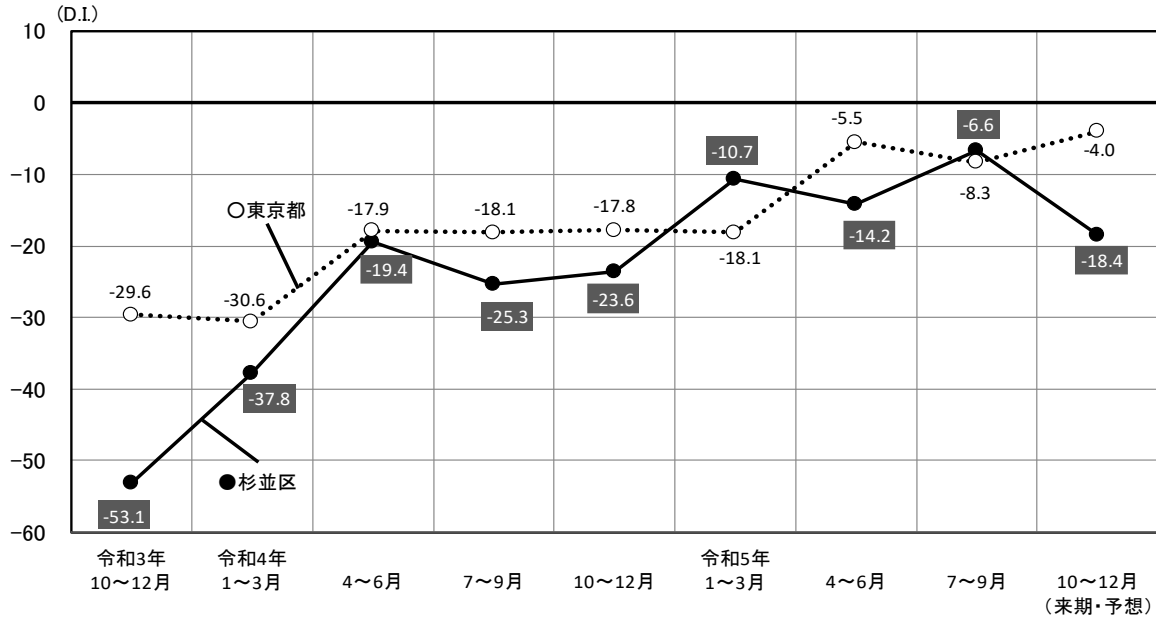
重点経営施策は、「販路を広げる」(56.5%) が今期も最多となり、以下、「経費を節減する」(39.1%)、「情報力を強化する」(21.7%)、「新しい事業を始める」(17.4%)、「流通経路の見直しをする」、「人材を確保する」(各13.0%) の順となった。

## 来 期 の 見 通 し

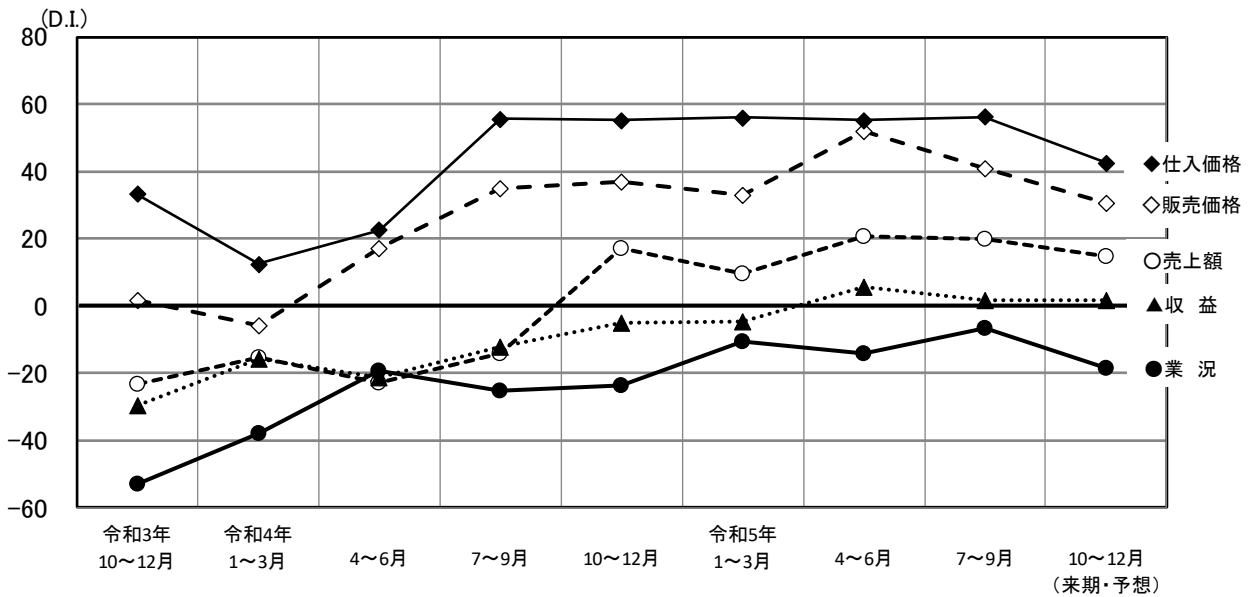
来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 18.4$ 予想) は低調感が大きく強まると予想される。売上額 (14.5予想) は増加幅がやや縮小し、収益 (1.7予想) は今期同様に推移すると見込まれる。

価格面では、販売価格 (30.4予想)、仕入価格 (42.4予想) はともに上昇が大きく弱まる見通しである。

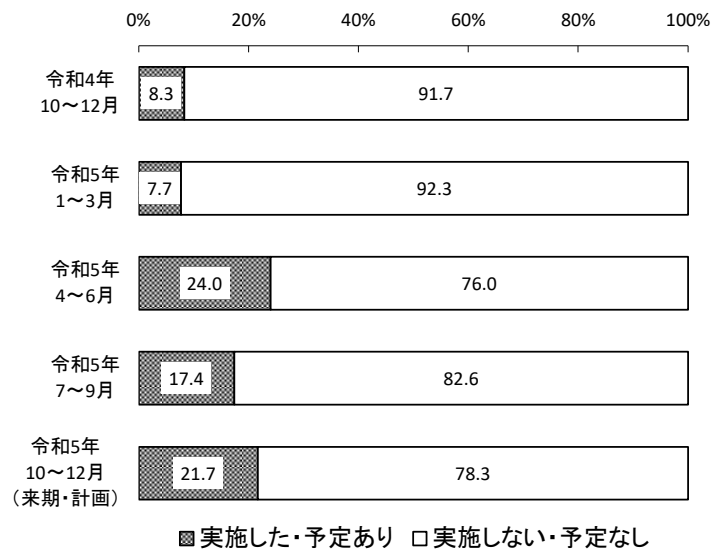
【卸売業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

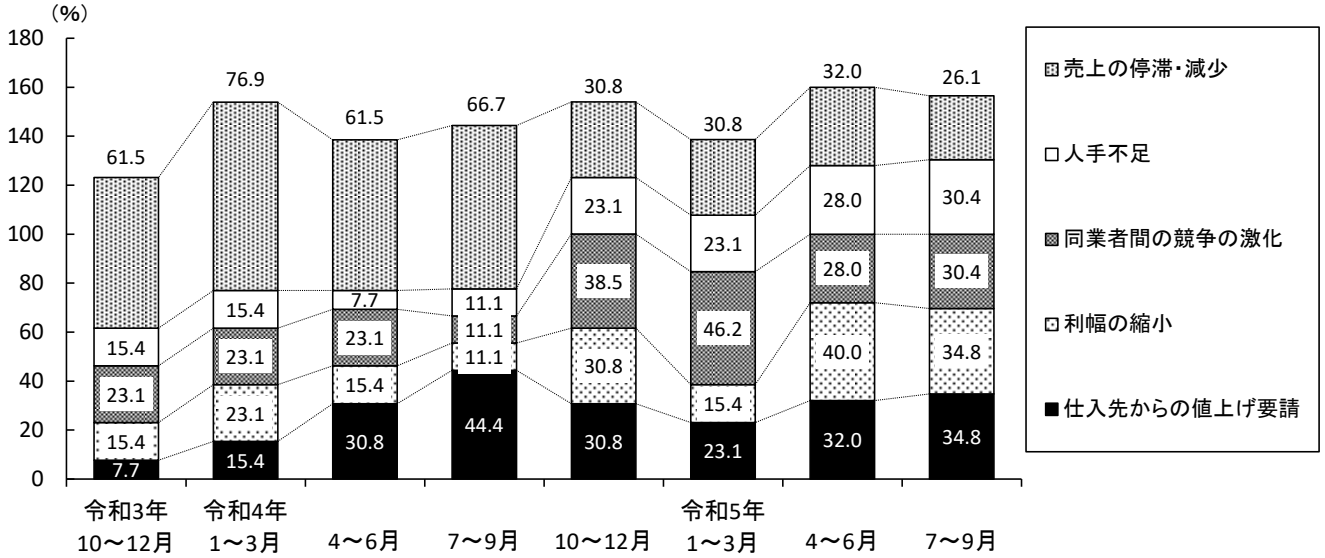


設備投資動向



## 経営上の問題点

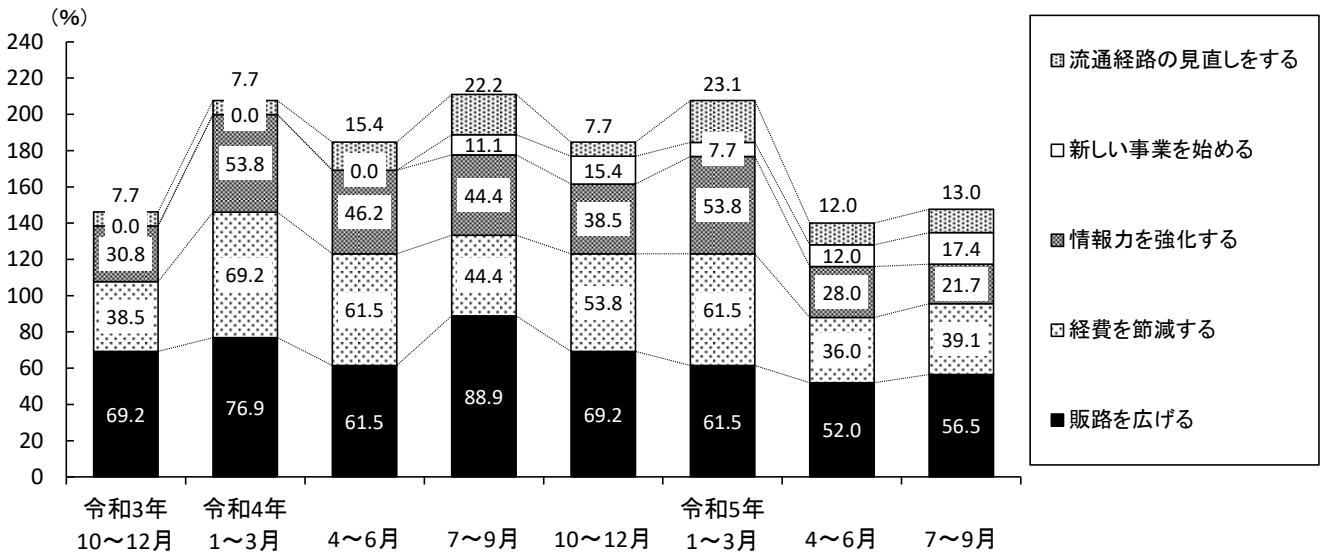
(複数回答)



令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月	
同業者間の競争の激化	38.5 %	同業者間の競争の激化	46.2 %	利幅の縮小	40.0 %	仕入先からの値上げ要請	34.8 %
仕入先からの値上げ要請		売上の停滞・減少	30.8 %	仕入先からの値上げ要請	32.0 %	利幅の縮小	
利幅の縮小	30.8 %	為替レートの変動		売上の停滞・減少		同業者間の競争の激化	30.4 %
売上の停滞・減少		取引先の減少		同業者間の競争の激化	28.0 %	人手不足	
為替レートの変動	23.1 %	人件費以外の経費の増加	23.1 %	人手不足		売上の停滞・減少	26.1 %
人手不足		人手不足					
		仕入先からの値上げ要請					

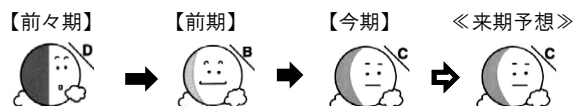
## 重点経営施策

(複数回答)



令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月	
販路を広げる	69.2 %	経費を節減する	61.5 %	販路を広げる	52.0 %	販路を広げる	56.5 %
経費を節減する	53.8 %	販路を広げる		経費を節減する	36.0 %	経費を節減する	39.1 %
情報力を強化する	38.5 %	情報力を強化する	53.8 %	人材を確保する	28.0 %	情報力を強化する	21.7 %
取引先を支援する		流通経路の見直しをする	23.1 %	情報力を強化する		新しい事業を始める	17.4 %
人材を確保する	15.4 %	人材を確保する	15.4 %	流通経路の見直しをする	12.0 %	流通経路の見直しをする	13.0 %
新しい事業を始める				新しい事業を始める		人材を確保する	

# 小 売 業



## 業 況

業況 ( $\Delta 14.4 \rightarrow 0.8 \rightarrow \Delta 5.2$ ) は悪化に転じた。業種別でみると、「飲食店」 ( $\Delta 29.4 \rightarrow \Delta 0.9 \rightarrow 2.0$ ) は好転し、「食料品」 ( $0.7 \rightarrow \Delta 10.2 \rightarrow \Delta 9.3$ ) は前期並となり、「衣類、呉服、身の回り品」 ( $\Delta 40.0 \rightarrow \Delta 42.6 \rightarrow \Delta 55.7$ ) は低調感が大きく強まった。

## 売上額 ・ 収益

売上額 ( $\Delta 2.5 \rightarrow 14.1 \rightarrow 12.5$ ) は前期並となり、収益 ( $\Delta 14.0 \rightarrow 11.8 \rightarrow 8.7$ ) は増加傾向がやや一服した。

## 価格 ・ 在庫動向

販売価格 ( $17.5 \rightarrow 34.5 \rightarrow 47.5$ ) は上昇が大きく強まり、仕入価格 ( $39.4 \rightarrow 60.9 \rightarrow 47.1$ ) は上昇が大きく弱まった。

また、在庫 ( $\Delta 6.4 \rightarrow \Delta 6.0 \rightarrow \Delta 5.6$ ) は前期並となった。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 13.8 \rightarrow \Delta 7.5 \rightarrow \Delta 12.3$ ) は窮屈感がやや強まり、借入難易度 ( $\Delta 11.7 \rightarrow 7.7 \rightarrow \Delta 6.9$ ) は厳しい状況に転じた。

設備投資を「実施した」企業 ( $8.0\% \rightarrow 8.6\% \rightarrow 2.8\%$ ) は前期より5.8ポイント減となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「仕入先からの値上げ要請」 (35.1%) が今期も最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」、「売上の停滞・減少」 (各 24.3%)、「人手不足」 (18.9%)、「天候の不順」、「利幅の縮小」 (各 16.2%) の順となった。

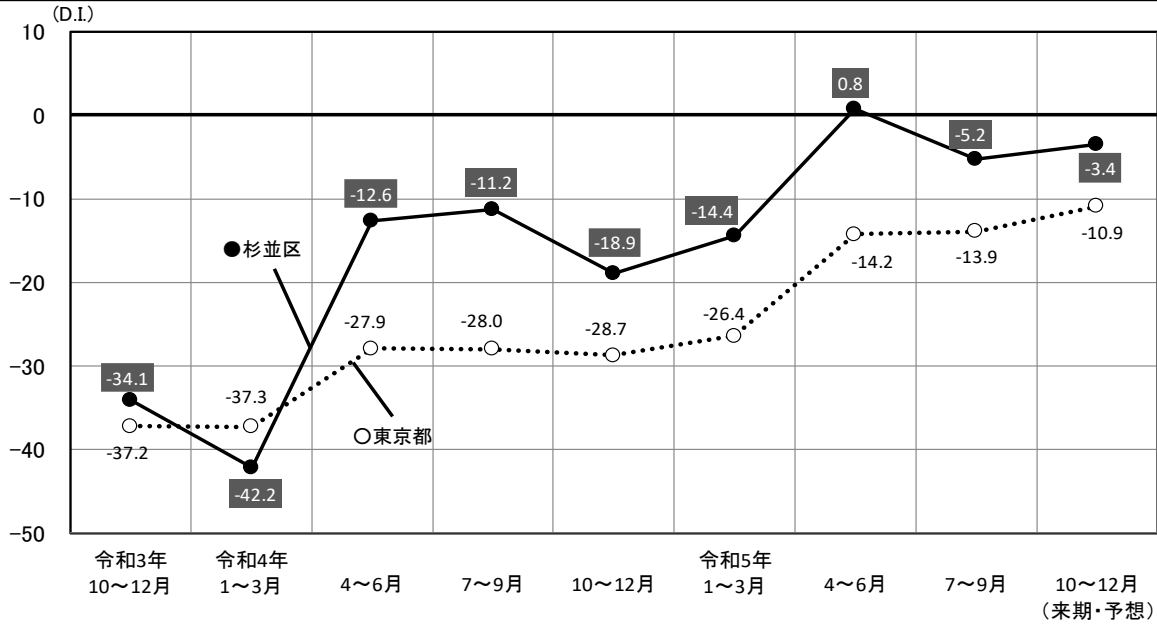
重点経営施策は、「経費を節減する」 (43.2%) が今期も最多となり、以下、「仕入先を開拓・選別する」、「宣伝・広告を強化する」 (各 21.6%)、「人材を確保する」、「商店街事業を活性化させる」、「売れ筋商品を取り扱う」 (各 16.2%) の順となった。

## 来 期 の 見 通 し

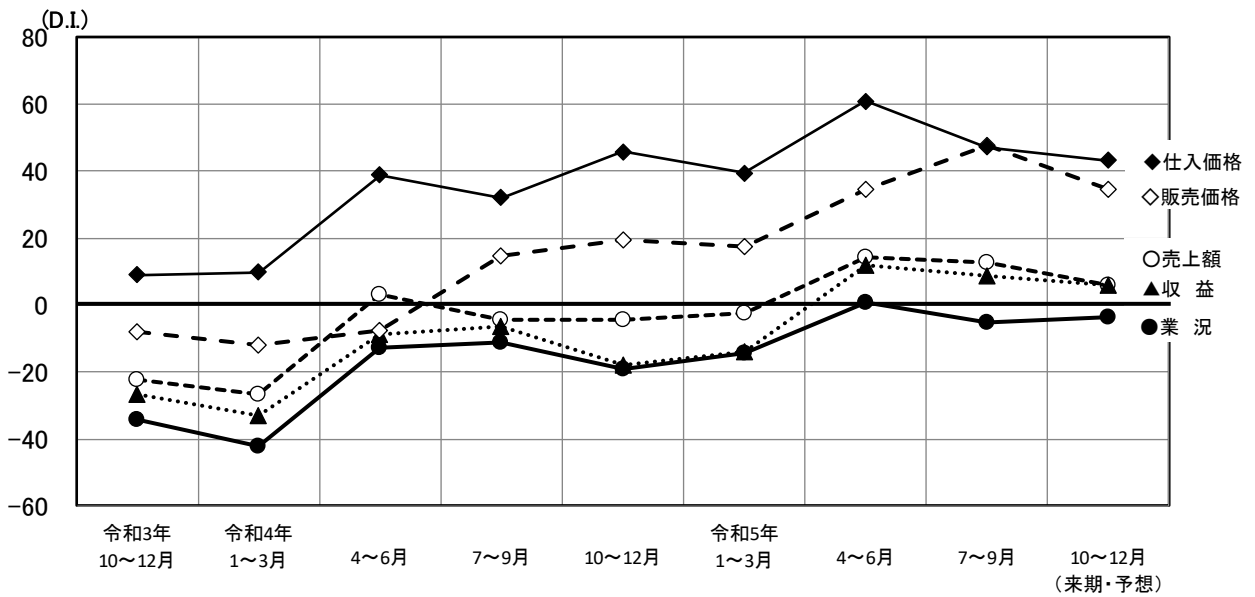
来期の見通しについて、業況 ( $\Delta 3.4$  予想) は今期同様で推移すると予想される。売上額 (5.8 予想) は増加幅が大きく縮小し、収益 (5.9 予想) は増加傾向がやや一服すると見込まれる。

価格面では、販売価格 (34.5 予想) は上昇が大きく弱まり、仕入価格 (43.2 予想) は上昇がやや弱まる見通しである。

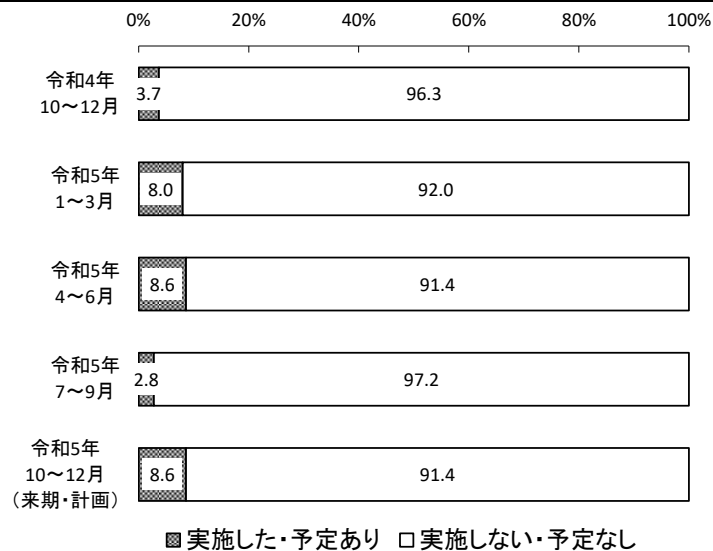
### 【小売業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



### 業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

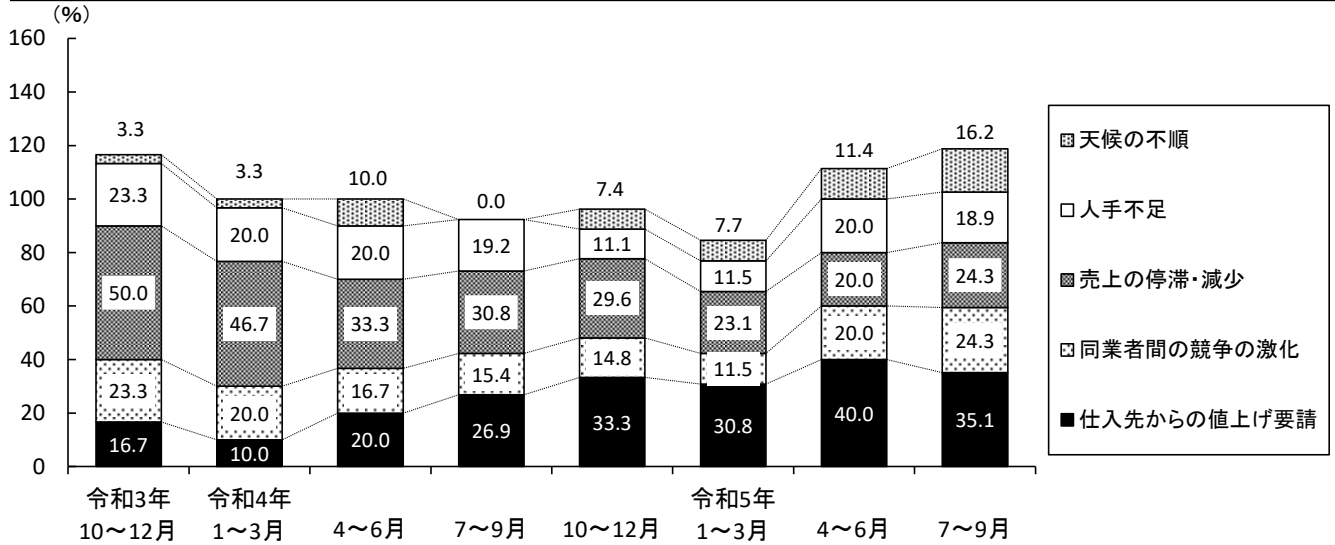


### 設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

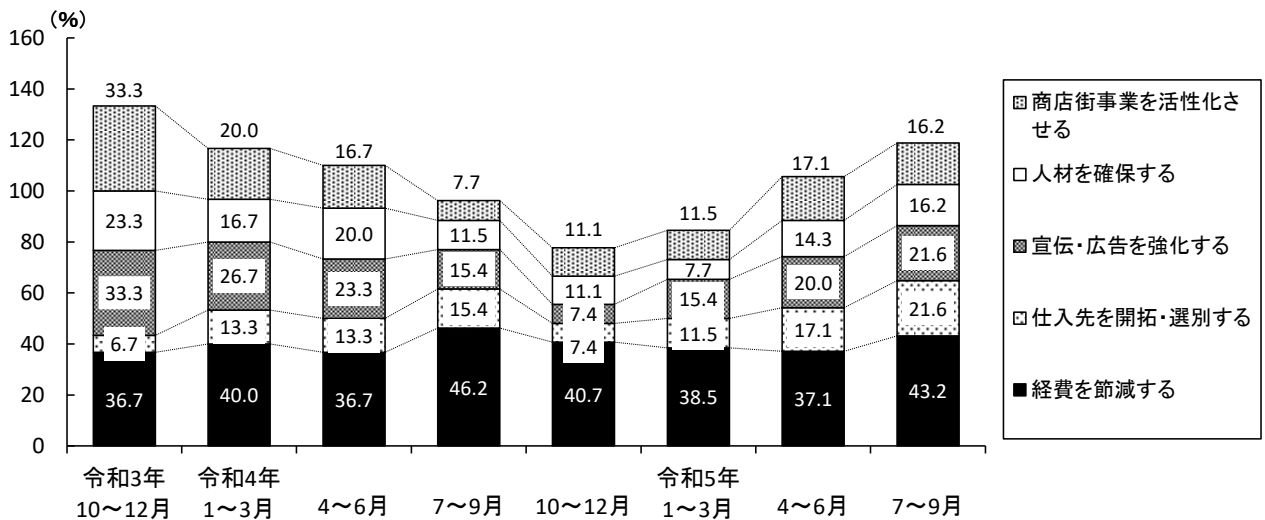


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月	
仕入先からの値上げ要請	33.3 %	仕入先からの値上げ要請	30.8 %	仕入先からの値上げ要請	40.0 %	仕入先からの値上げ要請	35.1 %
売上の停滞・減少	29.6 %	売上の停滞・減少	23.1 %	同業者間の競争の激化	20.0 %	同業者間の競争の激化	24.3 %
利幅の縮小	22.2 %	利幅の縮小	15.4 %	人手不足	11.5 %	売上の停滞・減少	18.9 %
商店街の集客力の低下 大型店との競争の激化 同業者間の競争の激化	14.8 %	大型店との競争の激化 商店街の集客力の低下 人手不足 同業者間の競争の激化 人件費の増加	11.5 %	売上の停滞・減少	17.1 %	天候の不順 利幅の縮小	16.2 %

## 重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月	
経費を節減する	40.7 %	経費を節減する	38.5 %	経費を節減する	37.1 %	経費を節減する	43.2 %
品揃えを改善する	22.2 %	不動産の有効活用を図る	15.4 %	宣伝・広告を強化する	20.0 %	仕入先を開拓・選別する	21.6 %
売れ筋商品を取り扱う	14.8 %	宣伝・広告を強化する	11.5 %	商店街事業を活性化させる	17.1 %	宣伝・広告を強化する	16.2 %
人材を確保する 商店街事業を活性化させる	11.1 %	品揃えを改善する 商店街事業を活性化させる 仕入先を開拓・選別する	11.5 %	仕入先を開拓・選別する	14.3 %	人材を確保する 商店街事業を活性化させる 売れ筋商品を取り扱う	16.2 %



# 業種別動向

## ●衣服・呉服・身の回り品●

業況 (△40.0→△42.6→△55.7) は低調感が大きく強まった。売上額 (△33.2→△21.0→△20.0)、収益 (△33.2→△18.1→△18.5) はともに前期並となった。販売価格 (18.4→28.6→11.4) は上昇が大きく弱まり、仕入価格 (8.0→△5.1→△3.1) は下降がやや弱まった。

来期の見通しについて、業況 (△37.2予想) は厳しさが大きく和らぐと予想される。売上額 (△21.7予想) は今期同様で推移し、収益 (△21.4予想) は減少幅がやや拡大すると見込まれる。販売価格 (△1.4予想) は上昇から下降に転じ、仕入価格 (△3.2予想) は今期同様で推移する見通しである。

## ●飲食料品●

業況 (0.7→△10.2→△9.3) は前期並となった。売上額 (17.2→4.6→20.5)、収益 (2.6→4.4→16.4) はともに増加幅が大きく拡大した。販売価格 (26.8→47.2→65.4) は上昇が大きく強まり、仕入価格 (43.0→72.2→53.3) は上昇が大きく弱まった。

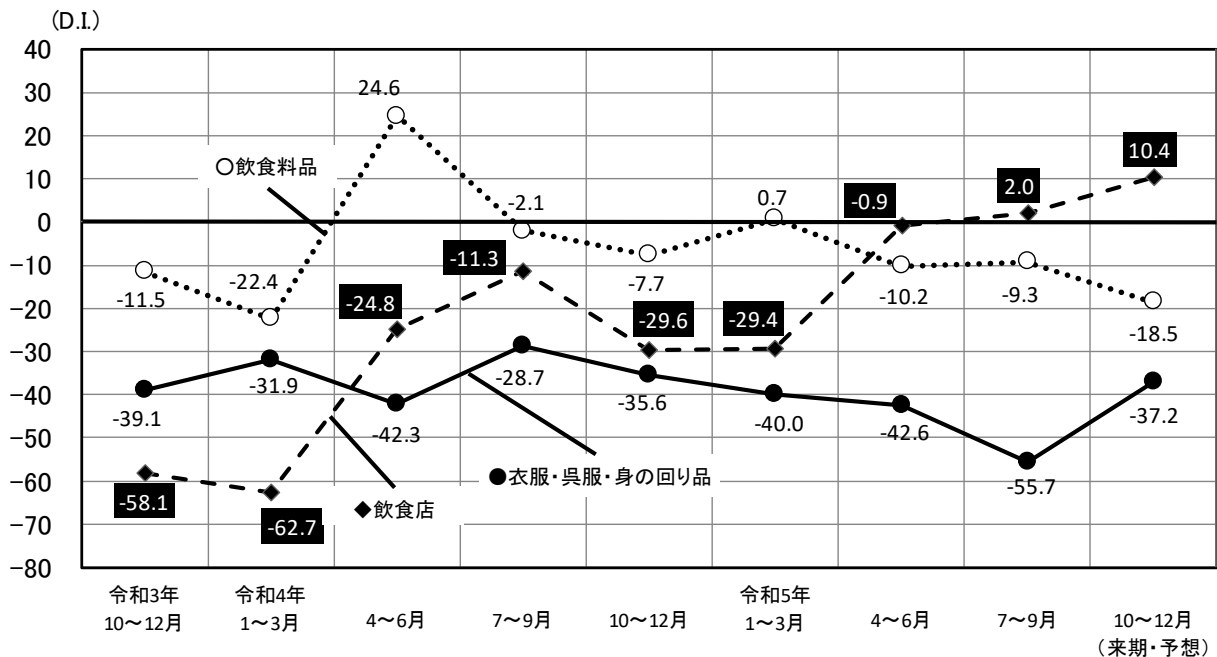
来期の見通しについて、業況 (△18.5予想) は低調感が大きく強まると予想される。売上額 (△2.5予想)、収益 (△3.5予想) はともに増加から減少に転じると見込まれる。販売価格 (40.1予想) は上昇が極端に弱まり、仕入価格 (43.5予想) は上昇が大きく弱まる見通しである。

## ●飲食店●

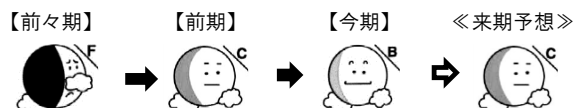
業況 (△29.4→△0.9→2.0) は好転した。売上額 (△8.4→14.0→△2.6) は増加から減少に転じ、収益 (△37.9→△0.2→△22.8) は減少幅が極端に拡大した。販売価格 (14.6→17.5→43.9) は上昇が極端に強まり、仕入価格 (64.3→82.5→62.2) は上昇が極端に弱まった。

来期の見通しについて、業況 (10.4予想) は好調感が大きく強まると予想される。売上額 (2.6予想) は増加に転じ、収益 (△15.8予想) は減少幅が大きく縮小すると見込まれる。販売価格 (37.6予想) は上昇が大きく弱まり、仕入価格 (57.6予想) は上昇がやや弱まる見通しである。

【小売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# サービス業



## 業況

業況 ( $\Delta 32.2 \rightarrow \Delta 4.2 \rightarrow 5.6$ ) は好転した。業種別でみると、「洗濯、理容、美容業」 ( $\Delta 50.2 \rightarrow \Delta 18.7 \rightarrow \Delta 3.3$ ) は厳しさが大きく和らぎ、「自動車整備業、駐車場業」 ( $\Delta 8.9 \rightarrow \Delta 43.8 \rightarrow \Delta 50.9$ ) は低調感が大きく強まった。

## 売上額・収益

売上額 ( $\Delta 5.1 \rightarrow 20.4 \rightarrow 21.5$ ) は前期並となり、収益 ( $\Delta 12.4 \rightarrow 11.4 \rightarrow 17.4$ ) は増加傾向を大きく強めた。

## 料金・材料価格動向

料金価格 ( $11.0 \rightarrow 27.3 \rightarrow 14.1$ ) は上昇が大きく弱まり、材料価格 ( $53.1 \rightarrow 45.1 \rightarrow 42.4$ ) は上昇がやや弱まった。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 4.9 \rightarrow \Delta 1.2 \rightarrow 3.5$ ) は容易となり、借入難易度 ( $12.5 \rightarrow 0.0 \rightarrow \Delta 5.2$ ) は厳しさがやや強まった。

設備投資を「実施した」企業 ( $16.0\% \rightarrow 25.0\% \rightarrow 24.4\%$ ) は前期より 0.6 ポイント減となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「人手不足」 (37.0%) が最多となり、以下、「材料価格の上昇」 (34.8%)、「売上の停滞・減少」 (21.7%)、「同業者間の競争の激化」 (19.6%)、「人件費の増加」 (17.4%) の順となった。

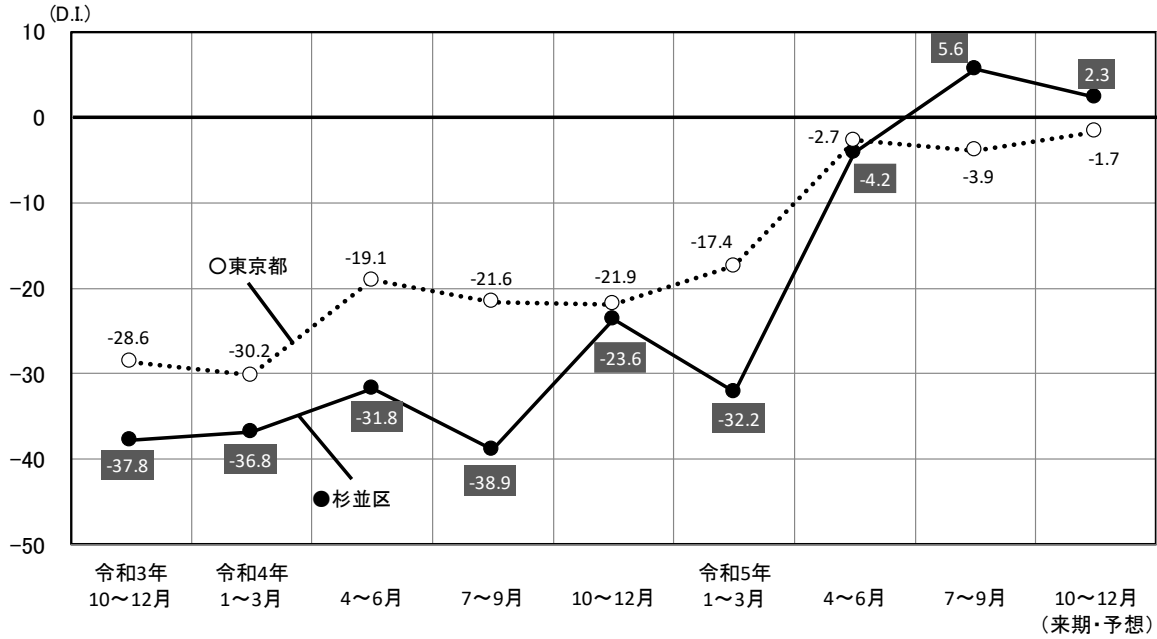
重点経営施策は、「販路を広げる」 (41.3%) が最多となり、以下、「人材を確保する」 (37.0%)、「経費を節減する」 (34.8%)、「宣伝・広告を強化する」 (13.0%)、「提携先を見つける」 (10.9%) の順となった。

## 来期の見通し

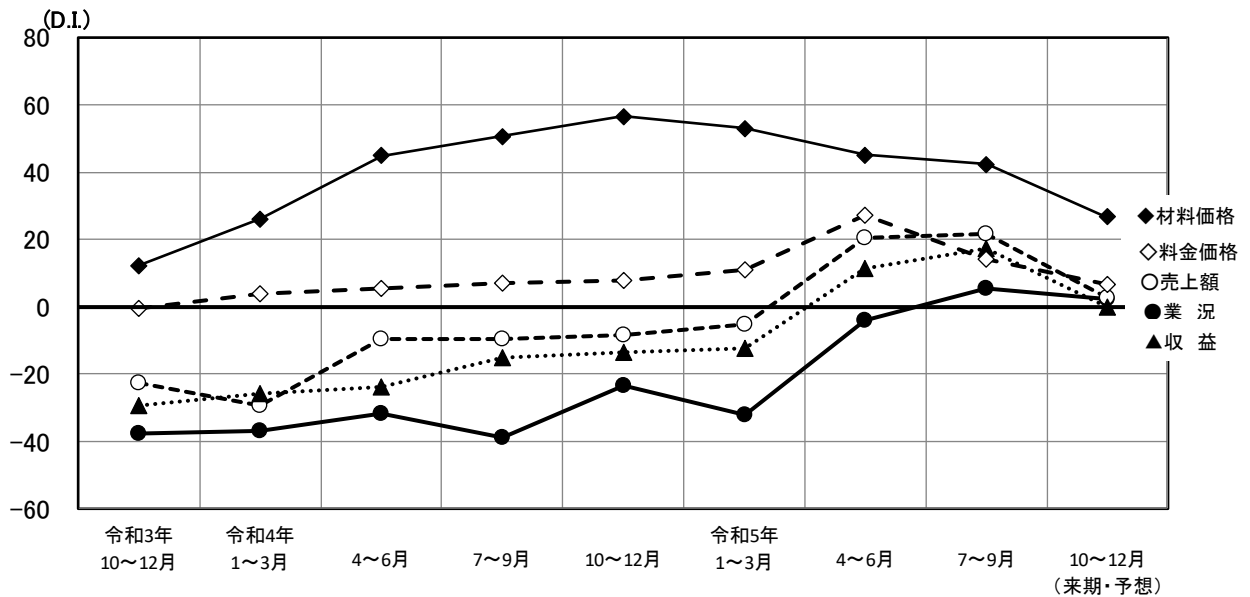
来期の見通しについて、業況 (2.3 予想) は好調感がやや後退すると予想される。売上額 (2.8 予想)、収益 (0.0 予想) はともに増加幅が大きく縮小すると見込まれる。

価格面では、料金価格 (6.6 予想)、材料価格 (26.8 予想) はともに上昇が大きく弱まる見通しである。

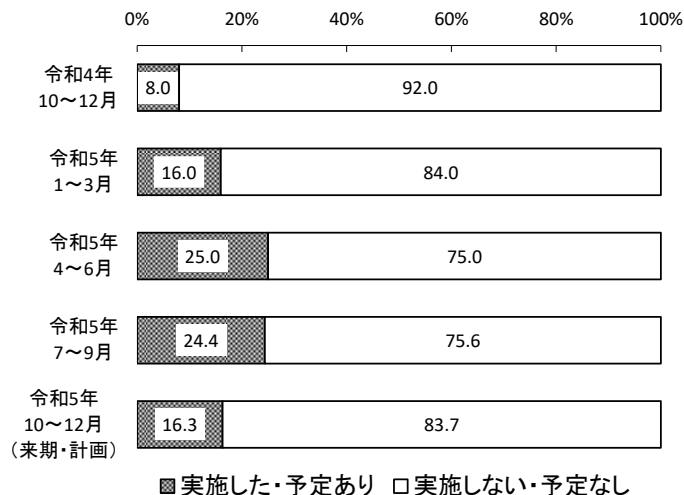
## 【サービス業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



## 業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

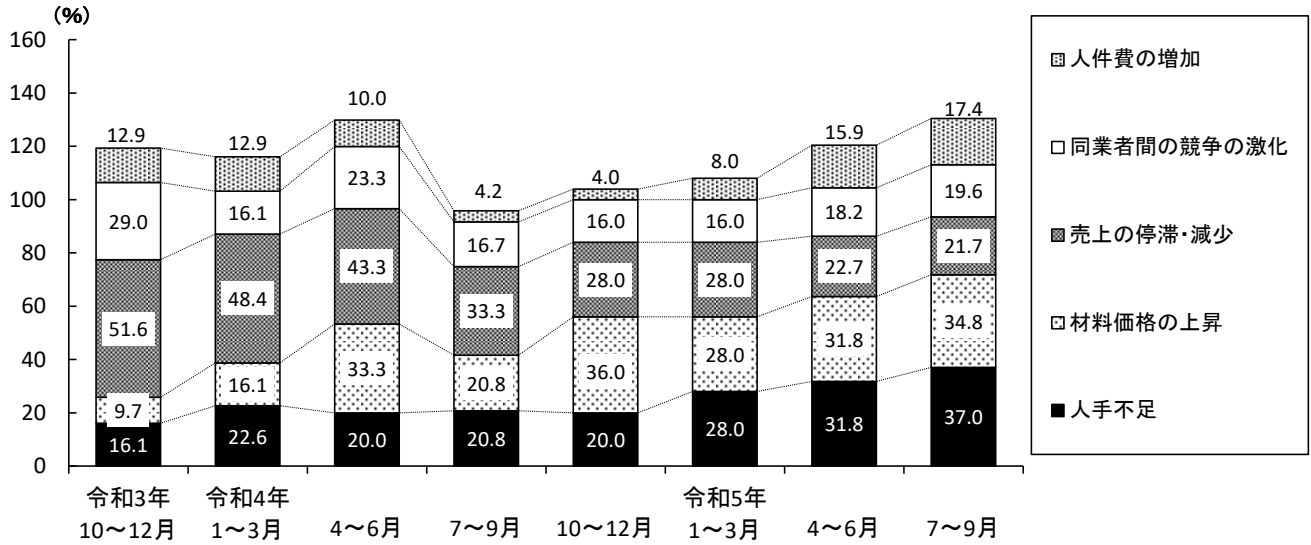


## 設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

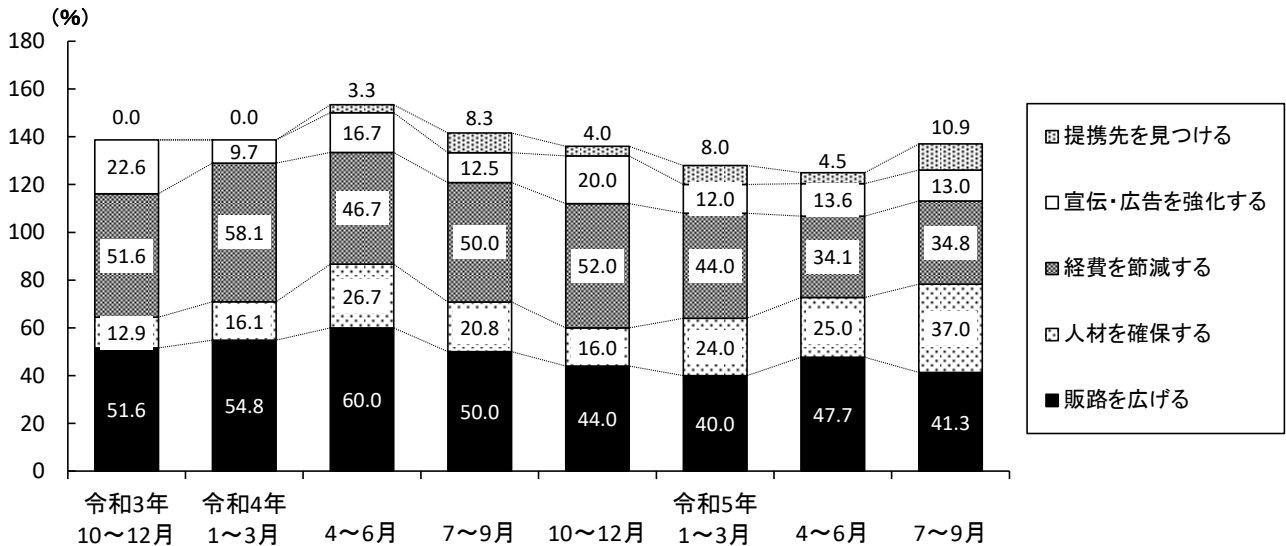


(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月	
材料価格の上昇	36.0 %	材料価格の上昇		材料価格の上昇	31.8 %	人手不足	37.0 %
売上の停滞・減少	28.0 %	人手不足	28.0 %	人手不足		材料価格の上昇	34.8 %
人手不足	20.0 %	売上の停滞・減少		売上の停滞・減少	22.7 %	売上の停滞・減少	21.7 %
同業者間の競争の激化	16.0 %	同業者間の競争の激化	16.0 %	同業者間の競争の激化	18.2 %	同業者間の競争の激化	19.6 %
天候の不順	8.0 %	人件費以外の経費の増加	12.0 %	人件費の増加	15.9 %	人件費の増加	17.4 %
人件費以外の経費の増加		利幅の縮小					

## 重点経営施策

(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月	
経費を節減する	52.0 %	経費を節減する	44.0 %	販路を広げる	47.7 %	販路を広げる	41.3 %
販路を広げる	44.0 %	販路を広げる	40.0 %	経費を節減する	34.1 %	人材を確保する	37.0 %
宣伝・広告を強化する	20.0 %	人材を確保する	24.0 %	人材を確保する	25.0 %	経費を節減する	34.8 %
人材を確保する	16.0 %	技術力を強化する	16.0 %	宣伝・広告を強化する	13.6 %	宣伝・広告を強化する	13.0 %
教育訓練を強化する	8.0 %	宣伝・広告を強化する	12.0 %	労働条件を改善する	11.4 %	提携先を見つける	10.9 %

# 業種別動向

## ●洗濯、理容、美容業●

業況 (△50.2→△18.7→△3.3) は厳しさが大きく和らいだ。売上額 (△10.4→△3.5→△7.3) は減少幅がやや拡大し、収益 (△24.5→△14.4→△6.3) は減少幅が大きく縮小した。料金価格 (16.7→28.0→9.3) は上昇が大きく弱まり、材料価格 (48.2→30.5→33.3) は上昇がやや強まった。

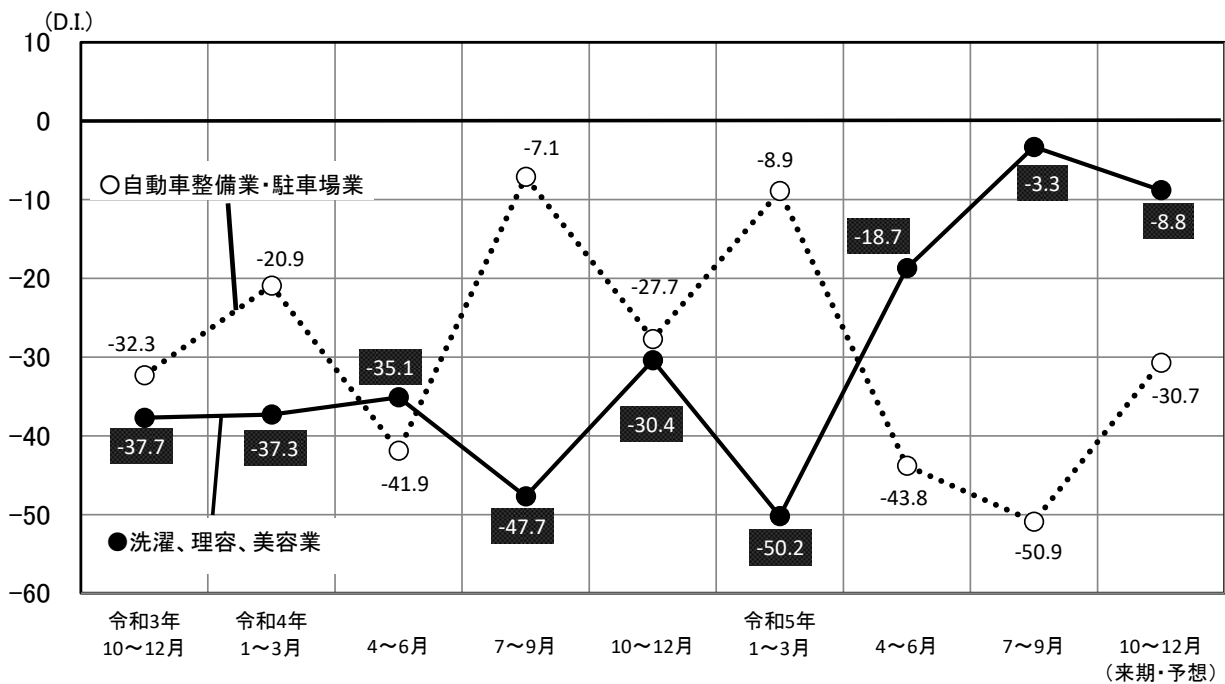
来期の見通しについて、業況 (△8.8予想) は低調感がやや強まると予想される。売上額 (△11.4予想) は減少幅がやや拡大し、収益 (△17.5予想) は減少幅が大きく拡大すると見込まれる。料金価格 (1.4予想) は上昇が大きく弱まり、材料価格 (32.4予想) は今期同様で推移する見通しである。

## ●自動車整備業・駐車場業●

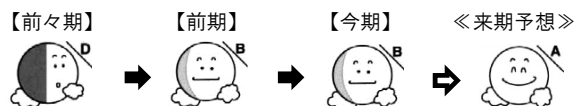
業況 (△8.9→△43.8→△50.9) は低調感が大きく強まった。売上額 (△34.7→36.9→3.6)、収益 (△33.3→45.7→1.4) はともに増加幅が極端に縮小した。料金価格 (△1.7→54.0→25.0)、材料価格 (63.4→93.8→43.5) はともに上昇が極端に弱まった。

来期の見通しについて、業況 (△30.7予想) は厳しさが極端に和らぐと予想される。売上額 (△32.1予想)、収益 (△28.5予想) はともに増加から減少に転じると見込まれる。料金価格 (23.0予想) は上昇がやや弱まり、材料価格 (3.3予想) は上昇が極端に弱まる見通しである。

【サービス業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



# 建設業



## 業況

業況 ( $\Delta 2.7 \rightarrow 16.9 \rightarrow 9.6$ ) は好調感が大きく後退した。

## 売上額・収益・受注残

売上額 ( $\Delta 4.1 \rightarrow 30.6 \rightarrow 16.8$ )、受注残 ( $\Delta 2.5 \rightarrow 29.1 \rightarrow 17.7$ ) はともに増加幅が大きく縮小し、収益 ( $\Delta 13.1 \rightarrow 10.0 \rightarrow 12.5$ ) は増加傾向をやや強めた。

## 請負・材料価格動向

請負価格 ( $\Delta 1.8 \rightarrow 28.8 \rightarrow 27.7$ ) は前期並となり、材料価格 (70.3 $\rightarrow$ 84.3 $\rightarrow$ 75.0) は上昇が大きく弱まった。

## 資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り ( $\Delta 24.2 \rightarrow 2.5 \rightarrow \Delta 10.3$ )、借入難易度 (5.0 $\rightarrow$ 4.7 $\rightarrow$  $\Delta 2.2$ ) はともに厳しい状況に転じた。設備投資を「実施した」企業 (31.8% $\rightarrow$ 22.7% $\rightarrow$ 21.7%) は前期より1.0ポイント減となった。

## 経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「材料価格の上昇」(55.1%) が今期も最多となり、以下、「人手不足」(36.7%)、「売上の停滞・減少」(20.4%)、「人件費の増加」(16.3%)、「利幅の縮小」、「同業者間の競争の激化」(各 14.3%) の順となった。

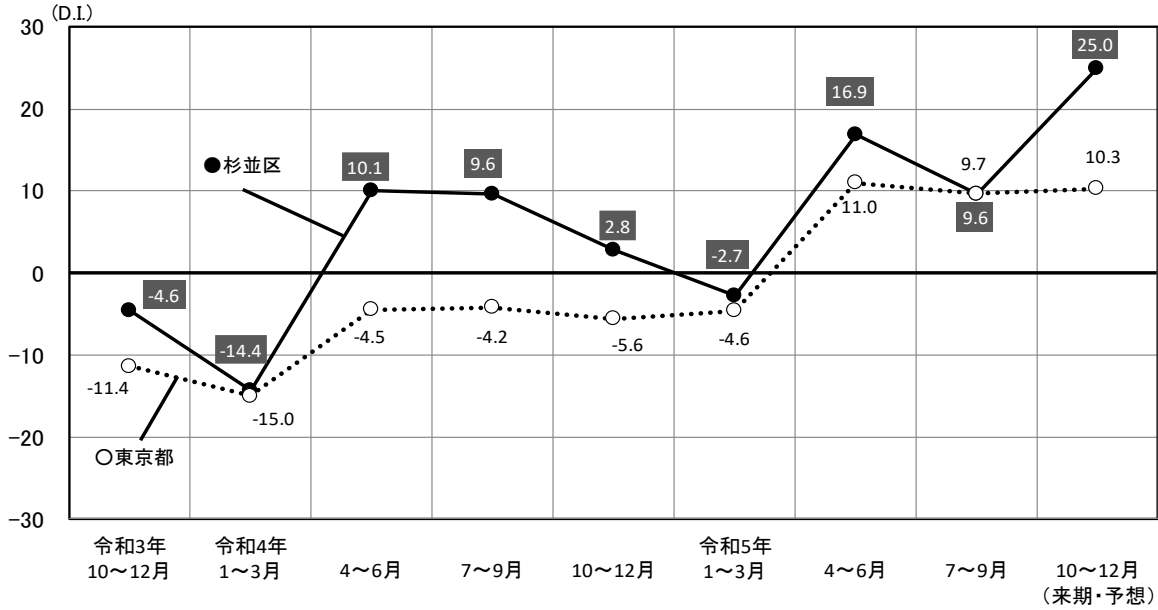
重点経営施策は、「販路を広げる」(49.0%) が最多となり、以下、「人材を確保する」(42.9%)、「経費を節減する」(36.7%)、「情報力を強化する」(20.4%)、「技術力を高める」(8.2%) の順となった。

## 来期の見通し

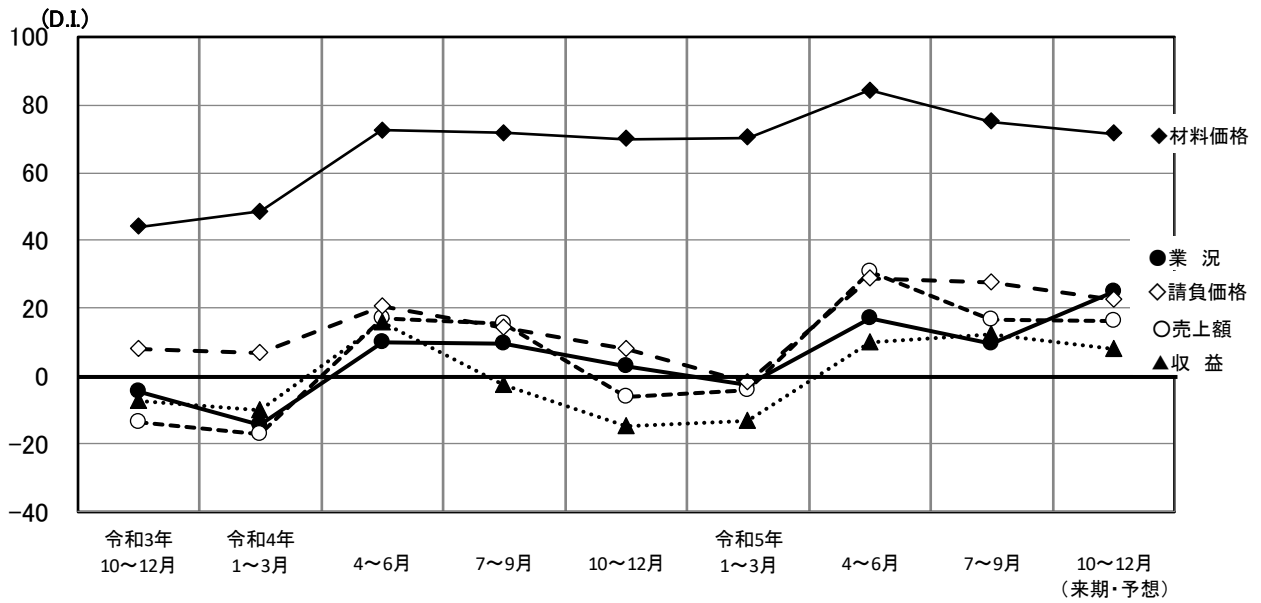
来期の見通しについて、業況 (25.0予想) は好調感が大きく強まると予想される。売上額 (16.4予想) は今期同様に推移し、収益 (7.9予想) は増加傾向がやや一服すると見込まれる。

価格面では、請負価格 (22.5予想)、材料価格 (71.5予想) はともに上昇がやや弱まる見通しである。

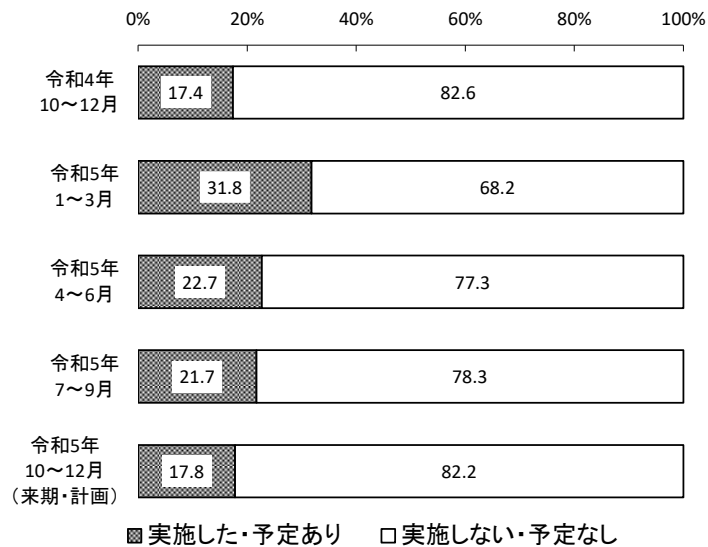
### 【建設業】 杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



### 業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

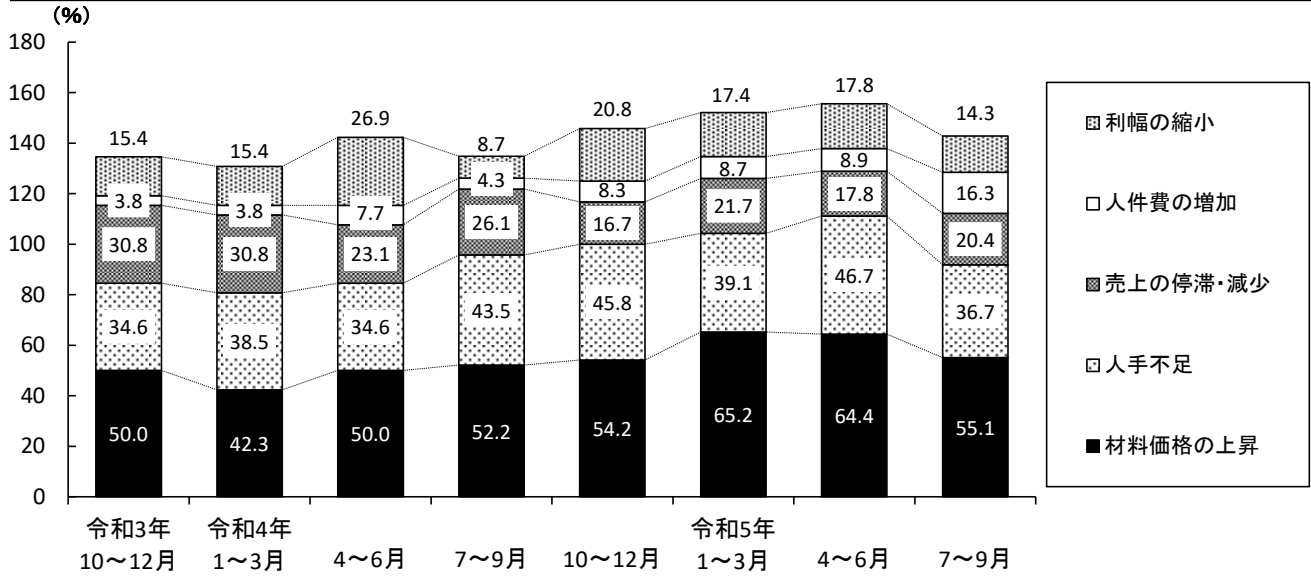


### 設備投資動向



## 経営上の問題点

(複数回答)

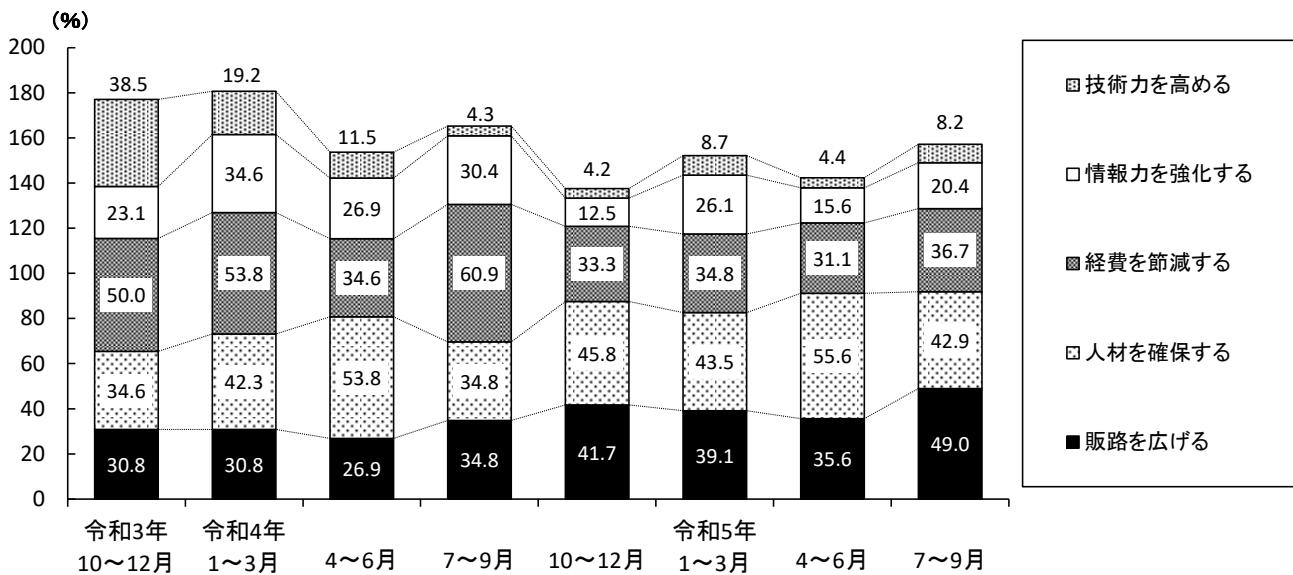


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月	
材料価格の上昇	54.2 %	材料価格の上昇	65.2 %	材料価格の上昇	64.4 %	材料価格の上昇	55.1 %
人手不足	45.8 %	人手不足	39.1 %	人手不足	46.7 %	人手不足	36.7 %
下請の確保難	25.0 %	売上の停滞・減少	21.7 %	利幅の縮小	17.8 %	売上の停滞・減少	20.4 %
利幅の縮小	20.8 %	下請の確保難	17.4 %	売上の停滞・減少	8.9 %	人件費の増加	16.3 %
売上の停滞・減少	16.7 %	利幅の縮小		人件費の増加		利幅の縮小	14.3 %
				下請の確保難		同業者間の競争の激化	

## 重点経営施策

(複数回答)

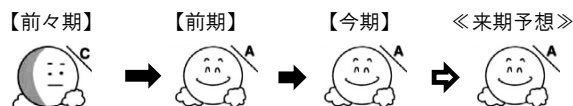


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月	
人材を確保する	45.8 %	人材を確保する	43.5 %	人材を確保する	55.6 %	販路を広げる	49.0 %
販路を広げる	41.7 %	販路を広げる	39.1 %	販路を広げる	35.6 %	人材を確保する	42.9 %
経費を節減する	33.3 %	経費を節減する	34.8 %	経費を節減する	31.1 %	経費を節減する	36.7 %
情報力を強化する	12.5 %	情報力を強化する	26.1 %	情報力を強化する	15.6 %	情報力を強化する	20.4 %
不動産の有効活用を図る							
教育訓練を強化する	8.3 %	教育訓練を強化する	13.0 %	教育訓練を強化する	13.3 %	技術力を高める	8.2 %
労働条件を改善する							



# 不動産業



## 業況

業況 (△7.0→21.3→10.7) は好調感が大きく後退した。

## 売上額 ・ 収益

売上額 (6.6→9.2→11.6)、収益 (4.2→18.1→21.9) はともに増加幅がやや拡大した。

## 価格 ・ 在庫動向

販売価格 (30.6→32.8→38.8)、仕入価格 (36.2→37.8→55.5) はともに上昇が大きく強まった。

## 資金繰り ・ 借入難易度

資金繰り (3.7→15.2→21.9) は容易さが大きく増し、借入難易度 (0.0→9.5→4.1) は容易さがやや縮小した。

## 経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「商品物件の高騰」(46.2%) が今期も最多となり、以下、「商品物件の不足」(42.3%)、「同業者間の競争の激化」、「売上の停滞・減少」(各26.9%)、「利幅の縮小」、「大手企業との競争の激化」(各15.4%) の順となった。

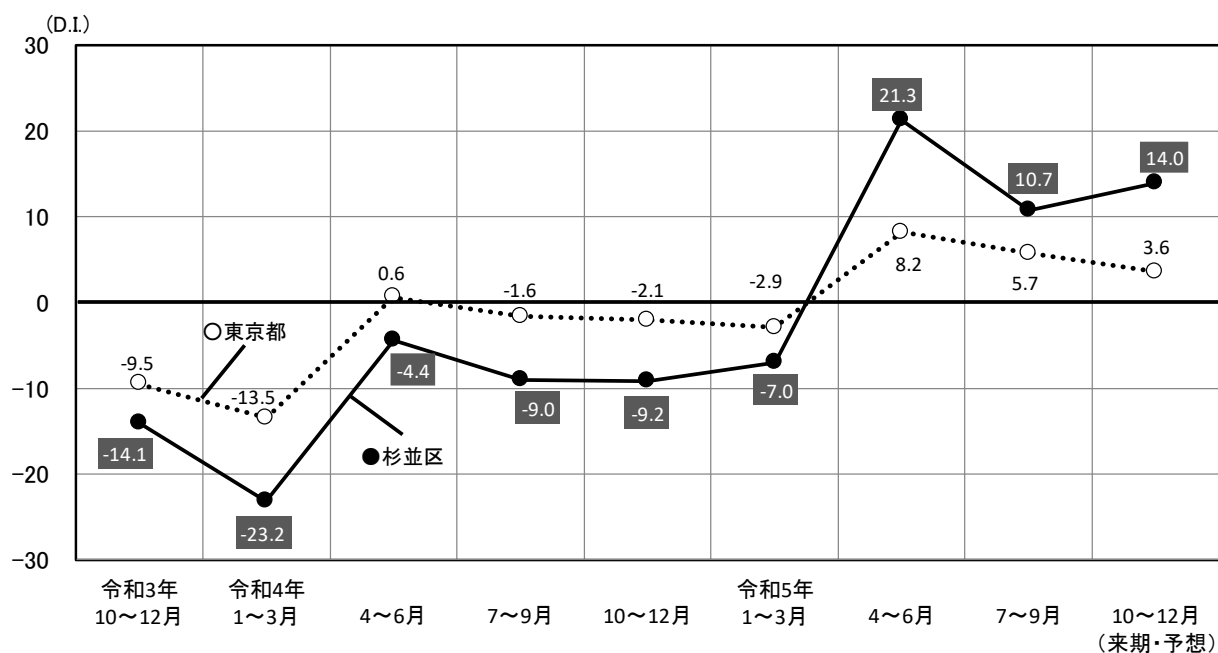
重点経営施策は、「情報力を強化する」(46.2%) が今期も最多となり、以下、「不動産の有効活用を図る」、「宣伝・広告を強化する」、「販路を広げる」(各26.9%)、「人材を確保する」(15.4%) の順となった。

## 来期の見通し

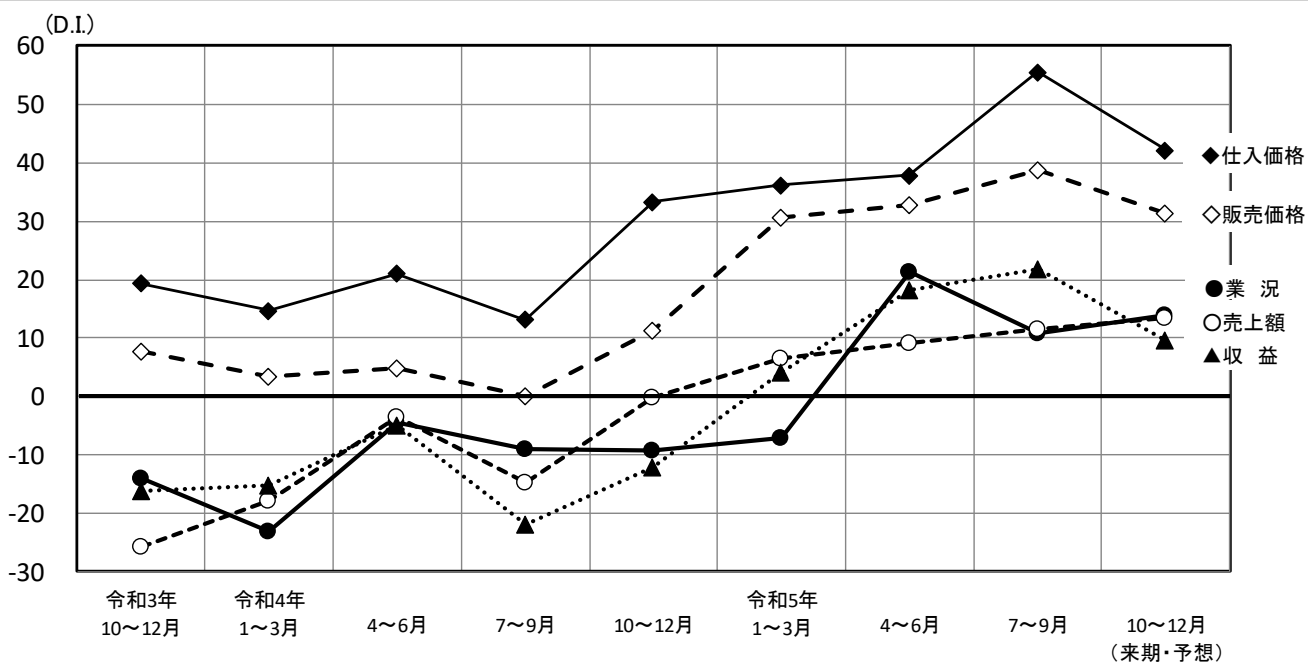
来期の見通しについて、業況 (14.0予想) は好調感がやや強まると予想される。売上額 (13.5予想) は今期同様で推移し、収益 (9.6予想) は増加幅が大きく縮小すると見込まれる。

価格面では、販売価格 (31.3予想)、仕入価格 (42.1予想) はともに上昇が大きく弱まる見通しである。

【不動産業】杉並区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測

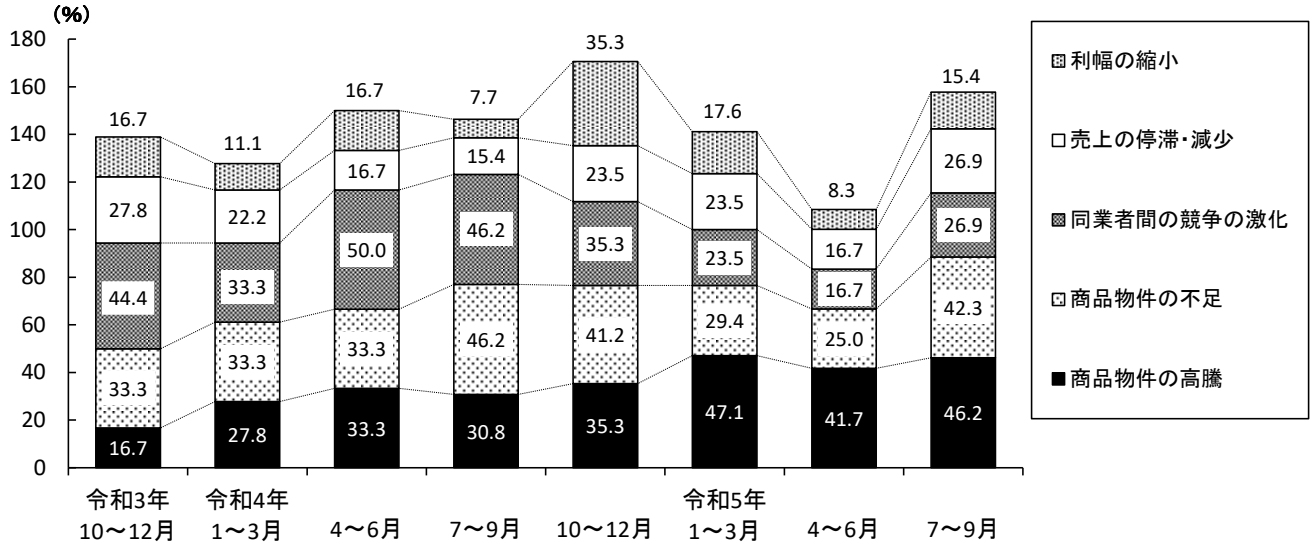


業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



## 経営上の問題点

(複数回答)

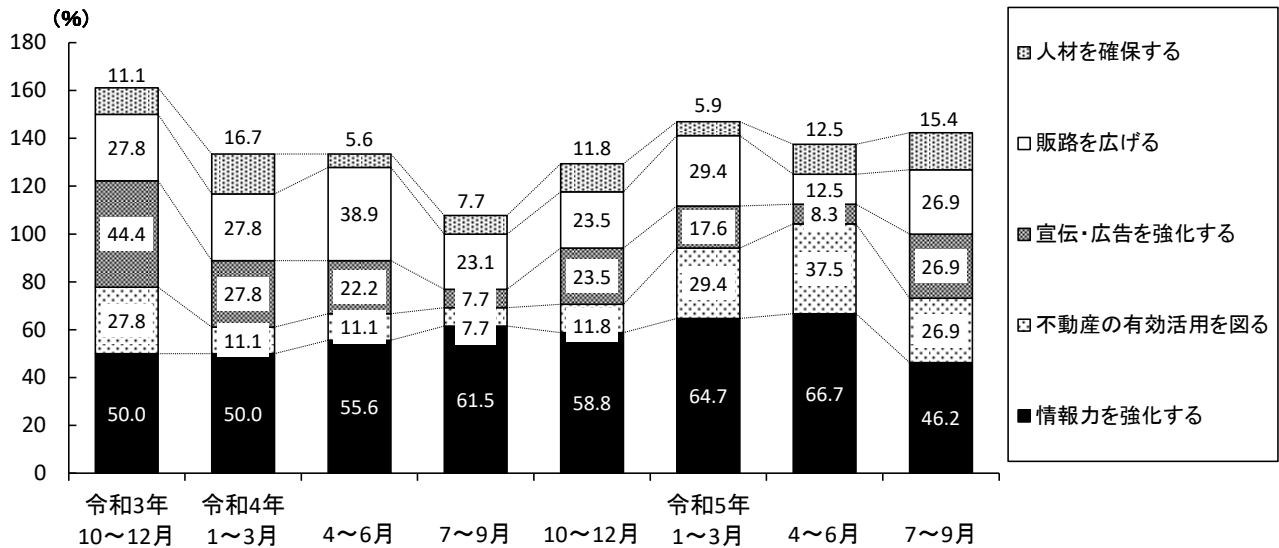


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月	
商品物件の不足	41.2 %	商品物件の高騰	47.1 %	商品物件の高騰	41.7 %	商品物件の高騰	46.2 %
商品物件の高騰		商品物件の不足	29.4 %	商品物件の不足	25.0 %	商品物件の不足	42.3 %
利幅の縮小	35.3 %	同業者間の競争の激化	23.5 %	大手企業との競争の激化	20.8 %	同業者間の競争の激化	26.9 %
同業者間の競争の激化		売上の停滞・減少		同業者間の競争の激化 売上の停滞・減少	16.7 %	売上の停滞・減少	
売上の停滞・減少	23.5 %	利幅の縮小	17.6 %	大手企業との競争の激化		利幅の縮小	15.4 %

## 重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和4年10~12月		令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月	
情報力を強化する	58.8 %	情報力を強化する	64.7 %	情報力を強化する	66.7 %	情報力を強化する	46.2 %
経費を節減する	29.4 %	不動産の有効活用を図る	29.4 %	不動産の有効活用を図る	37.5 %	不動産の有効活用を図る	
宣伝・広告を強化する		販路を広げる		人材を確保する	12.5 %	宣伝・広告を強化する	26.9 %
販路を広げる	23.5 %			販路を広げる		販路を広げる	
不動産の有効活用を図る		宣伝・広告を強化する	17.6 %	労働条件を改善する		人材を確保する	15.4 %
新しい事業を始める	11.8 %	経費を節減する		宣伝・広告を強化する	8.3 %		
人材を確保する				新しい事業を始める			
教育訓練を強化する				教育訓練を強化する			

## 製造業

- ・パチンコメーカーの販促用映像制作を営んでいる。昨今の原油高、物価高騰によりパチンコメーカーへのプラスチック価格が高騰し、また半導体のひっ迫も重なってパチンコの新作開発に遅れが生じている。そのため、販促用映像制作の受注が減り、売上が減少している。

(販促用映像制作)

- ・カーナビ専用の自動車への取り付け部品の製造販売業を営んでいる。原油価格・物価高騰により、カーナビ取り付け部品部材の鉄・樹脂・塗料等の仕入価格の値上がりと入荷遅延が発生している。さらに自動車価格上昇による販売台数減少の影響も受け、カーナビ部品の製造販売が滞り、売上が落ち込んでいる。

(自動車取り付け部品の製造販売業)

## 卸売業

- ・米国から輸入した古着を販売している。円安や輸送費の上昇により仕入価格が上がり販売価格を改定したため、客離れが起こり、売上が下がった。

(輸入古着)

- ・衣料品の卸売業を営んでいる。主に制服を販売しているが、原油価格高騰を受けて販売先であるタクシー会社の業績が悪化しており、消耗品等の仕入を抑えている。また物価高騰で当社の仕入価格も上昇しており、それを見積価格に反映させるも、相手から難色を示されて受注が減少し、売上が減少している。

(衣料品卸売業)

## 小売業

- ・大手百貨店やショッピングモールで高級婦人服の小売店業を中心に営んでいる。新型コロナウイルス感染症の影響により、7店舗まで拡大した店舗を4店舗に縮小したところに昨今の原油価格、物価高騰が影響し、仕入価格上昇に伴う販売単価の上昇が顧客層の中高年の買い控えを招いており、メーカーの販売調整もあって売上が減少している。

(高級婦人服の小売店業)

- ・1980年創業の老舗で近隣住民に親しまれている「まちの電気屋さん」である。原油高・物価高騰で家電製品も値上がりし、消費者が買い控えるようになった。今までは、エアコンの買い換えで新型を買う客が多かったが、今年は従来のもので我慢する客が多く、売上が減少している。

(電気店)

## サービス業

- ・区内に本社を持つ福祉サービス事業者である。11月に他市に新施設をオープンする計画を立てている。新施設のスタッフの採用も必要になり、求人広告などの採用経費やオープン後の当面の人件費を確保して、事業を拡大する予定。

(福祉サービス事業者)

- ・囲碁サロンを営んでいる。原油高・物価高の影響で、消費者が趣味にかけるお金を節約するようになったため、当サロンに通う顧客も減ってしまい、売上が減少している。

(囲碁サロン)

## 建設業

- ・電気工事業を1人で営んでいる。今回、仕入・外注資金確保のため、融資を受けることにした。売上は順調に推移している。

(電気工事業)

- ・消防設備業を経営している。原油価格・物価高騰の影響により、材料仕入価格が上昇したため、見積金額を上げざるを得ない状況になり、その結果受注案件が減少し、売上が減少している。

(消防設備業)

## 不動産業

- ・賃貸マンションを経営している。物価高騰等の影響で退去者が発生し、売上が減少している。

(賃貸マンション経営)

- ・不動産管理業を営んでいる。今回、自社賃貸物件の改装工事資金に関する資金確保のため、融資を受けることにした。

(不動産管理業)

# 日 銀 短 観

## [調査対象企業数]

(2023年9月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,755社	5,356社	9,111社	99.4%
うち大企業	958社	852社	1,810社	99.2%
中堅企業	999社	1,542社	2,541社	99.4%
中小企業	1,798社	2,962社	4,760社	99.4%

(参考)事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

		2022年度			2023年度		
			上期	下期		上期	下期
円/ ドル	2023年6月調査	131.19	129.60	132.79	132.43	132.60	132.27
	2023年9月調査	—	—	—	135.75	135.62	135.88
円/ ユーロ	2023年6月調査	138.21	136.53	139.89	140.11	140.28	139.95
	2023年9月調査	—	—	—	144.62	144.58	144.66

## [業況判断]

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	2023年6月調査		2023年9月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
<b>大企業</b>						
製造業	5	9	9	4	10	1
非製造業	23	20	27	4	21	-6
全産業	13	14	17	4	16	-1
<b>中堅企業</b>						
製造業	0	2	0	0	2	2
非製造業	17	12	19	2	14	-5
全産業	11	8	12	1	9	-3
<b>中小企業</b>						
製造業	-5	-1	-5	0	-2	3
非製造業	11	7	12	1	8	-4
全産業	5	4	5	0	4	-1
<b>全規模合計</b>						
製造業	-1	2	0	1	2	2
非製造業	14	10	16	2	11	-5
全産業	8	7	10	2	8	-2

## [売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2022年度		2023年度	
			修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	11.3	—	2.1	0.1
	国内	9.0	—	2.4	-0.5
	輸出	16.1	—	1.6	1.2
	非製造業	10.1	—	1.6	-0.5
	全産業	10.6	—	1.8	-0.2
中堅企業	製造業	8.0	—	2.2	-1.0
	非製造業	7.2	—	3.3	0.8
	全産業	7.4	—	3.0	0.3
中小企業	製造業	6.1	—	2.1	0.1
	非製造業	6.0	—	1.0	0.7
	全産業	6.0	—	1.3	0.5
全規模合計	製造業	9.8	—	2.1	-0.1
	非製造業	8.1	—	1.8	0.2
	全産業	8.7	—	1.9	0.1

(注)修正率・幅は、前回調査との対比

## [需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		2023年6月調査		2023年9月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-18	-16	-21	-3	-20	1
	うち素材業種	-22	-22	-24	-2	-24	0
	加工業種	-14	-13	-18	-4	-17	1
	非製造業	-9	-10	-10	-1	-11	-1
海外での製商品需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-13	-11	-15	-2	-15	0
	うち素材業種	-23	-20	-23	0	-22	1
	加工業種	-6	-5	-11	-5	-10	1
製商品在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	18		19	1		
	うち素材業種	20		20	0		
	加工業種	17		19	2		
製商品流通在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	14		17	3		
	うち素材業種	21		22	1		
	加工業種	9		14	5		
販売価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	36	32	30	-6	30	0
	うち素材業種	36	29	28	-8	29	1
	加工業種	37	34	31	-6	30	-1
	非製造業	27	30	27	0	29	2
仕入価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	66	58	61	-5	57	-4
	うち素材業種	57	49	54	-3	51	-3
	加工業種	72	65	66	-6	61	-5
	非製造業	57	57	58	1	56	-2

# 杉並区と東京都全体の企業倒産、休廃業・解散動向

出典：(株) 東京商工リサーチ調べ

## 1. 企業倒産動向

### [倒産概況]

(負債総額単位:百万円) (対比率は伸び率)

		令和4年	令和5年	令和5年	前期比	前年同期比
		7~9月	4~6月	7~9月		
杉並区	件数	5	7	6	-14.3%	20.0%
	負債総額	1,017	1,618	303	-81.3%	-70.2%
東京都全体	件数	296	382	425	11.3%	43.6%
	負債総額	126,226	231,532	133,343	-42.4%	5.6%

### [業種別倒産概況]

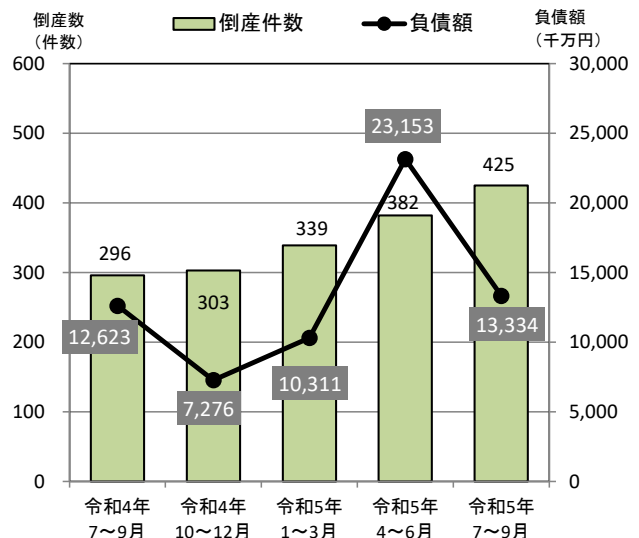
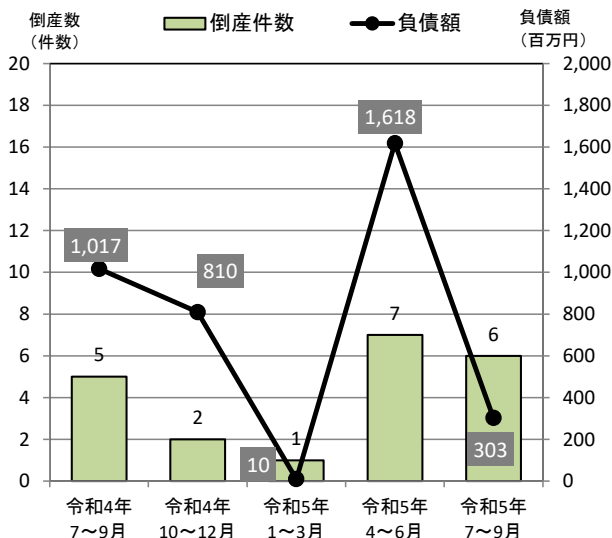
(単位:件) (対比率は伸び率)

		令和4年	令和5年	令和5年	前期比	前年同期比
		7~9月	4~6月	7~9月		
杉並区	製造業	0	0	0	-	-
	卸売業	1	2	1	-50.0%	0.0%
	小売業	3	0	0	-	-100.0%
	サービス業	0	2	0	-100.0%	-
	建設業	1	0	2	-	100.0%
	不動産業	0	1	0	-100.0%	-
	情報通信業・運輸業	0	2	2	0.0%	-
	宿泊業,飲食サービス業	0	0	1	-	-
	その他	0	0	0	-	-
	合計	5	7	6	-14.3%	20.0%
東京都全体	製造業	25	32	32	0.0%	28.0%
	卸売業	48	59	58	-1.7%	20.8%
	小売業	37	34	34	0.0%	-8.1%
	サービス業	61	88	107	21.6%	75.4%
	建設業	40	51	46	-9.8%	15.0%
	不動産業	11	16	26	62.5%	136.4%
	情報通信業・運輸業	40	52	62	19.2%	55.0%
	宿泊業,飲食サービス業	15	36	40	11.1%	166.7%
	その他	19	14	20	42.9%	5.3%
	合計	296	382	425	11.3%	43.6%

### [倒産件数と負債額の推移]

《杉並区》

《東京都全体》



## 2. 休廃業・解散動向

### [休廃業・解散概況]

	(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(伸び率)	
	令和4年 7～9月		令和5年 4～6月		令和5年 7～9月		前期比	前年同期比
	杉並区	68	2.4%	74	2.4%	75	2.4%	1.4%
東京都全体	2,878	100.0%	3,092	100.0%	3,148	100.0%	1.8%	9.4%

### [業種別休廃業・解散概況]

		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(件数) (構成比)		(伸び率)	
		令和4年 7～9月		令和5年 4～6月		令和5年 7～9月		前期比	前年同期比
		杉並区	製造業	6	8.8%	8	10.8%	2	2.7%
	卸売業	6	8.8%	6	8.1%	6	8.0%	0.0%	0.0%
	小売業	12	17.6%	5	6.8%	5	6.7%	0.0%	-58.3%
	サービス業	14	20.6%	17	23.0%	32	42.7%	88.2%	128.6%
	建設業	4	5.9%	10	13.5%	2	2.7%	-80.0%	-50.0%
	不動産業	11	16.2%	9	12.2%	13	17.3%	44.4%	18.2%
	情報通信業・運輸業	8	11.8%	12	16.2%	11	14.7%	-8.3%	37.5%
	宿泊業、飲食サービス業	3	4.4%	2	2.7%	3	4.0%	50.0%	0.0%
	その他	4	5.9%	5	6.8%	1	1.3%	-80.0%	-75.0%
	合計	68	100.0%	74	100.0%	75	100.0%	1.4%	10.3%
東京都全体	製造業	270	9.4%	296	9.6%	290	9.2%	-2.0%	7.4%
	卸売業	254	8.8%	265	8.6%	254	8.1%	-4.2%	0.0%
	小売業	205	7.1%	223	7.2%	240	7.6%	7.6%	17.1%
	サービス業	748	26.0%	883	28.6%	890	28.3%	0.8%	19.0%
	建設業	181	6.3%	191	6.2%	239	7.6%	25.1%	32.0%
	不動産業	306	10.6%	329	10.6%	289	9.2%	-12.2%	-5.6%
	情報通信業・運輸業	440	15.3%	408	13.2%	388	12.3%	-4.9%	-11.8%
	宿泊業、飲食サービス業	122	4.2%	110	3.6%	147	4.7%	33.6%	20.5%
	その他	352	12.2%	387	12.5%	411	13.1%	6.2%	16.8%
	合計	2,878	100.0%	3,092	100.0%	3,148	100.0%	1.8%	9.4%

## 1. 企業倒産動向

今期（令和5年7月～9月）の東京都内の企業倒産は、件数は425件、負債総額は1,333億4,300万円となった。件数は前期比11.3%増、前年同期比43.6%増となり、負債総額は同42.4%減、同5.6%増となった。業種別の倒産件数は、サービス業が107件で最も多く、次いで情報通信業・運輸業が62件、卸売業が58件となった。

今期の杉並区内の企業倒産は、件数は6件、負債総額は3億300万円となった。件数は前期比14.3%減、前年同期比20.0%増となり、負債総額は同81.3%減、同70.2%減となった。業種別の倒産件数は建設業、情報通信業・運輸業で各2件であった。

## 2. 休廃業・解散動向

今期（令和5年7月～9月）の東京都内の休廃業・解散件数は3,148件となり、前期比1.8%増、前年同期比9.4%増となった。業種別では、サービス業が890件で最も多く、次いで情報通信業・運輸業が388件、製造業が290件となった。なお、その他が411件であった。

今期の杉並区内の休廃業・解散件数は75件となり、前期比1.4%増、前年同期比10.3%増となった。業種別では、サービス業が32件で最も多く、次いで不動産業が13件、情報通信業・運輸業が11件となった。

## 特別調査「中小企業の将来を見据えた事業承継について」（令和5年9月上旬調査）

注1. 本調査は、主に杉並区の状況について記載しています。グラフでは杉並区と東京都全体の比較をしています。

注2. 回答により100%にならないこともあります。

本 調 査 結 果 の 特 徴	① 社長（代表者）の年齢階層と後継者	社長（代表者）の年齢階層：「50歳代」31.9% 「70歳代以上」26.1%、60歳代「20.3%」 後継者：「まだ考えていない」38.6%、 「後継者候補はいるがまだ決まっていない」21.7%
	② 事業承継の考え方	「子供（娘婿などを含む）に承継」30.0% 「現時点で考えるつもりはない」28.5%
	③ 事業承継を行う際の問題点	「後継者の力量」43.5% 「事業の将来性」40.1%
	④ 事業承継で信用金庫に期待すること	「個別相談」26.1% 「後継者教育・セミナー等」17.9%
	⑤ M&Aの認識	「従業員の雇用を維持できる」24.6% 「事業を最適な先に譲渡できる」22.7%

### 問1. 「社長（代表者）の年齢階層と後継者について

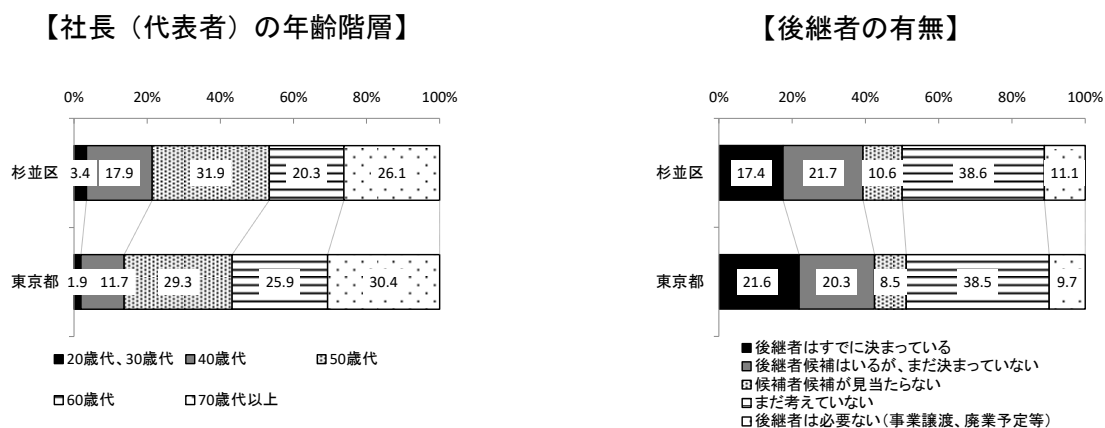
社長（代表者）の年齢階層と後継者の有無については下記の結果となった。

社長（代表者）の年齢は「50歳代」が31.9%と最も高く、次いで「70歳代以上」が26.1%、「60歳代」が20.3%となり、60歳代以上が4割半ばを占めた。業種別にみると、小売業、サービス業では「70歳代以上」が4割前後、それ以外の業種では「50歳代」が3割弱から4割半ばで、最も高い割合となった。

また、後継者については「まだ考えていない」が38.6%と最も高く、次いで「後継者候補はいるがまだ決まっていない」が21.7%、「後継者はすでに決まっている」が17.4%であった。業種別にみると、すべての業種で「まだ考えていない」が3割近くから4割半ばで最も高くなった。

なお、東京都と比較すると、社長（代表者）の年齢は、60歳代以上が東京都（56.3%）より杉並区が9.9ポイント低く、後継者については、「後継者はすでに決まっている」が東京都（21.6%）より杉並区が4.2ポイント低くなっている。

表1 社長（代表者）の年齢階層と後継者



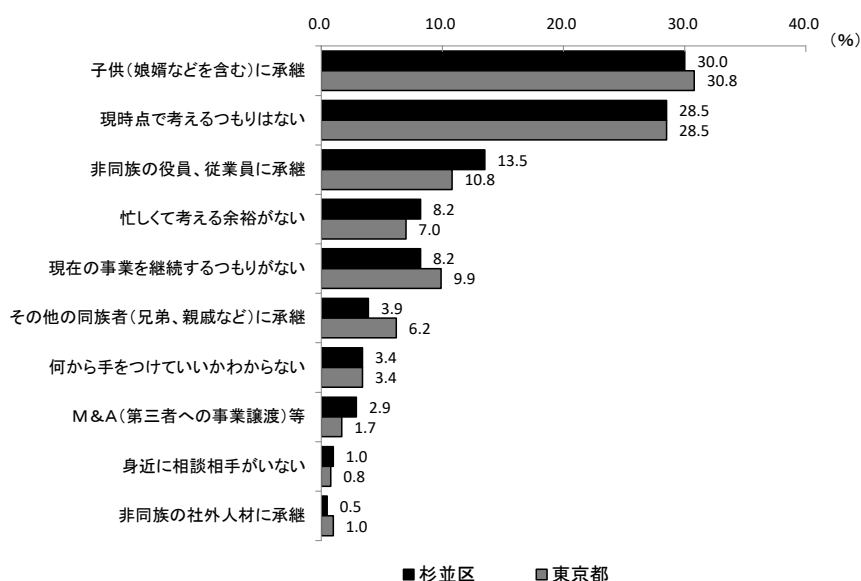


## 問2. 事業承継の考え方について

将来の事業承継についてどのように考えるか伺ったところ、「子供（娘婿などを含む）に承継」が30.0%で最も高く、次いで「現時点で考えるつもりはない」が28.5%、「非同族の役員、従業員に承継」が13.5%であった。業種別にみると、小売業、建設業、不動産業では「子供（娘婿などを含む）に承継」、卸売業、サービス業では「現時点で考えるつもりはない」、製造業では「非同族の役員、従業員に承継」が、それぞれ2割半ばから5割近くで最も高くなった。

なお、東京都と比較すると、「非同族の役員、従業員に承継」は、東京都（10.8%）より杉並区が2.7ポイント高くなっている。

表2 事業承継の考え方

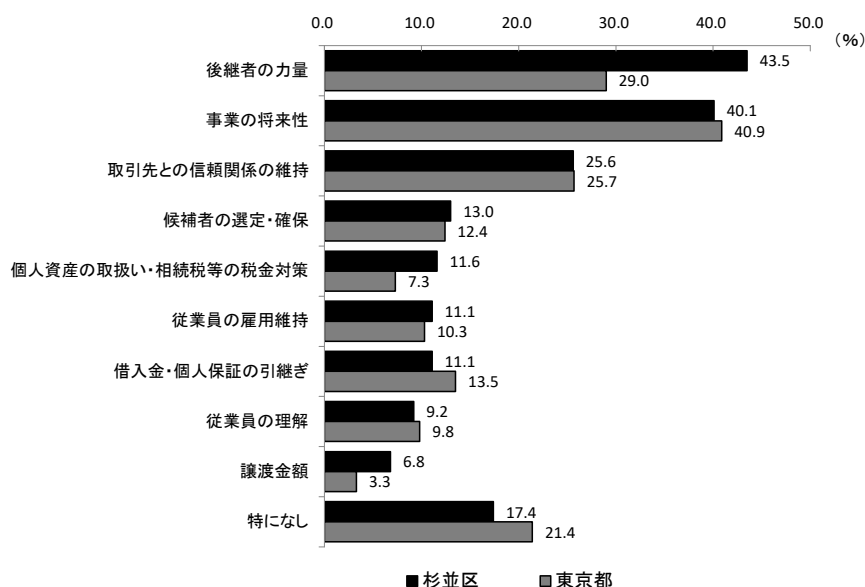


## 問3. 事業承継を行う際の問題点について

事業承継を行う際にどのようなことが問題になるか伺ったところ、「後継者の力量」が43.5%と最も高く、次いで「事業の将来性」が40.1%、「取引先との信頼関係の維持」が25.6%であった。業種別にみると、製造業では「事業の将来性」、それ以外の業種では「後継者の力量」が、それぞれ4割弱から5割強で最も高くなっている。建設業では「取引先との信頼関係の維持」が3割半ばで比較的高い割合となった。

なお、東京都と比較すると、「後継者の力量」は、東京都（29.0%）より杉並区が14.5ポイント高くなっている。

表3 事業承継を行う際の問題点

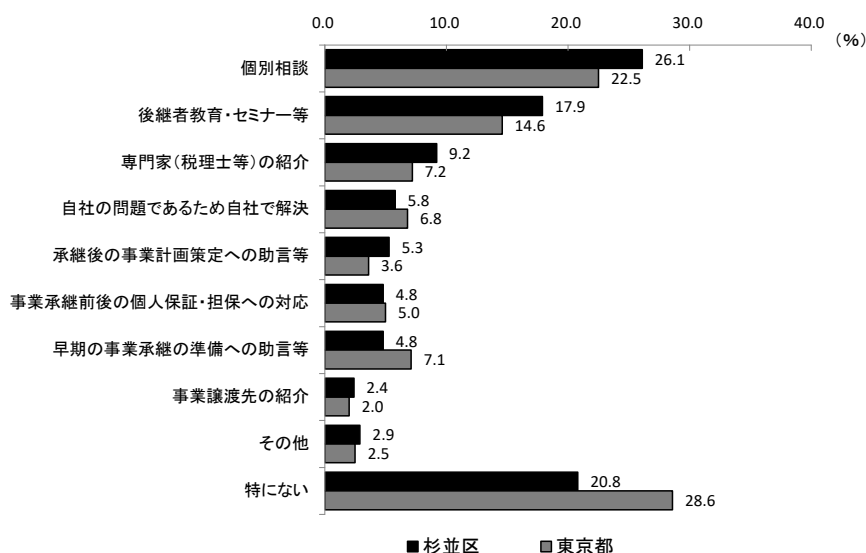


#### 問4. 事業承継で信用金庫に期待することについて

中小企業が円滑に事業承継を進めていく上で、取引先信用金庫にどのようなことを期待するか伺ったところ、「個別相談」が26.1%と最も高く、次いで「後継者教育・セミナー等」が17.9%、「専門家（税理士等）の紹介」が9.2%となった。なお「特にない」は20.8%であった。業種別にみると、製造業で「後継者教育・セミナー等」が2割半ばで最も高く、それ以外の業種では「個別相談」が2割弱から3割半ばで最も高く、小売業では「後継者教育・セミナー等」も同率（24.3%）で最も高くなった。

なお、東京都と比較すると、「個別相談」は、東京都（22.5%）より杉並区が3.6ポイント高くなっている。

表4 事業承継で信用金庫に期待すること

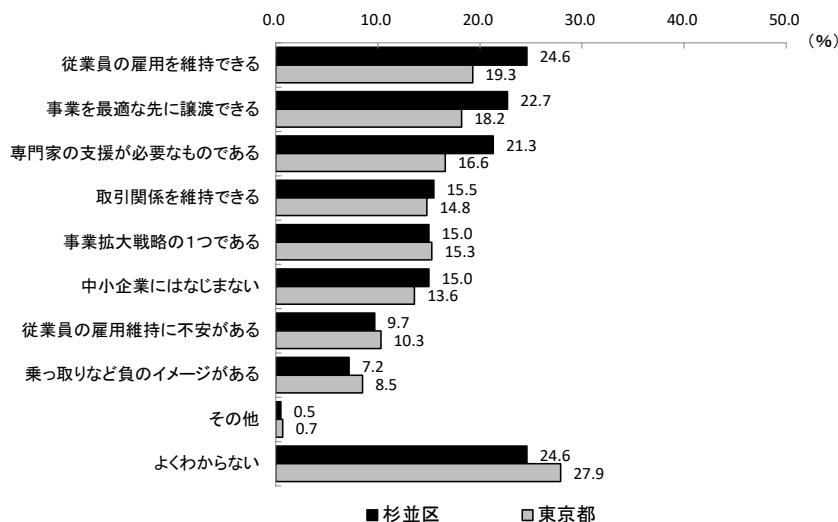


#### 問5. M&Aの認識について

近年、中小企業におけるM&A（第三者への事業譲渡）が話題になっていることから、M&Aについてどのような認識を持っているか最大3つまで伺った。その結果、「従業員の雇用を維持できる」が24.6%と最も高く、次いで「事業を最適な先に譲渡できる」が22.7%、「専門家の支援が必要なものである」が21.3%となった。一方、「よくわからない」は24.6%であった。業種別にみると、製造業、小売業、サービス業、建設業では「従業員の雇用を維持できる」が最も高く、サービス業では「専門家の支援が必要なものである」、建設業では「事業を最適な先に譲渡できる」もそれぞれ同率（19.6%、28.6%）で最も高くなった。不動産業では「事業を最適な先に譲渡できる」、卸売業では「事業拡大戦略の1つである」が、それぞれ最も高くなった。また、「よくわからない」は小売業とサービス業で3割半ばを占めた。

なお、東京都と比較すると、「従業員の雇用を維持できる」は、東京都（19.3%）より杉並区が5.3ポイント高くなっている。

表5 M&Aの認識について



# 中小企業景況調査 比較表

(令和5年7月～9月期)

## 製造業

### [今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		6	-8
売上額		19	3
受注残		21	1
収益		5	-6
販売価格		47	22
原材料価格		67	50
原材料在庫		1	2
資金繰り		-5	-9
雇用	残業時間	-7	0
	人手	-33	-10
同期比	売上額	41	6
	収益	30	-6
経営上の問題点	① 原材料高	52	42
	② 仕入先からの値上げ要請	30	13
	③ 人手不足	30	16
	④ 売上の停滞・減少	26	34
	⑤ 利幅の縮小	22	16
重点経営施策	① 販路を広げる	74	52
	② 人材を確保する	37	17
	③ 経費を節減する	26	47
	④ 情報力を強化する	22	12
	⑤ 新製品・技術を開発する	19	11
借入の難易度		12	-3

### [来期の景況見通し]

業況		9	-5
売上額		30	3
受注残		13	1
収益		18	-4
販売価格		24	18
原材料価格		54	42
原材料在庫		1	1
資金繰り		-1	-9
雇用	残業時間	-4	1
	人手	-30	-11

## 卸売業

### [今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		-7	-8
売上額		20	6
収益		2	-5
販売価格		41	35
仕入価格		56	53
在庫		17	6
資金繰り		-23	-7
雇用	残業時間	-9	-1
	人手	-26	-13
同期比	売上額	4	14
	収益	17	-1
経営上の問題点	販売価格	57	42
	① 仕入先からの値上げ要請	35	25
	② 利幅の縮小	35	26
	③ 同業者間の競争の激化	30	23
	④ 人手不足	30	16
重点経営施策	⑤ 売上の停滞・減少	26	37
	① 販路を広げる	57	59
	② 経費を節減する	39	44
	③ 情報力を強化する	22	19
	④ 新しい事業を始める	17	6
借入の難易度	⑤ 流通経路の見直しをする	13	6
		-9	-1

### [来期の景況見通し]

業況		-18	-4
売上額		15	8
収益		2	0
販売価格		30	29
仕入価格		42	43
在庫		11	4
資金繰り		-25	-6
雇用	残業時間	-4	-1
	人手	-22	-13

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り  
 \* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度  
 \* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 小売業

### [今期の景況]

		全体		家具・建具 ・じゅう器		飲食店		飲食料品		衣服、呉服、 身の回り品	
		杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都
業況		-5	-14	-	-30	2	-5	-9	-15	-56	-31
売上額		13	-2	-	-24	-3	12	21	-6	-20	-13
収益		9	-10	-	-29	-23	-1	16	-11	-19	-17
販売価格		48	28	-	22	44	34	65	34	11	16
仕入価格		47	46	-	40	62	62	53	51	-3	33
在庫		-6	2	-	-10	-2	0	-7	1	-19	9
資金繰り		-12	-11	-	-9	-21	-12	5	-12	-31	-23
雇用											
同期比	残業時間	-8	-1	-	4	11	4	-7	-3	-20	-3
	人手	-8	-11	-	-7	-11	-18	-7	-11	0	-7
経営上の 問題点	売上額	24	5	-	-4	11	28	22	1	0	-7
	収益	27	-8	-	-21	11	6	14	-12	0	-17
	販売価格	49	33	-	28	33	41	57	37	20	26
	① 仕入先からの値上げ要請	35	22	-	35	67	38	29	24	-	17
	② 同業者間の競争の激化	24	19	-	28	-	16	21	17	-	14
重点経営 施策	③ 売上の停滞・減少	24	35	-	45	22	35	29	34	40	45
	④ 人手不足	19	13	-	10	22	24	21	12	-	8
	⑤ 天候の不順	16	4	-	3	11	2	21	5	40	4
	① 経費を節減する	43	45	-	48	33	58	43	45	40	30
	② 仕入先を開拓・選別する	22	8	-	10	22	13	36	9	-	9
③ 宣伝・広告を強化する	22	20	-	17	11	21	21	17	-	22	
④ 人材を確保する	16	9	-	3	22	14	21	11	-	5	
⑤ 商店街事業を活性化させる	16	13	-	21	11	12	14	15	20	15	
借入の難易度		-7	-4	-	0	-14	-8	0	-4	-33	-10

### [来期の景況見通し]

業況		-3	-11	-	-20	10	0	-19	-13	-37	-26
売上額		6	-1	-	-17	3	14	-3	-5	-22	-15
収益		6	-9	-	-19	-16	1	-4	-10	-21	-21
販売価格		35	24	-	24	38	27	40	29	-1	12
仕入価格		43	39	-	41	58	53	44	44	-3	26
在庫		0	0	-	-4	-3	-2	2	1	-17	4
資金繰り		-14	-11	-	-9	-17	-11	-2	-11	-34	-21
雇用											
同期比	残業時間	-8	-1	-	4	11	4	-7	-2	-20	-3
	人手	-11	-11	-	-7	-11	-19	-14	-12	0	-7

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## サービス業

### [今期の景況]

	全体		洗濯、理容、美容業		自動車整備業、 駐車場業		
	杉並区	全都	杉並区	全都	杉並区	全都	
業況	6	-4	-3	-19	-51	-10	
売上額	22	8	-7	-7	4	6	
収益	17	-1	-6	-14	1	-5	
料金価格	14	18	9	17	25	18	
材料価格	42	42	33	41	44	46	
資金繰り	4	-8	3	-15	-6	-10	
雇用	残業時間	9	1	9	-2	0	2
	人手	-30	-24	0	-8	-75	-23
同期比	売上額	30	14	0	0	0	7
	収益	13	1	-36	-15	0	-10
経営上の 問題点	① 人手不足	37	28	9	10	75	22
	② 材料価格の上昇	35	24	36	29	75	26
	③ 売上の停滞・減少	22	28	27	33	25	27
	④ 同業者間の競争の激化	20	24	55	27	-	24
	⑤ 人件費の増加	17	21	9	13	-	9
重点 経営 施策	① 販路を広げる	41	37	55	22	-	46
	② 人材を確保する	37	26	-	8	50	16
	③ 経費を節減する	35	43	64	48	50	46
	④ 宣伝・広告を強化する	13	15	18	22	-	10
	⑤ 提携先を見つける	11	8	-	4	-	9
借入の難易度	-5	-3	-13	-12	-33	-7	

### [来期の景況見通し]

業況	2	-2	-9	-16	-31	-8	
売上額	3	9	-11	-4	-32	0	
収益	0	1	-18	-12	-29	-8	
料金価格	7	17	1	15	23	17	
材料価格	27	39	32	39	3	41	
資金繰り	-1	-9	0	-15	-26	-14	
雇用	残業時間	2	1	0	-2	25	2
	人手	-33	-25	0	-8	-75	-20

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

## 建設業

### [今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		10	10
売上額		17	16
受注残		18	15
施工高		26	19
収益		13	1
請負価格		28	24
材料価格		75	62
在庫		3	-1
資金繰り		-10	-3
雇用	残業時間	2	3
	人手	-29	-31
同期比	売上額	31	16
	収益	10	1
経営上の問題点	① 材料価格の上昇	55	56
	② 人手不足	37	38
	③ 売上の停滞・減少	20	20
	④ 人件費の増加	16	11
	⑤ 利幅の縮小	14	16
重点経営施策	① 販路を広げる	49	36
	② 人材を確保する	43	40
	③ 経費を節減する	37	44
	④ 情報力を強化する	20	17
	⑤ 技術力を高める	8	19
借入の難易度		-2	2

### [来期の景況見通し]

業況		25	10
売上額		16	12
受注残		10	10
施工高		16	13
収益		8	0
請負価格		23	21
材料価格		72	54
在庫		2	-1
資金繰り		-7	-3
雇用	残業時間	0	1
	人手	-31	-31

## 不動産業

### [今期の景況]

		全体	
		杉並区	全都
業況		11	6
売上額		12	8
収益		22	4
販売価格		39	22
仕入価格		56	31
在庫		-17	-12
資金繰り		22	3
雇用	残業時間	0	-1
	人手	-19	-9
同期比	売上額	15	8
	収益	19	2
経営上の問題点	① 商品物件の高騰	46	33
	② 商品物件の不足	42	29
	③ 同業者間の競争の激化	27	28
	④ 売上の停滞・減少	27	16
	⑤ 利幅の縮小	15	15
重点経営施策	① 情報力を強化する	46	40
	② 不動産の有効活用を図る	27	12
	③ 宣伝・広告を強化する	27	21
	④ 販路を広げる	27	29
	⑤ 人材を確保する	15	9
借入の難易度		4	5

### [来期の景況見通し]

業況		14	4
売上額		14	4
収益		10	1
販売価格		31	18
仕入価格		42	26
在庫		-19	-13
資金繰り		15	1
雇用	残業時間	0	0
	人手	-24	-9

\* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

\* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

\* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

# 中小企業景況調査 転記表

(令和5年7月～9月期)

製造業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

## 中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		対前期比	令和5年10月～12月期	
	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期			7月～9月期
業況	良い	-	10.0	9.1	-	20.0	10.0	20.0	20.0	10.0	22.2	9.1	10.0	34.6	18.2	22.2	23.1	19.2	
	普通	70.0	60.0	45.4	90.0	40.0	50.0	70.0	50.0	60.0	66.7	72.7	70.0	61.6	72.7	70.4	69.2	69.3	
	悪い	30.0	30.0	45.5	10.0	40.0	40.0	10.0	30.0	30.0	11.1	18.2	20.0	3.8	9.1	7.4	7.7	11.5	
	D・I	-30.0	-20.0	-36.4	-10.0	-20.0	-30.0	10.0	-10.0	-20.0	11.1	-9.1	-10.0	30.8	9.1	14.8	15.4	7.7	
	修正値	<b>-29.9</b>	<b>-17.1</b>	<b>-37.4</b>	<b>-12.1</b>	<b>-14.9</b>	<b>-32.5</b>	<b>4.0</b>	<b>-4.2</b>	<b>-21.8</b>	<b>10.8</b>	<b>-10.2</b>	<b>-15.6</b>	<b>27.5</b>	<b>4.0</b>	<b>6.1</b>	<b>17.9</b>	<b>-21.4</b>	<b>9.0</b>
	傾向値	-41.9		-37.7		-32.3		-24.1		-17.9		-13.2		-3.4		3.5			
売上額	増加	10.0	10.0	18.2	20.0	20.0	18.2	20.0	30.0	30.0	10.0	9.1	30.0	50.0	18.2	37.0	23.1	34.6	
	変らず	60.0	70.0	45.4	80.0	60.0	54.5	70.0	70.0	50.0	90.0	72.7	70.0	46.2	81.8	51.9	69.2	53.9	
	減少	30.0	20.0	36.4	-	20.0	27.3	10.0	-	20.0	-	18.2	-	3.8	-	11.1	7.7	11.5	
	D・I	-20.0	-10.0	-18.2	20.0	0.0	-9.1	10.0	30.0	10.0	10.0	-9.1	30.0	46.2	18.2	25.9	15.4	23.1	
	修正値	<b>-21.9</b>	<b>-4.5</b>	<b>-21.3</b>	<b>7.3</b>	<b>4.8</b>	<b>-11.7</b>	<b>4.6</b>	<b>33.3</b>	<b>4.7</b>	<b>16.8</b>	<b>-10.7</b>	<b>11.0</b>	<b>43.1</b>	<b>15.1</b>	<b>19.3</b>	<b>18.8</b>	<b>-23.8</b>	<b>30.3</b>
	傾向値	-37.0		-28.2		-19.1		-10.8		-3.3		1.6		8.5		16.3			
受注残	増加	20.0	10.0	18.2	10.0	20.0	18.2	10.0	30.0	10.0	-	18.2	-	42.3	9.1	25.9	23.1	19.2	
	変らず	50.0	60.0	54.5	70.0	50.0	54.5	70.0	60.0	70.0	90.0	72.7	90.0	53.9	72.7	74.1	65.4	69.3	
	減少	30.0	30.0	27.3	20.0	30.0	27.3	20.0	10.0	20.0	10.0	9.1	10.0	3.8	18.2	-	11.5	11.5	
	D・I	-10.0	-20.0	-9.1	-10.0	-10.0	-9.1	-10.0	20.0	-10.0	-10.0	9.1	-10.0	38.5	-9.1	25.9	11.6	7.7	
	修正値	<b>-8.5</b>	<b>-15.2</b>	<b>-13.8</b>	<b>-12.5</b>	<b>-2.4</b>	<b>-14.2</b>	<b>-10.9</b>	<b>23.0</b>	<b>-10.1</b>	<b>-2.7</b>	<b>-0.5</b>	<b>-12.5</b>	<b>38.5</b>	<b>-13.3</b>	<b>20.8</b>	<b>10.7</b>	<b>-17.7</b>	<b>13.2</b>
	傾向値	-41.5		-27.9		-16.7		-11.0		-9.8		-7.5		0.8		11.4			
収益	増加	20.0	-	9.1	30.0	30.0	18.2	20.0	20.0	10.0	10.0	9.1	-	34.6	-	37.0	15.4	30.8	
	変らず	60.0	90.0	63.6	70.0	50.0	72.7	80.0	70.0	50.0	90.0	63.6	90.0	50.0	100.0	44.5	61.5	53.8	
	減少	20.0	10.0	27.3	-	20.0	9.1	-	10.0	40.0	-	27.3	10.0	15.4	-	18.5	23.1	15.4	
	D・I	0.0	-10.0	-18.2	30.0	10.0	9.1	20.0	10.0	-30.0	10.0	-18.2	-10.0	19.2	0.0	18.5	-7.7	15.4	
	修正値	<b>1.6</b>	<b>-4.1</b>	<b>-19.6</b>	<b>25.1</b>	<b>11.2</b>	<b>1.3</b>	<b>10.9</b>	<b>12.9</b>	<b>-26.2</b>	<b>16.4</b>	<b>-15.8</b>	<b>-12.9</b>	<b>14.6</b>	<b>-6.8</b>	<b>5.1</b>	<b>-3.7</b>	<b>-9.5</b>	<b>18.1</b>
	傾向値	-29.5		-18.2		-7.9		0.5		-0.8		-4.6		-3.4		-2.4			
価格動向	販売価格	0.0	-10.0	27.3	10.0	30.0	27.3	10.0	30.0	40.0	0.0	45.5	40.0	42.4	45.5	44.5	27.0	15.4	
	〃 修正値	<b>-2.6</b>	<b>-8.8</b>	<b>24.4</b>	<b>10.0</b>	<b>26.5</b>	<b>21.4</b>	<b>12.4</b>	<b>25.8</b>	<b>32.8</b>	<b>4.5</b>	<b>36.1</b>	<b>35.4</b>	<b>35.2</b>	<b>32.5</b>	<b>47.3</b>	<b>23.1</b>	<b>12.1</b>	<b>24.1</b>
	〃 傾向値	-8.2		-2.5		6.9		14.3		21.8		29.1		32.9		38.8			
	原材料価格	-10.0	10.0	18.2	0.0	30.0	36.4	50.0	40.0	70.0	40.0	63.6	60.0	69.2	54.5	77.8	57.7	57.7	
	〃 修正値	<b>-9.3</b>	<b>12.5</b>	<b>13.5</b>	<b>3.1</b>	<b>27.0</b>	<b>27.1</b>	<b>44.1</b>	<b>35.0</b>	<b>68.0</b>	<b>38.2</b>	<b>53.2</b>	<b>61.3</b>	<b>65.4</b>	<b>42.3</b>	<b>66.9</b>	<b>53.1</b>	<b>1.5</b>	<b>54.0</b>
	〃 傾向値	-1.3		-0.2		5.8		15.8		32.1		47.7		58.3		66.7			
在庫・繰り	原材料在庫数量	0.0	0.0	9.1	0.0	-10.0	-9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	0.0	3.7	0.0	3.8	
	〃 修正値	<b>1.5</b>	<b>-2.2</b>	<b>6.9</b>	<b>1.5</b>	<b>-6.8</b>	<b>-8.6</b>	<b>-2.2</b>	<b>1.0</b>	<b>1.4</b>	<b>-2.5</b>	<b>-3.6</b>	<b>1.0</b>	<b>7.2</b>	<b>-0.5</b>	<b>1.4</b>	<b>1.4</b>	<b>-5.8</b>	<b>0.9</b>
	資金繰り	0.0	20.0	-18.2	-10.0	0.0	-9.1	10.0	10.0	-10.0	0.0	-18.2	-10.0	3.9	-18.2	3.7	0.0	3.8	
〃 修正値	<b>-1.9</b>	<b>20.1</b>	<b>-21.4</b>	<b>-9.2</b>	<b>6.8</b>	<b>-15.0</b>	<b>4.0</b>	<b>15.8</b>	<b>-10.5</b>	<b>-0.9</b>	<b>-19.0</b>	<b>-8.3</b>	<b>5.9</b>	<b>-22.4</b>	<b>-5.0</b>	<b>0.1</b>	<b>-10.9</b>	<b>-1.2</b>	
前年同期比	売上額	10.0		0.0		10.0		0.0		10.0		18.2		46.2		40.7			
	収益	20.0		0.0		20.0		0.0		-20.0		-9.1		30.8		29.6			
雇用	残業時間	-20.0	-10.0	0.0	-10.0	-10.0	0.0	-20.0	-10.0	-20.0	-20.0	-9.1	-20.0	-3.8	-9.1	-7.4	-3.8	-3.7	
	人手	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-10.0	0.0	0.0	-20.0	-27.0	-18.2	-33.3	-30.8	-29.6	
借入金	借入をした (%)	30.0	30.0	18.2	10.0	40.0	27.3	20.0	30.0	20.0	18.2	20.0	46.2	27.3	18.5	30.8		18.5	
	借入をしなない (%)	70.0	70.0	81.8	90.0	60.0	72.7	80.0	70.0	80.0	81.8	80.0	53.8	72.7	81.5	69.2		81.5	
	借入難易度	0.0		0.0		0.0		0.0		-25.0		-25.0		4.0		12.0			
有効回答事業所数		10		11		10		10		10		11		26		27			

製造業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和5年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		対 前期比	令和5年 10月～12月期	
	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期			7月～9月期
設備投資動向(%)	現在の設備	10.0	0.0	9.1	11.1	10.0	9.1	0.0	10.0	-10.0	0.0	-9.1	-10.0	-11.5	-18.2	-3.7	-11.5	-7.4	
	実施した	0.0	0.0	9.1	0.0	20.0	18.2	10.0	20.0	20.0	0.0	0.0	22.2	38.5	33.3	25.9	48.0	40.7	
	事業用地・建物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8.3	9.1	
	機械・設備の新・増設	-	-	-	-	50.0	50.0	-	50.0	50.0	-	-	100.0	50.0	66.7	42.9	16.7	45.5	
	機械・設備の更改	-	-	100.0	-	50.0	50.0	100.0	50.0	50.0	-	-	50.0	30.0	33.3	42.9	75.0	45.5	
	事務機器	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	-	40.0	-	14.3	16.7	9.1	
	車両	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	-	-	50.0	10.0	-	14.3	16.7	9.1	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14.3	-	9.1
	実施しない	100.0	100.0	90.9	100.0	80.0	81.8	90.0	80.0	80.0	100.0	77.8	61.5	66.7	74.1	52.0	-	59.3	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	50.0	-	45.5	-	50.0	-	40.0	-	50.0	-	36.4	-	23.1	-	25.9	-	-
人手不足		-	-	9.1	-	10.0	-	10.0	-	10.0	-	27.3	-	30.8	-	29.6	-	-	
大手企業との競争の激化		20.0	-	9.1	-	10.0	-	20.0	-	10.0	-	9.1	-	7.7	-	3.7	-	-	
同業者間の競争の激化		40.0	-	9.1	-	10.0	-	40.0	-	20.0	-	9.1	-	11.5	-	11.1	-	-	
親企業による選別の強化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
輸入製品との競争の激化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.7	-	-	
合理化の不足		-	-	-	-	10.0	-	-	-	-	-	-	-	3.8	-	3.7	-	-	
利幅の縮小		40.0	-	36.4	-	30.0	-	20.0	-	20.0	-	27.3	-	23.1	-	22.2	-	-	
原材料高		20.0	-	18.2	-	40.0	-	30.0	-	30.0	-	36.4	-	38.5	-	51.9	-	-	
販売納入先からの値下げ要請		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.8	-	3.7	-	-	
仕入先からの値上げ要請		10.0	-	-	-	-	-	10.0	-	20.0	-	27.3	-	23.1	-	29.6	-	-	
人件費の増加		-	-	-	-	10.0	-	10.0	-	10.0	-	9.1	-	7.7	-	7.4	-	-	
人件費以外の経費増加		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.8	-	-	-	-	
工場・機械の狭小・老朽化		10.0	-	9.1	-	10.0	-	10.0	-	10.0	-	9.1	-	3.8	-	-	-	-	
生産能力の不足		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.8	-	3.7	-	-	
下請の確保難		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.8	-	-	-	-	
代金回収の悪化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
地価の高騰		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
天候の不順		10.0	-	9.1	-	-	-	-	-	-	-	9.1	-	3.8	-	-	-	-	
地場産業の衰退		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
大手企業・工場の縮小・撤退	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
為替レートの変動	10.0	-	9.1	-	10.0	-	-	-	10.0	-	-	-	3.8	-	3.7	-	-		
その他	-	-	18.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
問題なし	-	-	18.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.7	-	7.4	-	-		
重点経営施策(%)	販路を広げる	90.0	-	81.8	-	100.0	-	90.0	-	70.0	-	72.7	-	76.9	-	74.1	-	-	
	経費を節減する	70.0	-	63.6	-	50.0	-	60.0	-	50.0	-	36.4	-	26.9	-	25.9	-	-	
	情報力を強化する	20.0	-	18.2	-	10.0	-	10.0	-	10.0	-	9.1	-	11.5	-	22.2	-	-	
	新製品・技術を開発する	-	-	18.2	-	10.0	-	-	-	10.0	-	18.2	-	23.1	-	18.5	-	-	
	不採算部門を整理・縮小する	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.7	-	-	
	提携先を見つける	10.0	-	-	-	-	-	-	-	10.0	-	27.3	-	15.4	-	-	-	-	
	機械化を推進する	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.7	-	11.1	-	-	
	人材を確保する	10.0	-	18.2	-	20.0	-	10.0	-	20.0	-	27.3	-	26.9	-	37.0	-	-	
	パート化を図る	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	教育訓練を強化する	10.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7.7	-	3.7	-	-	
	労働条件を改善する	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	工場・機械を増設・移転する	10.0	-	9.1	-	10.0	-	10.0	-	30.0	-	9.1	-	7.7	-	7.4	-	-	
	不動産の有効活用を図る	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.7	-	-	
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
特になし	-	-	-	-	-	-	10.0	-	10.0	-	9.1	-	3.8	-	7.4	-	-		
有効回答事業所数	10		11		10		10		10		11		26		27				



卸売業  
 地域名: 杉並区  
 中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		対前期比	令和5年 10月～12月期
	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期				
業況	良い	7.7	7.7	7.7	-	15.4	7.7	-	-	15.4	-	15.4	15.4	16.0	23.1	21.7	12.0		18.2	
	普通	30.8	38.5	46.1	53.8	46.1	38.5	77.8	50.0	46.1	100.0	61.5	46.1	52.0	61.5	56.6	52.0		59.1	
	悪い	61.5	53.8	46.2	46.2	38.5	53.8	22.2	50.0	38.5	-	23.1	38.5	32.0	15.4	21.7	36.0		22.7	
	D・I	-53.8	-46.1	-38.5	-46.2	-23.1	-46.1	-22.2	-50.0	-23.1	0.0	-7.7	-23.1	-16.0	7.7	0.0	-24.0		-4.5	
	修正値	-53.1	-49.4	-37.8	-43.8	-19.4	-40.3	-25.3	-44.8	-23.6	-14.1	-10.7	-22.9	-14.2	2.1	-6.6	-12.6	7.6	-18.4	
	傾向値	-47.3	-46.7	-46.7	-41.4	-36.4	-36.4	-36.4	-30.6	-30.6	-22.9	-18.1	-14.5							
売上額	増加	15.4	7.7	7.7	7.7	15.4	7.7	-	7.7	30.8	-	30.8	23.1	40.0	23.1	30.4	24.0		26.1	
	変らず	38.5	53.8	69.2	61.5	46.1	84.6	88.9	61.5	61.5	100.0	53.8	61.5	44.0	69.2	56.6	60.0		65.2	
	減少	46.1	38.5	23.1	30.8	38.5	7.7	11.1	30.8	7.7	-	15.4	15.4	16.0	7.7	13.0	16.0		8.7	
	D・I	-30.7	-30.8	-15.4	-23.1	-23.1	0.0	-11.1	-23.1	23.1	0.0	15.4	7.7	24.0	15.4	17.4	8.0		17.4	
	修正値	-23.3	-33.3	-15.3	-19.1	-23.0	-4.9	-14.2	-17.0	17.1	-3.9	9.6	6.4	20.6	2.7	19.9	14.5	-0.7	14.5	
	傾向値	-40.0	-32.8	-32.8	-26.3	-22.5	-22.5	-13.4	-2.8	7.0	16.4									
収益	増加	15.4	7.7	7.7	15.4	7.7	7.7	-	-	23.1	-	23.1	23.1	28.0	23.1	13.0	12.0		8.7	
	変らず	38.5	53.8	69.2	53.8	61.5	84.6	88.9	76.9	53.8	100.0	53.8	46.1	48.0	61.5	74.0	56.0		82.6	
	減少	46.1	38.5	23.1	30.8	30.8	7.7	11.1	23.1	23.1	-	23.1	30.8	24.0	15.4	13.0	32.0		8.7	
	D・I	-30.7	-30.8	-15.4	-15.4	-23.1	0.0	-11.1	-23.1	0.0	0.0	0.0	-7.7	4.0	7.7	0.0	-20.0		0.0	
	修正値	-29.5	-30.8	-15.7	-14.7	-21.2	-7.3	-12.1	-16.3	-5.1	0.3	-4.8	-9.9	5.4	-4.7	1.8	-10.3	-3.8	1.7	
	傾向値	-40.0	-34.5	-34.5	-27.1	-22.5	-22.5	-16.2	-10.5	-5.2	-0.4									
価格動向	販売価格	0.0	0.0	-7.7	0.0	23.1	0.0	44.4	23.1	38.5	44.4	30.8	46.2	64.0	38.4	52.2	52.0		39.1	
	修正値	1.8	-1.0	-6.0	0.0	17.1	3.1	35.0	17.1	37.0	32.5	32.7	41.9	51.7	40.4	40.8	45.2	-10.9	30.4	
	傾向値	-6.9	-4.4	-4.4	0.1	9.4	19.8	29.4	39.3	45.4										
	仕入価格	30.8	15.4	15.4	23.1	30.8	30.8	55.6	38.5	58.3	55.6	61.5	61.5	64.0	53.8	56.5	48.0		43.5	
	修正値	33.2	17.4	12.4	25.7	22.4	30.4	55.6	27.1	55.2	52.1	55.9	62.5	55.2	51.2	58.2	39.5	1.0	42.4	
	傾向値	18.9	21.2	21.2	21.8	28.1	36.6	45.8	55.7	60.0										
在庫金・繰り	在庫価格	7.7	7.7	7.7	0.0	15.4	7.7	-11.1	15.4	7.7	0.0	15.4	0.0	16.0	15.4	13.1	16.0		8.7	
	修正値	14.1	8.4	4.7	6.5	7.7	4.5	-8.5	7.4	12.0	1.1	11.6	7.2	7.5	10.3	17.0	7.5	9.5	10.8	
	資金繰り	-30.8	-30.8	-38.5	-30.8	-30.8	-38.5	-22.2	-30.8	-38.5	-22.2	-46.2	-46.2	-32.0	-38.5	-21.7	-28.0		-21.8	
	修正値	-31.8	-30.1	-35.9	-29.6	-29.4	-36.3	-20.8	-30.7	-39.3	-23.0	-44.9	-44.7	-29.6	-37.1	-23.1	-26.0	6.5	-24.6	
前年同期比	売上額	-15.4	-23.1	-23.1	11.1	23.1	7.7	12.0	7.7	12.0	4.3									
	収益	7.7	-30.8	-23.1	0.0	0.0	7.7	8.0	17.4											
	販売価格	7.7	-7.7	0.0	33.3	46.2	15.4	64.0	56.5											
雇用	残業時間	0.0	-7.7	0.0	0.0	0.0	-11.1	-7.7	0.0	11.1	-7.7	7.7	4.0	-7.7	-8.7	0.0		-4.3		
	人手	-8.4	-16.7	-8.4	-8.4	0.0	-8.4	-11.1	-8.4	-7.7	-11.1	-7.7	0.0	-24.0	-15.4	-26.1	-16.0	-21.7		
借入金	借入をした(%)	30.8	0.0	0.0	15.4	0.0	0.0	0.0	15.4	0.0	30.8	15.4	28.0	30.8	8.7	8.0		17.4		
	借入をしな(%)	69.2	100.0	100.0	84.6	100.0	100.0	100.0	84.6	100.0	69.2	84.6	72.0	69.2	91.3	92.0		82.6		
	借入難易度	-18.2	-30.8	-30.8	-30.8	-37.5	-8.4	-8.4	-18.2	-8.7										
有効回答事業所数	13	13	13	9	13	13	25	23												

卸売業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和5年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		対前期比	令和5年10月～12月期	
	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期					
設備投資動向(%)	現在の設備	-8.3	-15.4	-7.7	-8.3	-7.7	-7.7	-22.2	-7.7	0.0	-22.2	-7.7	0.0	-12.0	-7.7	-8.7	-12.0			-8.7	
	実施した	7.7	7.7	0.0	23.1	8.3	7.7	11.1	8.3	8.3	11.1	7.7	25.0	24.0	23.1	17.4	24.0			21.7	
	事業用地・建物	-	100.0	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	50.0	100.0	25.0	33.3			20.0	
	機械・設備の新・増設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7	33.3	50.0	33.3			40.0	
	機械・設備の更改	100.0	100.0	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-	25.0	33.3			-	
	投資内容																				
	事務機器	100.0	-	-	-	100.0	100.0	-	100.0	-	-	100.0	100.0	-	-	-	-				20.0
	車両	-	-	-	33.3	-	100.0	-	100.0	-	-	-	-	-	33.3	-	-	16.7			40.0
	その他	-	-	-	33.3	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-			-
	実施しない	92.3	92.3	100.0	76.9	91.7	92.3	88.9	91.7	91.7	88.9	92.3	75.0	76.0	76.9	82.6	76.0				78.3
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	61.5		76.9		61.5		66.7		30.8		30.8		32.0		26.1					
	人手不足	15.4		15.4		7.7		11.1		23.1		23.1		28.0		30.4					
	同業者間の競争の激化	23.1		23.1		23.1		11.1		38.5		46.2		28.0		30.4					
	輸入品との競争の激化	-		-		7.7		11.1		7.7		7.7		4.0		4.3					
	流通経路の変化による競争の激化	-		-		-		-		-		-		8.0		4.3					
	合理化の不足	-		-		7.7		-		-		-		4.0		-					
	小口注文・多頻度配達が増加	7.7		7.7		7.7		-		15.4		7.7		4.0		4.3					
	利幅の縮小	15.4		23.1		15.4		11.1		30.8		15.4		40.0		34.8					
	取扱商品の陳腐化	-		-		-		-		-		-		-		-					
	販売商品の不足	7.7		-		-		-		-		-		8.0		13.0					
	販売納入先からの値下げ要請	-		7.7		-		-		7.7		-		-		-					
	仕入先からの値上げ要請	7.7		15.4		30.8		44.4		30.8		23.1		32.0		34.8					
	人件費の増加	-		-		-		-		-		-		8.0		4.3					
	人件費以外の経費の増加	7.7		7.7		7.7		11.1		7.7		23.1		8.0		4.3					
	取引先の減少	15.4		7.7		15.4		11.1		15.4		23.1		16.0		8.7					
	店舗の狭小・老朽化	-		-		-		11.1		-		7.7		-		4.3					
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-					
	地価の高騰	-		-		-		-		-		-		-		4.3					
	駐車場の確保難	-		7.7		-		-		-		-		-		-					
	天候の不順	-		-		-		11.1		7.7		15.4		-		8.7					
地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-						
為替レートの変動	7.7		23.1		23.1		33.3		23.1		23.1		8.0		8.7						
大手企業・工場への縮小・撤退	7.7		7.7		7.7		11.1		7.7		7.7		-		-						
その他	15.4		7.7		-		-		7.7		-		4.0		-						
問題なし	-		-		-		-		-		-		4.0		4.3						
重点経営施策(%)	販路を広げる	69.2		76.9		61.5		88.9		69.2		61.5		52.0		56.5					
	経費を削減する	38.5		69.2		61.5		44.4		53.8		61.5		36.0		39.1					
	品揃えを充実する	7.7		-		23.1		22.2		7.7		7.7		8.0		8.7					
	情報力を強化する	30.8		53.8		46.2		44.4		38.5		53.8		28.0		21.7					
	新しい事業を始める	-		-		-		11.1		15.4		7.7		12.0		17.4					
	提携先を見つける	7.7		7.7		7.7		-		-		7.7		4.0		4.3					
	機械化を推進する	-		-		-		-		7.7		7.7		8.0		4.3					
	人材を確保する	15.4		15.4		7.7		22.2		15.4		15.4		28.0		13.0					
	パート化を図る	7.7		7.7		-		-		-		-		-		4.3					
	教育訓練を強化する	-		7.7		7.7		-		-		7.7		4.0		4.3					
	流通経路の見直しをする	7.7		7.7		15.4		22.2		7.7		23.1		12.0		13.0					
	取引先を支援する	7.7		7.7		7.7		11.1		15.4		7.7		4.0		8.7					
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		7.7		-		-		-					
	労働条件を改善する	7.7		7.7		7.7		-		-		-		4.0		8.7					
	不動産の有効活用を図る	-		-		-		-		7.7		7.7		4.0		-					
その他	-		-		-		11.1		-		-		4.0		4.3						
特になし	7.7		-		-		-		-		-		-		-						
有効回答事業所数		13		13		13		9		13		13		25		23					

小売業  
 地域名: 杉並区  
 中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		対前期比	令和5年 10月～12月期
	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期			
業況	良い	10.0	9.7	6.7	6.7	16.7	10.0	20.0	13.3	11.1	12.5	11.5	11.1	14.3	11.5	13.5	14.7		10.8	
	普通	46.7	32.3	50.0	56.6	50.0	50.0	48.0	60.0	59.3	58.3	69.3	48.2	71.4	69.3	67.6	64.7		73.0	
	悪い	43.3	58.0	43.3	36.7	33.3	40.0	32.0	26.7	29.6	29.2	19.2	40.7	14.3	19.2	18.9	20.6		16.2	
	D・I	-33.3	-48.3	-36.6	-30.0	-16.6	-30.0	-12.0	-13.4	-18.5	-16.7	-7.7	-29.6	0.0	-7.7	-5.4	-5.9		-5.4	
	修正値	<b>-34.1</b>	<b>-47.5</b>	<b>-42.2</b>	<b>-30.8</b>	<b>-12.6</b>	<b>-36.1</b>	<b>-11.2</b>	<b>-8.6</b>	<b>-18.9</b>	<b>-14.8</b>	<b>-14.4</b>	<b>-30.0</b>	<b>0.8</b>	<b>-15.8</b>	<b>-5.2</b>	<b>-2.8</b>	<b>-6.0</b>		<b>-3.4</b>
	傾向値	-42.0		-38.8		-34.5		-27.6		-22.8		-17.3		-11.6		-8.7				
売上額	増加	13.3	9.7	13.3	10.0	20.0	13.3	15.4	10.0	14.8	8.0	15.4	14.8	34.3	11.5	29.7	26.5		27.0	
	変わらず	56.7	48.4	50.0	56.7	60.0	46.7	61.5	66.7	74.1	72.0	69.2	59.3	45.7	65.4	51.4	50.0		56.8	
	減少	30.0	41.9	36.7	33.3	20.0	40.0	23.1	23.3	11.1	20.0	15.4	25.9	20.0	23.1	18.9	23.5		16.2	
	D・I	-16.7	-32.2	-23.4	-23.3	0.0	-26.7	-7.7	-13.3	3.7	-12.0	0.0	-11.1	14.3	-11.6	10.8	3.0		10.8	
	修正値	<b>-22.1</b>	<b>-32.3</b>	<b>-26.8</b>	<b>-26.0</b>	<b>3.0</b>	<b>-31.4</b>	<b>-4.3</b>	<b>-3.6</b>	<b>-4.3</b>	<b>-12.1</b>	<b>-2.5</b>	<b>-14.5</b>	<b>14.1</b>	<b>-16.4</b>	<b>12.5</b>	<b>10.4</b>	<b>-1.6</b>		<b>5.8</b>
	傾向値	-38.4		-31.1		-23.4		-15.0		-9.4		-3.9		0.8		4.9				
収益	増加	6.7	9.7	10.0	6.7	16.7	10.0	19.2	10.0	11.1	8.0	15.4	7.4	31.4	11.5	29.7	26.5		29.7	
	変わらず	63.3	51.6	50.0	60.0	53.3	50.0	53.9	66.7	63.0	68.0	57.7	59.3	48.6	53.9	51.4	50.0		54.1	
	減少	30.0	38.7	40.0	33.3	30.0	40.0	26.9	23.3	25.9	24.0	26.9	33.3	20.0	34.6	18.9	23.5		16.2	
	D・I	-23.3	-29.0	-30.0	-26.6	-13.3	-30.0	-7.7	-13.3	-14.8	-16.0	-11.5	-25.9	11.4	-23.1	10.8	3.0		13.5	
	修正値	<b>-26.6</b>	<b>-29.6</b>	<b>-33.1</b>	<b>-27.8</b>	<b>-8.9</b>	<b>-34.1</b>	<b>-6.5</b>	<b>-5.5</b>	<b>-17.8</b>	<b>-16.3</b>	<b>-14.0</b>	<b>-25.4</b>	<b>11.8</b>	<b>-26.5</b>	<b>8.7</b>	<b>6.5</b>	<b>-3.1</b>		<b>5.9</b>
	傾向値	-39.6		-34.3		-28.7		-21.6		-17.5		-14.1		-8.7		-3.3				
価格動向	販売価格	-6.7	0.0	-13.4	-10.0	-6.6	-16.7	15.4	0.0	25.9	8.0	15.4	18.5	40.0	15.4	56.8	32.4		43.2	
	〃修正値	<b>-8.0</b>	<b>-0.9</b>	<b>-12.0</b>	<b>-9.5</b>	<b>-7.7</b>	<b>-14.3</b>	<b>14.7</b>	<b>-2.0</b>	<b>19.6</b>	<b>4.9</b>	<b>17.5</b>	<b>15.7</b>	<b>34.5</b>	<b>17.6</b>	<b>47.5</b>	<b>25.9</b>	<b>13.0</b>		<b>34.5</b>
	〃傾向値	-2.4		-3.7		-5.9		-4.8		1.3		8.9		18.4		29.4				
	仕入価格	6.7	12.9	10.0	3.3	40.0	16.7	42.4	33.3	44.5	36.0	38.4	44.5	68.5	38.5	59.5	56.0		54.1	
	〃修正値	<b>9.0</b>	<b>8.6</b>	<b>9.9</b>	<b>3.8</b>	<b>38.8</b>	<b>17.3</b>	<b>32.1</b>	<b>33.0</b>	<b>45.8</b>	<b>26.5</b>	<b>39.4</b>	<b>42.4</b>	<b>60.9</b>	<b>39.1</b>	<b>47.1</b>	<b>51.3</b>	<b>-13.8</b>		<b>43.2</b>
	〃傾向値	5.7		8.9		14.4		21.9		29.5		37.8		44.9		50.6				
在庫・繰り	在庫数量	-6.7	6.5	-10.0	-6.7	0.0	-10.0	0.0	-6.7	-11.5	-8.0	-8.0	-11.5	-5.7	-8.0	-5.4	-5.9		0.0	
	〃修正値	<b>-4.8</b>	<b>7.7</b>	<b>-10.4</b>	<b>-4.8</b>	<b>-0.1</b>	<b>-10.0</b>	<b>0.2</b>	<b>-7.3</b>	<b>-8.3</b>	<b>-6.3</b>	<b>-6.4</b>	<b>-8.7</b>	<b>-6.0</b>	<b>-6.5</b>	<b>-5.8</b>	<b>-7.6</b>	<b>0.4</b>		<b>0.4</b>
	資金繰り	-20.0	-32.2	-20.0	-13.3	-20.0	-13.3	-7.7	-20.0	-3.7	-8.0	-11.6	-7.4	-11.4	-11.6	-13.5	-8.8		-13.5	
	〃修正値	<b>-21.6</b>	<b>-31.8</b>	<b>-23.4</b>	<b>-17.0</b>	<b>-16.9</b>	<b>-15.7</b>	<b>-6.3</b>	<b>-15.4</b>	<b>-6.0</b>	<b>-7.4</b>	<b>-13.8</b>	<b>-10.9</b>	<b>-7.5</b>	<b>-12.6</b>	<b>-12.3</b>	<b>-4.5</b>	<b>-4.8</b>		<b>-14.2</b>
前年同期比	売上額	-6.7		-10.0		10.0		-3.8		14.8		11.6		8.5		24.3				
	収益	-10.0		-16.7		6.7		-11.6		-11.1		-3.9		11.5		27.0				
	販売価格	-3.4		-3.3		10.0		11.5		18.5		19.2		40.0		48.7				
雇用	残業時間	0.0	-9.7	-6.7	0.0	0.0	-10.0	-3.9	0.0	-3.7	4.0	0.0	-3.7	-8.5	7.7	-8.1	-8.8		-8.1	
	人手	-13.4	-16.1	-16.7	-13.4	-3.3	-13.3	-7.7	-3.3	-3.7	-15.4	-11.6	0.0	-17.1	-7.7	-8.1	-11.8		-10.8	
借入金	借入をした(%)	10.0	0.0	0.0	0.0	6.7	6.9	3.8	6.7	7.4	3.8	0.0	3.7	17.1	20.0	13.9	8.8		10.8	
	借入をしない(%)	90.0	100.0	100.0	100.0	93.3	93.1	96.2	93.3	92.6	96.2	100.0	96.3	82.9	80.0	86.1	91.2		89.2	
	借入難易度	4.1		-8.7		-4.4		6.3		0.0		-11.7		7.7		-6.9				
有効回答事業所数		30		30		30		26		27		26		35		37				

小売業

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和5年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		対前期比	令和5年 10月～12月期
	10月～12月期	1月～3月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期		
設備投資動向 (%)	現在の設備	-6.7	-9.7	-13.3	-6.9	-10.0	-13.3	0.0	-6.7	-7.4	-3.8	-3.8	-7.4	-2.8	-4.0	-2.7	-3.0		-2.7	
	実施した	3.3	6.7	10.0	0.0	13.3	6.7	16.0	13.3	3.7	12.5	8.0	7.4	8.6	4.2	2.8	3.0		8.6	
	事業用土地・建物	100.0	50.0	66.7	-	25.0	50.0	50.0	25.0	100.0	33.3	50.0	50.0	-	100.0	-	-		33.3	
	事務機器	-	50.0	33.3	-	25.0	50.0	50.0	25.0	-	33.3	50.0	50.0	33.3	-	100.0	100.0		33.3	
	車両	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-	-	66.7	-	-	-		33.3	
	投資内容																			
	その他	-	-	-	-	50.0	-	25.0	50.0	-	33.3	-	-	-	-	-	-		-	
実施しない	96.7	93.3	90.0	100.0	86.7	93.3	84.0	86.7	96.3	87.5	92.0	92.6	91.4	95.8	97.2	97.0		91.4		
経営上の問題点 (%)	売上の停滞・減少	50.0		46.7		33.3		30.8		29.6		23.1		20.0		24.3				
	人手不足	23.3		20.0		20.0		19.2		11.1		11.5		20.0		18.9				
	同業者間の競争の激化	23.3		20.0		16.7		15.4		14.8		11.5		20.0		24.3				
	大型店との競争の激化	20.0		16.7		20.0		15.4		14.8		15.4		8.6		13.5				
	輸入製品との競争の激化	-		3.3		3.3		3.8		-		-		-		-				
	利幅の縮小	10.0		23.3		16.7		19.2		22.2		15.4		17.1		16.2				
	取扱商品の陳腐化	3.3		-		-		-		-		-		-		-				
	販売商品の不足	-		-		3.3		-		-		-		2.9		2.7				
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		-		-		-		-		2.9		2.7				
	仕入先からの値上げ要請	16.7		10.0		20.0		26.9		33.3		30.8		40.0		35.1				
	人件費の増加	10.0		3.3		6.7		3.8		3.7		11.5		8.6		10.8				
	人件費以外の経費の増加	-		-		-		3.8		-		-		2.9		-				
	取引先の減少	3.3		10.0		6.7		7.7		3.7		3.8		5.7		2.7				
	商圏人口の減少	16.7		16.7		6.7		7.7		7.4		7.7		11.4		8.1				
	商店街の集客力の低下	33.3		20.0		13.3		3.8		14.8		11.5		14.3		10.8				
	店舗の狭小・老朽化	3.3		10.0		3.3		3.8		3.7		3.8		2.9		-				
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	地価の高騰	-		-		-		-		3.7		-		-		-				
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-				
	天候の不順	3.3		3.3		10.0		-		7.4		7.7		11.4		16.2				
地場産業の衰退	3.3		-		-		-		-		3.8		2.9		2.7					
大手企業・工場の縮小・撤退	3.3		-		-		-		-		-		-		-					
その他	6.7		6.7		3.3		3.8		3.7		3.8		-		-					
問題なし	3.3		6.7		6.7		19.2		22.2		19.2		11.4		10.8					
重点経営施策 (%)	品揃えを改善する	10.0		20.0		16.7		15.4		22.2		15.4		11.4		13.5				
	経費を削減する	36.7		40.0		36.7		46.2		40.7		38.5		37.1		43.2				
	宣伝・広告を強化する	33.3		26.7		23.3		15.4		7.4		15.4		20.0		21.6				
	新しい事業を始める	-		-		3.3		-		3.7		-		5.7		2.7				
	店舗・設備を改装する	6.7		6.7		6.7		7.7		3.7		7.7		5.7		2.7				
	仕入先を開拓・選別する	6.7		13.3		13.3		15.4		7.4		11.5		17.1		21.6				
	営業時間を延長する	6.7		6.7		3.3		-		3.7		-		-		-				
	売れ筋商品を取り扱う	3.3		6.7		10.0		3.8		14.8		3.8		11.4		16.2				
	商店街事業を活性化させる	33.3		20.0		16.7		7.7		11.1		11.5		17.1		16.2				
	機械化を推進する	6.7		-		6.7		3.8		3.7		-		2.9		2.7				
	人材を確保する	23.3		16.7		20.0		11.5		11.1		7.7		14.3		16.2				
	パート化を図る	-		3.3		-		-		-		-		-		2.7				
	教育訓練を強化する	3.3		10.0		-		-		-		-		8.6		5.4				
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		-				
	不動産の有効活用を図る	3.3		3.3		3.3		-		7.4		15.4		5.7		2.7				
その他	-		-		-		-		3.7		-		-		-					
特になし	16.7		13.3		23.3		26.9		25.9		23.1		17.1		13.5					
有効回答事業所数		30		30		30		26		27		26		35		37				

サービス業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		対前期比	令和5年 10月～12月期
	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期		
業況	良い	6.5	9.7	3.2	6.5	6.9	6.5	8.3	7.1	8.0	12.5	8.0	4.0	20.5	4.0	21.7	22.7		15.2	
	普通	48.3	54.8	58.1	61.2	48.3	61.2	41.7	42.9	60.0	37.5	56.0	64.0	52.2	60.0	63.1	54.6		73.9	
	悪い	45.2	35.5	38.7	32.3	44.8	32.3	50.0	50.0	32.0	50.0	36.0	32.0	27.3	36.0	15.2	22.7		10.9	
	D・I	-38.7	-25.8	-35.5	-25.8	-37.9	-25.8	-41.7	-42.9	-24.0	-37.5	-28.0	-28.0	-6.8	-32.0	6.5	0.0		4.3	
	修正値	<b>-37.8</b>	<b>-26.2</b>	<b>-36.8</b>	<b>-24.2</b>	<b>-31.8</b>	<b>-25.6</b>	<b>-38.9</b>	<b>-37.7</b>	<b>-23.6</b>	<b>-35.3</b>	<b>-32.2</b>	<b>-26.5</b>	<b>-4.2</b>	<b>-33.5</b>	<b>5.6</b>	<b>0.8</b>	<b>9.8</b>		<b>2.3</b>
	傾向値	-35.5		-34.2		-34.4		-36.5		-36.6		-33.8		-29.0		-19.1				
売上額	増加	12.9	12.9	6.5	16.7	13.3	9.7	12.5	16.7	12.0	8.3	12.0	12.0	34.1	12.0	37.0	31.8		15.2	
	変わらず	51.6	61.3	54.8	56.6	60.0	61.3	66.7	53.3	68.0	79.2	72.0	68.0	54.5	76.0	54.3	56.8		73.9	
	減少	35.5	25.8	38.7	26.7	26.7	29.0	20.8	30.0	20.0	12.5	16.0	20.0	11.4	12.0	8.7	11.4		10.9	
	D・I	-22.6	-12.9	-32.2	-10.0	-13.4	-19.3	-8.3	-13.3	-8.0	-4.2	-4.0	-8.0	22.7	0.0	28.3	20.4		4.3	
	修正値	<b>-22.8</b>	<b>-13.5</b>	<b>-29.5</b>	<b>-9.5</b>	<b>-9.7</b>	<b>-17.4</b>	<b>-9.5</b>	<b>-9.8</b>	<b>-8.4</b>	<b>-4.3</b>	<b>-5.1</b>	<b>-8.5</b>	<b>20.4</b>	<b>-0.9</b>	<b>21.5</b>	<b>18.4</b>	<b>1.1</b>		<b>2.8</b>
	傾向値	-33.9		-29.0		-24.9		-20.5		-17.3		-12.0		-3.9		5.2				
収益	増加	6.5	9.7	9.7	10.0	10.0	9.7	8.3	13.3	12.0	8.3	8.0	8.0	27.3	4.0	32.6	29.5		13.0	
	変わらず	58.0	64.5	54.8	63.3	53.3	58.0	66.7	56.7	64.0	66.7	76.0	68.0	56.8	80.0	56.5	56.9		76.1	
	減少	35.5	25.8	35.5	26.7	36.7	32.3	25.0	30.0	24.0	25.0	16.0	24.0	15.9	16.0	10.9	13.6		10.9	
	D・I	-29.0	-16.1	-25.8	-16.7	-26.7	-22.6	-16.7	-16.7	-12.0	-16.7	-8.0	-16.0	11.4	-12.0	21.7	15.9		2.1	
	修正値	<b>-29.5</b>	<b>-15.7</b>	<b>-25.7</b>	<b>-15.2</b>	<b>-24.0</b>	<b>-19.8</b>	<b>-15.3</b>	<b>-15.9</b>	<b>-13.6</b>	<b>-16.0</b>	<b>-12.4</b>	<b>-15.3</b>	<b>11.4</b>	<b>-11.4</b>	<b>17.4</b>	<b>10.5</b>	<b>6.0</b>		<b>0.0</b>
	傾向値	-35.5		-30.6		-27.4		-25.3		-22.4		-18.1		-11.1		-1.5				
価格動向	料金価格	0.0	0.0	3.2	-3.4	6.6	0.0	8.3	6.7	8.0	8.3	12.0	4.0	31.8	16.0	15.2	22.7		6.5	
	修正値	<b>-0.4</b>	<b>-0.7</b>	<b>3.7</b>	<b>-4.5</b>	<b>5.6</b>	<b>3.1</b>	<b>7.2</b>	<b>3.4</b>	<b>7.9</b>	<b>6.8</b>	<b>11.0</b>	<b>3.3</b>	<b>27.3</b>	<b>16.8</b>	<b>14.1</b>	<b>17.6</b>	<b>-13.2</b>		<b>6.6</b>
	傾向値	-3.5		-0.8		1.6		3.5		5.5		7.6		11.9		15.9				
	材料価格	12.9	3.3	29.0	16.7	50.0	38.7	58.3	43.4	60.0	45.8	56.0	44.0	47.7	44.0	47.8	38.6		28.2	
	修正値	<b>12.3</b>	<b>1.0</b>	<b>26.1</b>	<b>14.5</b>	<b>44.9</b>	<b>33.0</b>	<b>50.6</b>	<b>42.3</b>	<b>56.7</b>	<b>41.1</b>	<b>53.1</b>	<b>42.3</b>	<b>45.1</b>	<b>39.4</b>	<b>42.4</b>	<b>38.0</b>	<b>-2.7</b>		<b>26.8</b>
	傾向値	5.6		9.6		18.3		30.7		43.4		52.7		55.8		54.2				
在庫・繰り	資金繰り	-19.4	-6.4	-16.2	-10.0	-10.0	-6.4	-8.3	-10.0	0.0	-4.1	-4.0	0.0	-2.3	-4.0	2.2	2.2		-2.2	
	修正値	<b>-20.5</b>	<b>-6.2</b>	<b>-15.7</b>	<b>-12.4</b>	<b>-9.4</b>	<b>-4.9</b>	<b>-7.2</b>	<b>-8.9</b>	<b>-2.2</b>	<b>-3.9</b>	<b>-4.9</b>	<b>-3.3</b>	<b>-1.2</b>	<b>-3.9</b>	<b>3.5</b>	<b>3.9</b>	<b>4.7</b>		<b>-1.2</b>
前年同期比	売上額	-25.8		-22.6		-6.6		0.0		-4.0		8.0		40.9		30.4				
	収益	-29.0		-20.0		-13.8		-17.4		-12.5		-12.5		15.9		13.0				
雇用	残業時間	-9.7	-3.2	-9.6	-6.5	-3.3	-9.6	0.0	-3.3	8.0	0.0	8.0	4.0	11.3	4.1	8.7	2.3		2.1	
	人手	-12.9	-12.9	-16.2	-12.9	-20.0	-16.2	-33.3	-16.7	-20.0	-33.3	-28.0	-20.0	-31.8	-25.0	-30.4	-32.6		-32.6	
借入金	借入をした(%)	9.7	3.2	12.9	9.7	16.7	12.9	12.5	6.7	16.0	8.3	8.0	8.0	15.9	12.0	6.5	11.4		13.0	
	借入をしない(%)	90.3	96.8	87.1	90.3	83.3	87.1	87.5	93.3	84.0	91.7	92.0	92.0	84.1	88.0	93.5	88.6		87.0	
	借入難易度	8.3		20.0		8.3		18.8		13.3		12.5		0.0		-5.2				
有効回答事業所数		31		31		30		24		25		25		44		46				

サービス業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

### 中小企業景況調査 転記表 No.2

令和5年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		対前期比	令和5年 10月～12月期
	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期		
設備投資動向(%)	現在の設備	-6.5	0.0	-3.3	-6.5	-6.7	-6.7	-4.3	-6.7	-4.0	-4.3	-4.0	-4.0	-2.2	-4.0	-6.5	-2.3	-6.5
	実施した	13.3	12.9	16.1	16.7	20.7	16.1	8.7	24.1	8.0	8.7	16.0	8.0	25.0	16.0	24.4	21.4	16.3
	事業用地・建物	25.0	-	-	-	16.7	-	-	14.3	-	-	25.0	-	18.2	25.0	9.1	11.1	42.9
	機械・設備の新・増設	-	50.0	-	-	16.7	-	-	14.3	-	-	-	-	9.1	-	9.1	-	-
	機械・設備の更改	25.0	25.0	-	20.0	33.3	-	-	42.9	-	-	-	-	18.2	-	18.2	-	14.3
	事務機器	-	-	20.0	20.0	-	20.0	-	-	-	-	-	-	27.3	-	9.1	22.2	-
	車両	50.0	25.0	80.0	60.0	50.0	80.0	100.0	42.9	100.0	100.0	75.0	100.0	45.5	75.0	54.5	66.7	42.9
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11.1	-
	実施しない	86.7	87.1	83.9	83.3	79.3	83.9	91.3	75.9	92.0	91.3	84.0	92.0	75.0	84.0	75.6	78.6	83.7
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	51.6	-	48.4	-	43.3	-	33.3	-	28.0	-	28.0	-	22.7	-	21.7	-
人手不足		16.1	-	22.6	-	20.0	-	20.8	-	20.0	-	28.0	-	31.8	-	37.0	-	-
同業者間の競争の激化		29.0	-	16.1	-	23.3	-	16.7	-	16.0	-	16.0	-	18.2	-	19.6	-	-
大企業との競争の激化		-	-	-	-	10.0	-	12.5	-	-	-	8.0	-	6.8	-	8.7	-	-
合理化の不足		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
利幅の縮小		12.9	-	12.9	-	10.0	-	8.3	-	4.0	-	12.0	-	9.1	-	13.0	-	-
取扱事務の陳腐化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.3	-	2.2	-	-
材料価格の上昇		9.7	-	16.1	-	33.3	-	20.8	-	36.0	-	28.0	-	31.8	-	34.8	-	-
料金の値下げ要請		3.2	-	-	-	-	-	4.2	-	4.0	-	8.0	-	-	-	-	-	-
人件費の増加		12.9	-	12.9	-	10.0	-	4.2	-	4.0	-	8.0	-	15.9	-	17.4	-	-
人件費以外の経費の増加		3.2	-	-	-	3.3	-	8.3	-	8.0	-	12.0	-	4.5	-	2.2	-	-
技術力の不足		-	-	-	-	6.7	-	4.2	-	4.0	-	4.0	-	-	-	-	-	-
取引先の減少		6.5	-	9.7	-	6.7	-	4.2	-	4.0	-	4.0	-	9.1	-	4.3	-	-
商圏人口の減少		6.5	-	12.9	-	3.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
地価の高騰		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.3	-	2.2	-	-
駐車場の確保難		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
店舗・設備の狭小・老朽化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.3	-	2.2	-	-
代金回収の悪化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.3	-	2.2	-	-
天候の不順		-	-	-	-	3.3	-	4.2	-	8.0	-	-	-	2.3	-	2.2	-	-
地場産業の衰退		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大手企業・工場の縮小・撤退	3.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
その他	9.7	-	9.7	-	-	-	4.2	-	-	-	4.0	-	6.8	-	-	-	-	
問題なし	19.4	-	19.4	-	10.0	-	20.8	-	20.0	-	20.0	-	13.6	-	13.0	-	-	
重点経営施策(%)	販路を広げる	51.6	-	54.8	-	60.0	-	50.0	-	44.0	-	40.0	-	47.7	-	41.3	-	-
	経費を削減する	51.6	-	58.1	-	46.7	-	50.0	-	52.0	-	44.0	-	34.1	-	34.8	-	-
	宣伝・広告を強化する	22.6	-	9.7	-	16.7	-	12.5	-	20.0	-	12.0	-	13.6	-	13.0	-	-
	新しい事業を始める	3.2	-	3.2	-	3.3	-	-	-	-	-	-	-	4.5	-	6.5	-	-
	店舗・設備を改装する	-	-	3.2	-	3.3	-	-	-	-	-	4.0	-	4.5	-	4.3	-	-
	提携先を見つける	-	-	-	-	3.3	-	8.3	-	4.0	-	8.0	-	4.5	-	10.9	-	-
	技術力を強化する	12.9	-	12.9	-	20.0	-	4.2	-	4.0	-	16.0	-	2.3	-	6.5	-	-
	機械化を推進する	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.3	-	-	-	-
	人材を確保する	12.9	-	16.1	-	26.7	-	20.8	-	16.0	-	24.0	-	25.0	-	37.0	-	-
	パート化を図る	6.5	-	3.2	-	3.3	-	-	-	-	-	-	-	2.3	-	-	-	-
	教育訓練を強化する	6.5	-	6.5	-	3.3	-	8.3	-	8.0	-	4.0	-	9.1	-	6.5	-	-
	労働条件を改善する	-	-	-	-	3.3	-	-	-	-	-	4.0	-	11.4	-	8.7	-	-
	不動産の有効活用を図る	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特になし	16.1	-	12.9	-	6.7	-	16.7	-	16.0	-	16.0	-	13.6	-	10.9	-	-	
有効回答事業所数	31		31		30		24		25		25		44		46			

建設業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

### 中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		対 前期比	令和5年 10月～12月期
	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期				
業況	良い	19.2	7.7	15.4	15.4	19.2	7.7	13.6	8.0	25.0	13.0	21.7	20.8	22.7	18.2	27.1	31.8		34.8	
	普通	61.6	65.4	53.8	65.4	69.3	69.2	81.9	76.0	58.3	74.0	47.9	66.7	68.2	59.1	58.3	59.1		58.7	
	悪い	19.2	26.9	30.8	19.2	11.5	23.1	4.5	16.0	16.7	13.0	30.4	12.5	9.1	22.7	14.6	9.1		6.5	
	D・I	0.0	-19.2	-15.4	-3.8	7.7	-15.4	9.1	-8.0	8.3	0.0	-8.7	8.3	13.6	-4.5	12.5	22.7		28.3	
	修正値	-4.6	-19.3	-14.4	-4.8	10.1	-17.6	9.6	-1.5	2.8	-0.9	-2.7	4.3	16.9	-4.6	9.6	27.3	-7.3	25.0	
傾向値	-19.5		-12.3		-6.8		-2.2		1.4		3.3		4.8		6.0					
売上額	増加	23.1	7.7	11.5	15.4	26.9	15.4	26.1	11.5	12.5	13.0	21.7	12.5	36.4	13.6	32.7	34.1		24.5	
	変わらず	42.3	61.5	65.4	61.5	57.7	65.4	60.9	73.1	70.8	78.3	52.2	75.0	52.2	63.7	51.0	59.1		69.4	
	減少	34.6	30.8	23.1	23.1	15.4	19.2	13.0	15.4	16.7	8.7	26.1	12.5	11.4	22.7	16.3	6.8		6.1	
	D・I	-11.5	-23.1	-11.6	-7.7	11.5	-3.8	13.1	-3.9	-4.2	4.3	-4.4	0.0	25.0	-9.1	16.4	27.3		18.4	
	修正値	-13.4	-24.1	-17.0	-4.4	17.2	-8.4	15.4	-0.7	-6.2	1.1	-4.1	3.0	30.6	-10.3	16.8	28.6	-13.8	16.4	
傾向値	-20.7		-16.7		-10.6		-3.7		1.3		3.1		5.7		7.8					
受注残	増加	26.9	7.7	15.4	19.2	19.2	7.7	21.7	7.7	16.7	8.7	17.4	12.5	34.9	13.6	25.0	30.2		18.8	
	変わらず	38.5	61.5	61.5	57.7	65.4	69.2	65.3	76.9	70.8	82.6	60.9	70.8	55.8	63.7	64.6	60.5		72.9	
	減少	34.6	30.8	23.1	23.1	15.4	23.1	13.0	15.4	12.5	8.7	21.7	16.7	9.3	22.7	10.4	9.3		8.3	
	D・I	-7.7	-23.1	-7.7	-3.9	3.8	-15.4	8.7	-7.7	4.2	0.0	-4.3	-4.2	25.6	-9.1	14.6	20.9		10.5	
	修正値	-10.6	-22.4	-10.1	-2.1	7.7	-16.9	12.2	-6.1	-0.6	-1.5	-2.5	-1.8	29.1	-8.1	17.7	19.6	-11.4	10.1	
傾向値	-17.9		-13.8		-9.6		-4.7		0.8		2.7		5.8		9.3					
施工高	増加	26.9	7.7	15.4	23.1	23.1	7.7	17.4	7.7	20.8	13.0	26.1	12.5	34.1	22.7	28.6	31.8		26.5	
	変わらず	50.0	69.2	61.5	65.4	57.7	69.2	69.6	73.1	66.7	78.3	52.2	75.0	59.1	54.6	63.2	61.4		67.4	
	減少	23.1	23.1	23.1	11.5	19.2	23.1	13.0	19.2	12.5	8.7	21.7	12.5	6.8	22.7	8.2	6.8		6.1	
	D・I	3.8	-15.4	-7.7	11.6	3.9	-15.4	4.4	-11.5	8.3	4.3	4.4	0.0	27.3	0.0	20.4	25.0		20.4	
	修正値	-2.4	-17.2	-11.6	9.3	10.9	-16.7	9.0	-3.8	-0.3	0.4	4.2	-2.1	33.6	-0.1	25.5	31.2	-8.1	15.9	
傾向値	-14.6		-10.5		-6.8		-2.3		1.7		3.7		8.2		13.1					
収益	増加	23.1	7.7	11.5	15.4	26.9	3.8	8.7	11.5	8.3	13.0	17.4	8.3	27.3	4.5	22.4	29.5		20.4	
	変わらず	53.8	69.2	65.4	65.4	61.6	77.0	73.9	65.4	75.0	78.3	47.8	83.4	56.8	63.7	61.3	59.1		73.5	
	減少	23.1	23.1	23.1	19.2	11.5	19.2	17.4	23.1	16.7	8.7	34.8	8.3	15.9	31.8	16.3	11.4		6.1	
	D・I	0.0	-15.4	-11.6	-3.8	15.4	-15.4	-8.7	-11.6	-8.4	4.3	-17.4	0.0	11.4	-27.3	6.1	18.1		14.3	
	修正値	-7.3	-19.4	-10.2	-3.2	16.0	-13.2	-2.7	-9.3	-14.6	-1.5	-13.1	0.9	10.0	-22.2	12.5	16.7	2.5	7.9	
傾向値	-15.1		-11.4		-6.7		-2.5		-2.3		-4.1		-5.3		-3.9					
価格動向	請負価格	7.7	-7.7	7.7	-3.9	23.1	7.7	13.1	19.2	8.3	26.1	-4.4	8.3	34.1	4.5	28.6	22.7		30.6	
	〃修正値	8.1	-10.6	7.0	-0.1	20.6	7.2	14.2	15.7	8.2	20.7	-1.8	13.4	28.8	6.1	27.7	19.8	-1.1	22.5	
	〃傾向値	-4.7		-0.4		4.8		10.3		13.0		11.5		11.4		14.7				
	材料価格	50.0	15.4	57.7	38.5	69.2	57.7	69.7	69.2	79.2	56.6	78.3	79.2	79.5	77.3	75.5	65.9		69.4	
〃修正値	44.0	19.0	48.5	34.5	72.5	47.1	71.6	69.2	69.9	58.7	70.3	71.2	84.3	66.0	75.0	68.1	-9.3	71.5		
〃傾向値	15.7		25.5		40.9		55.8		65.3		71.5		75.4		77.4					
在庫金・繰り	在庫数量	-3.9	-3.8	0.0	-7.7	0.0	0.0	-8.7	-3.8	-8.3	-13.1	-13.7	-12.5	-2.3	-19.0	2.0	-2.3		2.1	
	〃修正値	-6.1	-3.5	-1.0	-9.7	0.8	-1.5	-6.0	-0.2	-9.5	-11.1	-13.7	-13.8	-2.8	-19.2	2.6	-2.0	5.4	1.9	
	資金繰り	-7.7	3.9	-3.8	0.0	3.9	0.0	0.0	-3.8	-8.3	-17.4	-26.1	0.0	4.5	-13.6	-10.2	4.5		-10.2	
〃修正値	-7.7	5.4	-6.6	-1.2	3.4	-1.1	0.5	-5.0	-7.6	-14.5	-24.2	-2.5	2.5	-13.1	-10.3	1.2	-12.8	-6.9		
前年同期比	売上額	-11.6		-7.7		23.1		0.0		-4.1		-8.7		29.6		30.7				
	収益	-11.5		-11.6		15.4		-4.3		-16.7		-17.4		9.0		10.2				
雇用	残業時間	-3.9	-3.9	-7.7	0.0	-3.9	-4.0	0.0	-3.9	4.2	0.0	-4.3	0.0	6.8	-13.1	2.0	-4.6		0.0	
	人手	-20.0	-15.4	-30.8	-28.0	-20.0	-32.0	-30.5	-12.0	-33.4	-31.9	-43.5	-37.5	-34.1	-34.8	-28.6	-40.9		-30.7	
借入金	借入をした (%)	15.4	15.4	15.4	11.5	23.1	11.5	21.7	11.5	25.0	4.3	21.7	33.3	31.8	18.2	36.7	31.8		22.4	
	借入をしない (%)	84.6	84.6	84.6	88.5	76.9	88.5	78.3	88.5	75.0	95.7	78.3	66.7	68.2	81.8	63.3	68.2		77.6	
	借入難易度	0.0		-8.3		0.0		0.0		4.8		5.0		4.7		-2.2				
有効回答事業所数		26		26		26		23		24		23		45		49				

建設業

地域名: 杉並区

中分類: 業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和5年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		対前期比	令和5年 10月～12月期
	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期		
設備投資動向(%)	現在の設備	-4.0	-4.0	-4.2	-4.0	0.0	-8.3	-4.3	0.0	0.0	-4.3	-4.3	0.0	-9.1	-4.3	-4.1	-9.1	-4.1
	実施した	24.0	19.2	11.5	20.0	15.4	15.4	13.6	11.5	17.4	9.1	31.8	21.7	22.7	22.7	21.7	16.3	17.8
	事業用地・建物	16.7	20.0	-	20.0	-	-	-	-	-	-	14.3	20.0	30.0	20.0	30.0	28.6	37.5
	機械・設備の新・増設	16.7	20.0	-	20.0	75.0	-	33.3	33.3	-	50.0	-	-	20.0	-	-	-	12.5
	機械・設備の更改	33.3	60.0	-	20.0	25.0	-	66.7	-	25.0	50.0	28.6	40.0	10.0	20.0	-	28.6	-
	事務機器	33.3	20.0	33.3	20.0	-	25.0	-	33.3	25.0	-	42.9	40.0	20.0	20.0	-	14.3	12.5
	車両	50.0	20.0	66.7	60.0	50.0	75.0	33.3	66.7	75.0	50.0	71.4	40.0	60.0	60.0	60.0	57.1	62.5
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10.0	-	12.5
	実施しない	76.0	80.8	88.5	80.0	84.6	84.6	86.4	88.5	82.6	90.9	68.2	78.3	77.3	77.3	78.3	83.7	82.2
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	30.8	-	30.8	-	23.1	-	26.1	-	16.7	-	21.7	-	17.8	-	20.4	-
人手不足		34.6	-	38.5	-	34.6	-	43.5	-	45.8	-	39.1	-	46.7	-	36.7	-	-
大手企業との競争激化		15.4	-	3.8	-	-	-	4.3	-	4.2	-	8.7	-	2.2	-	10.2	-	-
同業者間の競争の激化		23.1	-	23.1	-	19.2	-	17.4	-	12.5	-	13.0	-	6.7	-	14.3	-	-
親企業による選別の強化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合理化の不足		3.8	-	3.8	-	-	-	4.3	-	-	-	-	2.2	-	4.1	-	-	-
利幅の縮小		15.4	-	15.4	-	26.9	-	8.7	-	20.8	-	17.4	-	17.8	-	14.3	-	-
材料価格の上昇		50.0	-	42.3	-	50.0	-	52.2	-	54.2	-	65.2	-	64.4	-	55.1	-	-
下請の確保難		3.8	-	3.8	-	11.5	-	13.0	-	25.0	-	17.4	-	8.9	-	12.2	-	-
駐車場・資材置場の確保難		-	-	-	-	-	-	-	-	-	4.3	-	4.4	-	6.1	-	-	-
人件費の増加		3.8	-	3.8	-	7.7	-	4.3	-	8.3	-	8.7	-	8.9	-	16.3	-	-
人件費以外の経費の増加		3.8	-	7.7	-	-	-	-	-	-	8.7	-	2.2	-	2.0	-	-	-
技術力の不足		3.8	-	3.8	-	-	-	-	-	4.2	-	4.3	-	-	-	-	-	-
代金回収の悪化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
天候の不順		-	-	3.8	-	3.8	-	4.3	-	4.2	-	-	-	4.4	-	2.0	-	-
地場産業の衰退		-	-	-	-	-	-	4.3	-	-	-	-	-	-	-	2.0	-	-
大手企業・工場の縮小・撤退		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	7.7	-	3.8	-	8.7	-	-	-	-	-	-	-	2.0	-	-	
問題なし	11.5	-	15.4	-	15.4	-	8.7	-	16.7	-	17.4	-	6.7	-	6.1	-	-	
重点経営施策(%)	販路を広げる	30.8	-	30.8	-	26.9	-	34.8	-	41.7	-	39.1	-	35.6	-	49.0	-	-
	経費を削減する	50.0	-	53.8	-	34.6	-	60.9	-	33.3	-	34.8	-	31.1	-	36.7	-	-
	情報力を強化する	23.1	-	34.6	-	26.9	-	30.4	-	12.5	-	26.1	-	15.6	-	20.4	-	-
	新しい工法を導入する	7.7	-	-	-	3.8	-	4.3	-	4.2	-	-	-	4.4	-	-	-	-
	新しい事業を始める	-	-	-	-	3.8	-	-	-	-	-	4.3	-	4.4	-	4.1	-	-
	技術力を高める	38.5	-	19.2	-	11.5	-	4.3	-	4.2	-	8.7	-	4.4	-	8.2	-	-
	人材を確保する	34.6	-	42.3	-	53.8	-	34.8	-	45.8	-	43.5	-	55.6	-	42.9	-	-
	パート化を図る	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	教育訓練を強化する	3.8	-	-	-	3.8	-	-	-	8.3	-	13.0	-	13.3	-	6.1	-	-
	労働条件を改善する	3.8	-	3.8	-	-	-	-	-	8.3	-	4.3	-	11.1	-	6.1	-	-
	不動産の有効活用を図る	3.8	-	3.8	-	3.8	-	4.3	-	8.3	-	4.3	-	2.2	-	6.1	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2.2	-	2.0	-	-	-	
特になし	15.4	-	19.2	-	19.2	-	21.7	-	20.8	-	21.7	-	8.9	-	4.1	-	-	
有効回答事業所数	26	26	26	26	26	26	23	24	24	23	23	45	45	49	49	49	49	49



不動産業  
地域名: 杉並区  
中分類: 業種合計

### 中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年7月～9月期

注: 各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和3年		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		対前期比	令和5年 10月～12月期
	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期				
業況	良い	5.6	5.6	-	5.6	5.6	-	15.4	5.6	5.9	15.4	11.8	11.8	20.8	-	23.1	17.4		25.0	
	普通	72.2	72.2	83.3	66.6	72.2	88.9	61.5	72.2	76.5	61.5	76.4	76.4	66.7	88.2	65.4	69.6		66.7	
	悪い	22.2	22.2	16.7	27.8	22.2	11.1	23.1	22.2	17.6	23.1	11.8	11.8	12.5	11.8	11.5	13.0		8.3	
	D・I	-16.6	-16.6	-16.7	-22.2	-16.6	-11.1	-7.7	-16.6	-11.7	-7.7	0.0	0.0	8.3	-11.8	11.6	4.4		16.7	
	修正値	<b>-14.1</b>	<b>-12.9</b>	<b>-23.2</b>	<b>-19.0</b>	<b>-4.4</b>	<b>-15.2</b>	<b>-9.0</b>	<b>-11.0</b>	<b>-9.2</b>	<b>-6.8</b>	<b>-7.0</b>	<b>3.3</b>	<b>21.3</b>	<b>-14.9</b>	<b>10.7</b>	<b>11.4</b>	<b>-10.6</b>		<b>14.0</b>
	傾向値	-14.6		-15.3		-17.3		-16.2		-13.8		-11.1		-5.9		-0.4				
売上額	増加	11.1	16.7	16.7	11.1	5.6	-	7.7	5.6	17.6	7.7	29.4	5.9	16.7	11.8	26.9	8.7		24.0	
	変わらず	50.0	66.6	55.5	61.1	72.2	77.8	69.2	77.7	64.8	76.9	58.8	88.2	62.5	64.7	53.9	82.6		72.0	
	減少	38.9	16.7	27.8	27.8	22.2	22.2	23.1	16.7	17.6	15.4	11.8	5.9	20.8	23.5	19.2	8.7		4.0	
	D・I	-27.8	0.0	-11.1	-16.7	-16.6	-22.2	-15.4	-11.1	0.0	-7.7	17.6	0.0	-4.1	-11.7	7.7	0.0		20.0	
	修正値	<b>-25.8</b>	<b>1.4</b>	<b>-17.9</b>	<b>-15.7</b>	<b>-3.4</b>	<b>-22.7</b>	<b>-14.8</b>	<b>-4.1</b>	<b>-0.2</b>	<b>-10.3</b>	<b>6.6</b>	<b>-0.7</b>	<b>9.2</b>	<b>-9.6</b>	<b>11.6</b>	<b>8.5</b>	<b>2.4</b>		<b>13.5</b>
	傾向値	-30.8		-29.9		-26.4		-20.7		-14.3		-7.2		-2.0		2.4				
収益	増加	11.1	11.1	11.1	16.7	5.6	-	7.7	11.1	11.8	15.4	23.5	11.8	20.8	5.9	30.8	4.3		12.0	
	変わらず	61.1	66.7	66.7	61.1	72.2	83.3	61.5	72.2	64.7	61.5	64.7	82.3	66.7	64.7	57.7	91.4		84.0	
	減少	27.8	22.2	22.2	22.2	22.2	16.7	30.8	16.7	23.5	23.1	11.8	5.9	12.5	29.4	11.5	4.3		4.0	
	D・I	-16.7	-11.1	-11.1	-5.5	-16.6	-16.7	-23.1	-5.6	-11.7	-7.7	11.7	5.9	8.3	-23.5	19.3	0.0		8.0	
	修正値	<b>-16.2</b>	<b>-7.7</b>	<b>-15.3</b>	<b>-5.5</b>	<b>-5.0</b>	<b>-18.7</b>	<b>-21.8</b>	<b>-1.2</b>	<b>-12.1</b>	<b>-5.5</b>	<b>4.2</b>	<b>2.8</b>	<b>18.1</b>	<b>-20.3</b>	<b>21.9</b>	<b>4.5</b>	<b>3.8</b>		<b>9.6</b>
	傾向値	-29.2		-25.7		-20.8		-17.5		-16.3		-12.8		-6.8		1.6				
価格動向	販売価格	5.9	5.5	5.9	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	11.7	0.0	41.2	23.5	29.1	5.8	38.5	8.7		36.0	
	〃 修正値	<b>7.8</b>	<b>3.7</b>	<b>3.4</b>	<b>1.2</b>	<b>4.9</b>	<b>5.8</b>	<b>0.1</b>	<b>3.0</b>	<b>11.3</b>	<b>-1.6</b>	<b>30.6</b>	<b>21.6</b>	<b>32.8</b>	<b>6.1</b>	<b>38.8</b>	<b>13.2</b>	<b>6.0</b>		<b>31.3</b>
	〃 傾向値	-4.8		-0.6		2.3		3.0		3.7		8.8		16.9		25.3				
	仕入価格	17.6	-5.5	17.6	5.9	22.2	0.0	7.7	22.2	35.3	7.7	43.8	35.3	41.7	31.3	50.1	21.7		40.0	
	〃 修正値	<b>19.4</b>	<b>-2.6</b>	<b>14.7</b>	<b>6.5</b>	<b>21.0</b>	<b>-0.8</b>	<b>13.2</b>	<b>23.6</b>	<b>33.3</b>	<b>11.3</b>	<b>36.2</b>	<b>31.7</b>	<b>37.8</b>	<b>27.5</b>	<b>55.5</b>	<b>23.2</b>	<b>17.7</b>		<b>42.1</b>
	〃 傾向値	7.8		12.2		15.1		16.0		18.5		24.0		29.7		37.4				
在庫金・繰り	在庫数量	5.5	-16.6	0.0	5.5	-5.5	0.0	-7.7	-5.5	-12.5	-15.4	-11.7	-12.5	0.0	-11.7	-19.3	0.0		-28.0	
	〃 修正値	<b>2.0</b>	<b>-11.1</b>	<b>-1.9</b>	<b>3.7</b>	<b>-3.9</b>	<b>-7.4</b>	<b>-5.0</b>	<b>-5.5</b>	<b>-14.0</b>	<b>-7.2</b>	<b>-13.4</b>	<b>-13.4</b>	<b>-0.4</b>	<b>-16.5</b>	<b>-16.5</b>	<b>-3.6</b>	<b>-16.1</b>		<b>-18.9</b>
	資金繰り	-5.5	-5.5	-5.5	-5.5	0.0	-5.5	7.7	5.6	5.9	7.7	5.8	5.9	20.8	0.0	23.1	17.4		16.0	
〃 修正値	<b>-1.6</b>	<b>0.2</b>	<b>-7.8</b>	<b>-2.1</b>	<b>-3.0</b>	<b>-8.5</b>	<b>9.6</b>	<b>3.2</b>	<b>7.4</b>	<b>9.2</b>	<b>3.7</b>	<b>8.2</b>	<b>15.2</b>	<b>-1.5</b>	<b>21.9</b>	<b>12.7</b>	<b>6.7</b>		<b>14.9</b>	
前年同期比	売上額	-27.8		-11.1		-5.6		0.0		5.9		-5.9		8.3		15.4				
	収益	-27.8		-11.1		-5.6		-7.7		5.9		-5.9		16.7		19.3				
雇用	残業時間	-11.1	-16.7	-16.7	-11.1	-22.2	-16.7	-7.7	-22.2	-17.6	-15.4	-5.9	-5.9	-4.2	-5.9	0.0	0.0		0.0	
	人手	-11.1	-11.1	-27.8	-16.7	-11.8	-22.2	-15.4	-11.8	-17.6	-15.4	-11.8	-17.6	-8.3	-11.8	-19.2	-13.0		-24.0	
借入金	借入をした(%)	38.9	22.2	33.3	22.2	22.2	16.7	23.1	22.2	23.5	23.1	17.6	35.3	37.5	35.3	38.5	47.8		40.0	
	借入をしない(%)	61.1	77.8	66.7	77.8	77.8	83.3	76.9	77.8	76.5	76.9	82.4	64.7	62.5	64.7	61.5	52.2		60.0	
	借入難易度	14.3		7.1		6.7		18.2		7.2		0.0		9.5		4.1				
有効回答事業所数		18		18		18		13		17		17		24		26				



---

## 杉並区 中小企業の景況

令和5年度第2四半期（令和5年7月～9月）

令和5年11月 発行

登録印刷物番号
---------

05-0011（3）
------------

【発行】 杉並区 産業振興センター  
杉並区上荻 1-2-1 Daiwa 荻窪タワー2階  
TEL：03（5347）9077

【調査機関】 一般社団法人 東京都信用金庫協会  
中央区京橋3-8-1 信用金庫会館 京橋別館 12F  
TEL：03（6228）8556

【分析委託業者】 株式会社 東京商工リサーチ

---

